関之関係文書目録

2025年3月

国立国会図書館憲政資料室

目録・最新の概要情報はウェブサイトに掲載しています
国立国会図書館リサーチ・ナビ「憲政資料（憲政資料室）」
(<https://ndlsearch.ndl.go.jp/rnavi/kensei/>)

凡例

- 『関之関係文書目録』〈近現代史料・関係文書目録15〉近代日本史料研究会編、政策研究大学院大学、2008の目録データをもとに整理。
- 書誌事項に関して、推定したものには〔 〕を付した。

『関之関係文書目録』の目録のデータをもとに書式の修正や記述の確認等を憲政資料室が桑田翔氏（東京大学大学院人文社会系研究科学生）及び太田聡一郎氏（東京大学大学院人文社会系研究科学生）に依頼して本目録を作成した。

目次

関之関係文書

- 1 書類（資料番号1～250）
 - 1-1 公職審査法法案・共産党非合法化法法案関係（資料番号1～5）
 - 1-2 団体等規正令関係・公安保障法法案関係（資料番号6～36）
 - 1-3 団体等規正法法案関係（資料番号37～75）
 - 1-4 特別保安法法案関係（資料番号76～111）
 - 1-5 破壊活動防止法法案関係（資料番号112～128）
 - 1-6 上記法案に明確に分類不可能な資料（2つ以上の法案が関係する資料）（資料番号129～136）
 - 1-7 立法関係資料その1（書類綴・封筒入資料）（資料番号137～144）
 - 1-8 立法関係資料その2（法案資料・法律草稿・その他立法関係資料）（資料番号145～196）
 - 1-9 公安調査庁・公安審査委員会設置関係（資料番号197～203）
 - 1-10 国会答弁・国会質疑関係書類綴（資料番号204～207）
 - 1-11 外国関係（資料番号208～235）
 - 1-12 内偵情報・共産党動向情報関係（資料番号236～240）
 - 1-13 その他（資料番号241～250）
- 2 書簡（資料番号251～254）
- 3 書籍・雑誌（資料番号255～299）
 - 3-1 書籍（関之著作）（資料番号255～260）
 - 3-2 書籍（関之著作以外）（資料番号261～269）
 - 3-3 雑誌（関之執筆）（資料番号270～294）
 - 3-4 雑誌（関之執筆以外）（資料番号295～299）

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1 書類（資料番号1～250）					
1-1 公職審査法 法案・共産党非合 法化法案関係 （資料番号1～ 5）					
1	〔公職審査法法案 に関する書類綴〕				
1-1	仮称「公職審査 法」立法要項			昭和26年〔2 月〕	数量 4枚 付属資料 資料番号1全体を纏めていた紐、 1本 記述法 印刷〔謄写（タイプ）〕・ペン 備考 「監査部原案」、「四-三」との書込 あり。 合綴注記 資料番号1-1～11までを紐綴。
1-2	公職審査委員会 （仮称）の性質に ついての諸見解				数量 2枚 記述法 印刷〔謄写（タイプ）〕
1-3	勅一と団規令の統 合化の必要性				数量 2枚 記述法 印刷〔謄写（タイプ）〕
1-4	仮称「公職審査 法」立法要項				数量 4枚 記述法 印刷〔謄写（タイプ）〕・鉛筆 備考 「既提出」、「廃案」との書込あり。
1-5	新追放制度の構想	〔法務府〕特 別審査局監査 部長			数量 1綴 記述法 印刷〔謄写（タイプ）〕・鉛筆 備考 書込あり。
1-6	公職追放令の立法 化と憲法との問題				数量 1枚 記述法 鉛筆 備考 書込あり。
1-7	団体等規正令と憲 法との問題				数量 2枚 記述法 鉛筆
1-8	連合軍占領下にお けるポ政令その他 に基く法的措置の 効力				数量 1枚 記述法 鉛筆
1-9	公職審査法（仮 称）	〔法務府特別 審査局監査部 第一課第四 係〕		昭和26年4月1 0日	数量 1綴 記述法 印刷〔謄写（タイプ）〕・鉛筆 備考 「極秘」印、「総務部長」印あり。書 込あり。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1-10	経過規定について				数量 2枚 記述法 印刷 [謄写 (タイプ)]
1-11	憲法と追放制度	福島〔法務府特別審査局監査部第一課事務官〕		昭和26年10月26日	数量 1綴 (9枚) 記述法 印刷 [謄写 (タイプ)] 備考 「総務部長」印、「福島」印あり。
2	監査部案 公職審査法条文項目				数量 6枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
3	共産党非合法化法案研究	〔法務府〕		〔昭和〕	
3-1	制定すべき法律命令	〔法務府〕			数量 2枚 付属資料 資料番号3-1~5までを綴じていたファイル、1点、ファイルを綴じていた紐、1点 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙 合綴注記 資料番号3-1~5までを紐綴。
3-2	〔制法案注〕	〔法務府〕			数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 法案作成に関する注意事項に関するメモ。
3-3	本法と憲法との問題	〔法務府〕			数量 5枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
3-4	法案研究 (第一読会)	〔法務府〕			数量 27枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 「審査委員会設置法の問題」、「問題」と題するメモを含む。
3-5	法案研究 (第二読会)	〔法務府〕			数量 5枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
4	〔共産党非合法化法案〕				
4-1	共産党非合法化法案条文項目				数量 2枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙 合綴注記 資料番号4-2とクリップで同綴。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
4-2	共産党非合法化法案の実施関係機関				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
5	司令部よりの共産党非合法化法案	関之		昭和26年3月	
5-1	法案質疑				数量 3枚 付属資料 資料番号5-1~4までを綴じていたファイル、1点、ファイルを綴じていた紐、1点 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 表題「司令部よりの」部分は後世の加筆と思われる。「関」との書込あり。 合綴注記 資料番号5-1~4までを紐綴。
5-2	〔共産党非合法化法案英訳〕				数量 17枚 記述法 印刷〔謄写（タイプ）〕・鉛筆 備考 書込あり。
5-3	法案				数量 37枚 記述法 鉛筆・ペン 用紙 法務府野紙
5-4	法案				数量 15枚 記述法 印刷〔謄写（タイプ）〕・鉛筆 備考 「極秘」印あり。書込あり。

1-2 団体等規正令関係・公安保障法法案関係（資料番号6~36）

6	団体等規正令及び公職追放令・公安保障法の立法化に当り考慮すべき問題			〔昭和26年2月〕	数量 4枚 内容 「立法に当り憲法上考慮すべき問題」、「法律の理念」、「問題点」などが書かれた資料。 記述法 鉛筆・ペン 用紙 法務府野紙 備考 「法案進展経過」との書込あり。
7	〔団体等規正令関係書類綴〕				
7-1	団体等規正令の法律化要綱案			〔昭和26年2月〕	数量 11枚 付属資料 資料番号7-1~7を綴じていた紐、1点。 記述法 印刷〔謄写（タイプ）〕・ペン 備考 「調査部原案」、「四-二」との書込あり。 合綴注記 資料番号7-1~7までを紐綴。

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
7-2	団体等規正令の法律化要綱案				数量 12枚 記述法 印刷 [謄写 (タイプ)] ・ペン
7-3	団体等規正法 (案)				数量 10枚 付属資料 付箋、1点。 記述法 印刷 [謄写 (タイプ)] ・鉛筆 備考 付箋に「私以外の誰かが作った？調査部案？」との書込あり。書込あり。
7-4	団体等規正法施行規則案				数量 7枚 記述法 印刷 [謄写 (タイプ)]
7-5	団体等規正令条文項目				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 書込あり。
7-6	公職追放令条文項目				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 書込あり。
7-7	団体等規正令実施関係機関・公職追放令実施機関				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 書込あり。
8	〔公安保障法関係資料〕				
8-1	公安保障法(仮称)立法上の諸問題				数量 2枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
8-2	制定すべき法律				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
8-3	強制調査権参考資料				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
8-4	団体規正と追放の共通事項				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
9	〔公安保障法関係資料〕				
9-1	公安保障法				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙

関之関係文書目録

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
9-2	公安保障法項目案			昭和26年3月	数量 6枚 記述法 鉛筆・ペン 用紙 法務府野紙
10	特別審査局関係リ ツジウエイ声明に 基き改廃を検討す べきポツダム政令 等の調査	〔法務府〕特 別審査局		昭和26年5月2 4日	数量 3枚 記述法 印刷〔謄写(タイプ)〕・ペン 備考 1枚目に「法案進展経過(要綱)」との書 込あり。
11	公安保障法(第一 次案)	〔法務府〕特 別審査局		昭和26年5月2 5日	数量 1綴 記述法 印刷(手書)・鉛筆 備考 「第一次案」との書込あり。書込あ り。
12	〔公安保障法破壊 活動定義関係条項 第一次案〕				数量 2枚 記述法 印刷〔謄写(タイプ)〕・鉛筆 備考 内容の相違する資料が2枚あり。1枚 目に「第一次案」との書込と付箋あり。資料 番号17を参照。
13	〔公安保障法破壊 活動定義関係条項 第一次案修正案〕				数量 1枚 記述法 印刷〔謄写(タイプ)〕・鉛筆 備考 「第一次案」などの書込あり。資料番 号17を参照。
14	〔公安保障法破壊 活動定義関係条項 草案〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 資料番号17を参照。
15	〔公安保障法破壊 活動定義関係条項 草案〕				数量 1枚 記述法 印刷〔謄写(タイプ)〕・鉛筆 備考 書込あり。資料番号14をタイプ打ち した資料と思われる。資料番号17を参照。
16	公安保障法第二次 案の構想				数量 1枚 記述法 鉛筆・ペン 用紙 法務府野紙 備考 付箋あり。資料番号17を参照。
17	〔団体等規正令及 び公職追放令等立 法化要綱ほか〕				
17-1	団体等規正令及び 公職追放令等立法 化要綱(第二次)	〔法務府〕特 別審査局		昭和26年6月1 4日	数量 1綴(6枚) 記述法 印刷〔謄写(タイプ)〕・鉛筆 備考 「極秘」印あり。資料番号12~16を 参照。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
17-2	公安保障法の関係機関の構成				数量 1枚 記述法 印刷 [謄写 (タイプ)] 備考 資料番号17-1に添付。
18	General Plan for Legislation of the Organizations Control Order and the Purgatory Ordinance, etc. (second)			1951年6月14日	数量 13枚 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)] 備考 資料番号17-1の英訳と思われる。
19	〔公安保障法(仮称)等立案〕				
19-1	公安保障法(仮称)等立案要綱	〔法務府〕特別審査局		昭和26年6月21日	数量 1綴 (8枚) 記述法 印刷 [謄写 (タイプ)] ・鉛筆 備考 「極秘」印あり。書込・付箋あり。
19-2	公安保障法の関係機関の構成				数量 1枚 記述法 印刷 [謄写 (タイプ)] ・鉛筆 備考 書込あり。資料番号19-1に添付。
20	〔公安保障法 (仮称) 等立案ほか〕				
20-1	公安保障法 (仮称) 等立案要綱	〔法務府〕特別審査局		昭和26年6月21日	数量 1綴 (8枚) 記述法 印刷 [謄写 (タイプ)] 備考 「極秘」印あり。
20-2	昭和26年度補正予算要求書	〔法務府〕特別審査局		昭和26年7月19日	数量 1枚 記述法 鉛筆・ペン 備考 資料番号20-1に挿入。
20-3	Application for the Revised Budget of 1951	Special Investigation Bureau, Attorney General's Office			数量 同文3枚 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)] 備考 資料番号20-1に挿入。
21	〔覚書ほか〕				
21-1	二六年七月二日打合せの覚書			〔昭和26年7月2日〕	数量 3枚 記述法 鉛筆・ペン 用紙 法務府罫紙
21-2	国家公務員及び地方公務員の範囲				数量 1枚 記述法 印刷 (タイプ)
22	公安保障法等立案要綱に対する意見	法務府民事局		昭和26年7月18日	数量 3枚 記述法 印刷 [謄写 (タイプ)] ・鉛筆 備考 「極秘」印あり。書込あり

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
23	〔破防法ほか〕				
23-1	〔封筒（破防法）〕		関之		数量 1枚 記述法 ペン・鉛筆 備考 資料番号23-2～8までの資料を保存した封筒。
23-2	〔追放令の改正関係書類綴表紙・裏表紙〕	関〔之〕		昭和26年3月	数量 2枚 記述法 ペン・鉛筆 備考 「昭和二十六年三月 追放令の改正綴」との書込あり。 合綴注記 資料番号23-2～8までが束となった形で受入。受入時に紐綴されていなかったが、元々は資料番号23-2～7までが一つの書類綴だったと推定される。
23-3	Essentials of contemplated public security legislation	Special Investigation Bureau, Attorney General's Office		1951年6月21日	数量 9枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆
23-4	Reasons of SI B's request for supplementary appropriations for the 1951 fiscal year	Special Investigation Bureau, Attorney General's Office		1946年7月11日	数量 4枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 「GS林氏→Rijjo→池田蔵相」との書込あり。
23-5	公安保障案（仮称）等立案要綱	〔法務府〕特別審査局		昭和26年6月21日	数量 1綴（8枚） 記述法 印刷〔謄写（タイプ）〕 備考 「極秘」印あり。
23-6	公安保障法（仮称）等立案要綱（第三次）	〔法務府〕特別審査局		昭和26年6月21日	数量 1綴（8枚） 付属資料 〔公安保障法の関係機関の構成〕、1枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 「第三次」との書込あり。
23-7	公安調査庁に強制調査の権限を附与しない理由について				数量 4枚 記述法 印刷（タイプ）
23-8	〔破壊活動防止法案修正過程一覧表〕				数量 1枚 記述法 ペン
24	〔研究会メモほか〕				

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
24-1	研究会メモ			〔昭和〕26年7月19・20日	数量 3枚 記述法 鉛筆・ペン 用紙 法務府罫紙 備考 1951年7月19日・20日の研究会に関するのメモ。出席者は、「関、モナガン、内山」とあり。
24-2	ゼネスト禁止の規定を公安保障法中に組入れる可否について	〔法務府〕特別審査局		昭和26年7月26日	数量 1枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 書込あり。
25	第二次案作成上の注意事項			昭和26年8月4日	数量 17枚 内容 「参照法律」、「アメリカ国内安全保障法の緊急拘束」、「告発に関する規定」、「公職の範囲に選挙による地位を含むや否やの立法例」、「特定活動の禁止等の命令と罰則」、「団体の行為と責任の問題」、「第二次案の問題点」などの資料が綴じられている。 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 書込あり。
26	第二次案につき二六年九月七日司令部モナガン氏意見			昭和26年9月7日	数量 1枚 記述法 鉛筆・ペン 用紙 法務府罫紙
27	第二次案の研究	〔法務府〕特別審査局		〔昭和26年〕9月14日	数量 3枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 書込あり。印刷された日付は9月10日だが、鉛筆で修正されている。
28	第二次案につき研究を要すべき点	〔法務府〕特別審査局		昭和26年9月14日	数量 同文2綴（各3枚） 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 書込あり。
29	第二次案において考慮すべき事項				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 書込あり。
30	公安保障法（仮称）第二次案	〔法務府〕特別審査局			数量 1綴 付属資料 国立国会図書館調査及び立法考査局依頼状、謄写、1枚 記述法 印刷（手書）・鉛筆 備考 「秘」印あり。表紙に「真田氏打合記入」との書込あり。付属資料はもと12頁に挟込。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
31	〔公安保障法〕第二次案に対する意見の一つ				数量 1枚 記述法 ペン 用紙 法務府野紙 備考 「監査第二課長」との書込あり。監査第二課長の意見と思われる。
32	〔罰則規定草案〕				数量 1綴 (8枚) 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 公安保障法関係資料と思われる。
33	〔「支配継続の禁止」および「政治活動」条項草案〕				数量 1枚 記述法 印刷〔カーボン (タイプ) 〕 備考 公安保障法関係資料と思われる。
34	〔公安保障法案関係書類綴〕				
34-1	公安保障法案 (第四次案) (解散団体の財産の管理及び処分等に関する部分)	〔法務府〕民事局第五課			数量 1綴 付属資料 資料番号34-1~3全体を纏めていた紐、1本 記述法 印刷 (タイプ) ・鉛筆 備考 「秘」印あり。書込あり。 合綴注記 資料番号34-1~3までを紐綴。
34-2	公安保障法案 (第五次案) (第四章解散団体の財産関係の処理)	〔法務府〕民事局第五課		昭和26年10月8日	数量 1綴 記述法 印刷 (タイプ) ・鉛筆 備考 「秘」印あり。「打合書入」、「関」との書込あり。書込あり。
34-3	公安保障法案 (第六次案) (第四章解散団体の財産関係の処理)	〔法務府〕民事局第五課		昭和26年10月19日	数量 1綴 記述法 印刷 (タイプ) ・鉛筆 備考 「秘」印あり。書込あり。
34-4	団体等規正法案問題点	〔法務府〕特別審査局		昭和26年12月24日	数量 同文4綴 (各2枚) 記述法 印刷〔カーボン (タイプ) 〕 備考 資料番号34-1に挿入。
34-5	団体等規正法案に対する法務府の意見	〔法務府〕特別審査局		昭和27年1月1日	数量 同文2綴 (各2枚) 記述法 印刷〔カーボン (タイプ) 〕・鉛筆 備考 資料番号34-1に挿入。
35	団体等規正法関係資料				
35-1	団体等規正令函解	有村秀夫 (〔法務府特別審査局第三課〕次席)			数量 1枚 付属資料 資料番号35-1~32を綴じていたファイル、1点。 記述法 印刷 (タイプ) 合綴注記 資料番号35-1~32までを紐綴。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
35-2	法令による委員及び委員会（審議会その他これに準ずるものを含む）				数量 5枚 記述法 印刷（タイプ）
35-3	法人たる団体の一覧表（国又は地方公共団体を除く）			昭和26年6月30日	数量 7枚 記述法 印刷（タイプ）
35-4	金融業				数量 7枚 内容 銀行、生命保険、損害保険、証券会社の名称、所在地、資本金の一覧表。 記述法 印刷（タイプ） 備考 タイトルは貼付インデックスによる。
35-5	〔産業〕				数量 7枚 内容 電力・瓦斯、交通運輸、鉱業、金属、機械、化学、繊維、窯業、建設資材、紙業、農水、食品、貿易商事土地建物会社の名称、資本金の一覧表。 記述法 印刷（タイプ） 備考 タイトルは貼付インデックスによる。
35-6	報道機関				数量 5枚 内容 新聞、雑誌、出版、演劇映画製作、レコード製作、放送会社の一覧表。 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 タイトルは貼付インデックスによる。
35-7	教育機関				数量 5枚 内容 各教育機関一覧。 記述法 印刷（タイプ）・ペン
35-8	系統表 全国主要労働組合				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
35-9	全国主要労働組合				数量 4枚 内容 総評、中立系、産別、その他協議会と組合員数の一覧。 記述法 印刷（タイプ）
35-10	全国主要企業別労働組合				数量 4枚 内容 企業別組合と組合員数の一覧。 記述法 印刷（タイプ）
35-11	有村秀夫書簡 関之宛（届出に関する主要規定の件）	有村秀夫（特別審査局調査三課〔検事〕）	関〔之〕（〔特別審査局〕総務部長）	昭和26年7月20日	数量 1通 記述法 ペン 用紙 法務府野紙 備考 「有村」印あり。資料番号35-12の報告書を、関総務部長に提出する件について。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
35-12	届出に関する主要規定	有村〔秀夫〕 (特別審査局調査第三課検事)		昭和26年7月20日	数量 12枚 内容 各種法令における届出規定の一覧表。 付属資料 見出し、1点。 記述法 印刷(手書)
35-13	届出に関する主要規定	有村〔秀夫〕 (特別審査局調査第三課検事)		昭和26年7月20日	数量 12枚 記述法 印刷(手書) 備考 資料番号35-12と同内容。
35-14	有村秀夫書簡 関之宛(自由権の制限に関する法規について)	有村〔秀夫〕 (特別審査局調査三課次席)	関〔之〕 (〔法務府特別審査局〕総務部長)	昭和26年7月10日	数量 1通 内容 資料番号35-15の報告書を関総務部長に提出する件について。 付属資料 資料番号35-14・15を結んでいた紐、1点。 記述法 ペン 用紙 法務府罫紙 備考 「有村」印あり。
35-15	自由権の制限に関する法規中主要なもの	有村〔秀夫〕 (特別審査局調査三課次席)		昭和26年7月10日	数量 21枚 内容 各種法令における自由権制限規定の抜粋。 記述法 ペン 用紙 法務府罫紙
35-16	団体等規正令 団体等規正令施行規則	法務庁特別審査局		〔昭和24年〕	数量 1綴(11枚) 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆 備考 書込あり。
35-17	〔昭和22~24年までの公職追放に関する勅令・政令・法務庁令〕				数量 1枚 内容 公職追放に関する法令の抜粋。 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆
35-18	昭和二十二年政令第六十二号	法務府			数量 2枚 記述法 ペン 用紙 法務府罫紙 備考 政令の抜粋。
35-19	有村秀夫書簡 関之宛(現行法令中「政治活動」又は「強制権」に関する主要規定研究の件)	有村〔秀夫〕 (特別審査局調査三課次席)	関〔之〕 (〔法務府特別審査局〕総務部長)	昭和26年6月30日	数量 1通 内容 資料番号35-20および21の報告書を、関総務部長に提出する件について。 記述法 ペン 用紙 法務府罫紙 備考 「有村」印あり。
35-20	現行の法令における「政治活動」の主なる規定	有村〔秀夫〕 (〔特別審査局調査三課〕次席)			数量 24枚 内容 政治活動に関する規定の抜粋。 記述法 ペン 用紙 法務府罫紙

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
35-21	強制捜査権並びに強制調査権に関する主要法規	有村〔秀夫〕 (特別審査局調査第三課検事)			数量 11枚 内容 強制捜査・調査権に関する規定の抜粋。 記述法 印刷(手書)
35-22	〔海難審判庁、海上保安庁などに関するメモ〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
35-23	海難審判研究に関する件	有村〔秀夫〕 (特別審査局調査三課次席)		昭和26年6月20日	数量 1枚 内容 資料番号35-24、35-25および35-28の報告書を提出する件について。 記述法 ペン 用紙 法務府罫紙 備考 「有村」印あり。
35-24	海難審判	有村〔秀夫〕 (〔特別審査局調査三課〕次席)			数量 13枚 内容 海難審判図解および海難審判庁の研究報告。 記述法 ペン 用紙 法務府罫紙 備考 「有村」印あり。法務府罫紙は2枚目のみ。
35-25	海難審判法解説	最高裁判所事務局行政部		昭和23年11月10日	数量 36枚 記述法 印刷(手書) 備考 「有村」印、「理事官室」印あり。
35-26	運輸省設置法、運輸省組織規定、運輸省職員定数規定抜粋				数量 2枚 記述法 ペン 用紙 法務府罫紙
35-27	海難審判庁組織規程				数量 2枚 記述法 ペン
35-28	海難審判法関係法令集	高等海難審判庁		昭和26年4月	数量 1綴(29枚) 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆 備考 「有村」印あり。
35-29	〔現行各法令における政治活動の規定・強制権に関するメモ〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 資料番号35-28の28~29頁の間に挿入。
35-30	有村秀夫書簡 関之宛(暴力の限界に関する資料蒐集の件)	有村〔秀夫〕 (法務府特別審査局調査第三課次席)	関〔之〕 (〔法務府特別審査局〕総務部長)	昭和26年8月31日	数量 1通 内容 資料番号35-31の報告書を関総務部長に提出する件について。 記述法 ペン 用紙 法務府罫紙 備考 「有村」印あり。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
35-31	暴力の限界に関する資料	有村〔秀夫〕 (法務府特別審査局調査第三課次席)			数量 44枚 内容 国内法、英米法における暴力の限界に関する規定、解説、判例などの抜粋。 記述法 ペン 用紙 法務府罫紙
35-32	調査部法令参考資料第五号 猪俣幸一「実質的証拠—行政委員会審決の司法審査の範囲—」	〔特別審査局調査部〕		昭和26年9月12日	数量 20枚 内容 『法曹時報』第3巻第6号掲載の猪俣論文抜粋。 記述法 印刷(タイプ) 備考 「関」印あり。「総務部長」との書込あり。
36	公安保障法関係資料(一〇)				
36-1	公安保障法関係資料目録				数量 3枚 付属資料 資料番号36-1~27を綴じていたファイル、1点、ファイルを綴じていた紐、1点。 記述法 ペン 用紙 法務府罫紙 備考 目録の項目数・順番などは、実際と異なる。 合綴注記 資料番号36-1~27までを紐綴。
36-2	オーストラリア共産党解散法の無効判決について	〔国会図書館法制係〕			数量 6枚 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆 備考 作成者名その他書込あり。記述は、『シドニー・モーニング・ヘラルド』紙1951年3月10日付のもの。
36-3	オーストラリア共産党解散法の無効判決について	国会図書館法制係			数量 6枚 記述法 印刷(タイプ) 備考 修正版。記述は、『シドニー・モーニング・ヘラルド』紙1951年3月10日付のもの。
36-4	調二資料第二〇四号 アメリカの「非常事態宣言」について	外務省調査局第二課		昭和25年12月14日	数量 5枚 記述法 印刷(タイプ)
36-5	コレア顧問記述 アメリカ合衆国の出入国管理法及びそれに基づく手続の合憲性	〔コレア〕		1951年6月18日	数量 23枚 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
36-6	朝鮮動乱に関連するスパイ容疑事件起訴状	〔法務府〕特別審査局総務部		昭和26年5月14日	数量 3枚 内容 「参考 民事、刑事裁判権の行使に関する覚書」（昭和25年10月18日）。 記述法 印刷（タイプ）
36-7	公安保障法の関係機関の構成			〔昭和26年〕	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 作成年は、法案名が公安保障法となっていることから推定。もと資料番号36-6の2・3頁の間に挿入。
36-8	各国反共法規定の梗概				数量 同文2枚 記述法 印刷（手書き） 備考 うち1枚は簿冊から外れていた。
36-9	一九五一年香港政庁制定の「出版統制条例」の内容				数量 5枚 内容 『香港大公報』1951年5月19日所載。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 別紙「一九五一年香港政庁制定の出版統制条例（摘録）」添付。
36-10	調査部法令参考資料第四号 アメリカにおける共産主義取締法規について			昭和26年6月13日	数量 19枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「総務部長」印あり。
36-11	米国に於ける行政委員会について				数量 9枚 記述法 ペン 用紙 法務府野紙
36-12	アメリカにおける新聞の発行停止				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
36-13	アメリカにおける団体の解散				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
36-14	日本国との平和条約の草案（仮訳）	外務省情報部		昭和26年7月13日	数量 1綴（16枚） 記述法 印刷（タイプ） 備考 アメリカ・イギリスの公式草案の仮訳。
36-15	DRAFT TREATY OF PEACE WITH JAPAN	PUBLIC INFORMATION DIVISION MINISTRY OF FOREIGN AFFAIRS		1951年7月20日	数量 1綴（23枚） 記述法 印刷（タイプ） 備考 7月13日付草案の英語改訂版。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
36-16	日本国との平和条約草案の解説	外務省情報部		昭和26年8月4日	数量 1綴 (24枚) 記述法 印刷 (タイプ) 備考 7月12日 (13日カ) 付草案の解説。
36-17	千九百五十一年七月十三日付の「日本国との平和条約の草案」と同年七月二十日付の修正草案との比較 (仮訳文)	外務省情報部		昭和26年7月20日	数量 1綴 (8枚) 記述法 印刷 (タイプ) 備考 修正した部分の抜粋比較対照、正誤・誤植一覧など。
36-18	共産党対策要項	共産党対策研究会		昭和26年9月17日	数量 5枚 記述法 印刷 (タイプ) 備考 研究会は、社会党参議院議員有志によって1951年6月20日に組織されたもの。「写」印あり。
36-19	平和条約〔封筒〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 備考 資料番号36-20を保存した封筒。
36-20	朝日新聞	朝日新聞社		昭和26年8月17日	数量 1枚 記述法 印刷 [活版 (タイプ)] 備考 記事「日本国との平和条約 最終草案全文」などを掲載。
36-21	〔朝日新聞切抜〕	〔法務府〕		昭和26年9月10日	数量 1枚 記述法 印刷 [活版 (タイプ)] ・鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 記事「日米安全保障条約全文」。
36-22	〔読売新聞切抜〕	〔法務府〕		昭和26年10月16日	数量 1枚 記述法 印刷 [活版 (タイプ)] ・鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 記事「行政協定の内容」。
36-23	ホイトニー少将田中最高裁長官会談			昭和25年8月7日	数量 4枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 ネピア少佐宛覚書。
36-24	不法活動と刑法の関係				数量 1枚 記述法 印刷 [活版 (タイプ)]
36-25	団体等規正法の関係機関の構成				数量 1枚 記述法 印刷 [活版 (タイプ)]
36-26	参照条文一覧表				数量 6枚 記述法 印刷 [活版 (タイプ)] 備考 労働関係調整法を含む4法律の参照条文。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
36-27	GHQエーミス労働課長の炭鉱経営者代表になしたる談話要旨	〔GHQ労働課長室〕		〔昭和25年〕9月25日	数量 3枚 記述法 ペン 備考 日本語の談話要旨。

1-3 団体等規正法法案関係（資料番号37～75）

37	〔団体等規正法第三次案に関する書類綴〕				
37-1	団体等規正法（仮称）第三次案	〔法務府〕特別審査局		昭和26年9月27日	数量 1綴（29枚） 付属資料 資料番号37-1～3を綴じていた紐、2点。 記述法 鉛筆・ペン 用紙 法務府野紙 備考 表紙に「関第三次原案」、「第三次案」との書込あり。書込あり。 合綴注記 資料番号37-1～3までを紐綴。
37-2	違法行為案			昭和26年9月28日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 資料番号37-1の第3章部分に紐綴。表題および作成年は訂正線で削除されている。「これは定義に入れること」、「破壊活動として」との書込あり。
37-3	審判手続以降（関案）				数量 1綴（41枚） 記述法 鉛筆・ペン 用紙 法務府野紙 備考 「第六章特別審査委員会の審理手続」以降の草案。書込あり。
38	団体等規正法（第三次仮案）の二	〔法務府〕特別審査局		昭和26年10月3日	数量 1綴（14枚） 付属資料 付箋、1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「秘」印あり。「打合書入」、「関」との書込あり。表題の「の二」部分は後世の加筆と思われる。書込あり。付箋はもと10～11頁の間に挟込。
39	団体等規正法（仮称）第三次案の三	〔法務府〕特別審査局		昭和26年10月10日	数量 1綴（25枚） 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「秘」印あり。「部長用」との書込あり。表題の「の三」部分は後世の加筆と思われる。書込あり。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
40	団体等規正法(仮称)の基本事項	〔法務府〕特別審査局		昭和26年10月13日	数量 1綴 (4枚) 内容 『法律時報』第23巻第5号所収論文の抜粋と思われる。 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆 備考 「秘」印あり。「部長用」との書込あり。書込あり。
41	団体等規正法(仮称)第四次案	〔法務府〕特別審査局		昭和26年10月10・15日	数量 1綴 (25枚) 付属資料 (1) 条文の修正1、1枚、(2) 条文の修正2、3枚、(3) メモ、1枚 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆 備考 「秘」印あり。第三次案に修正を加え第四次案とした資料。もと、付属資料(1)は4・5頁の間、(2)は12・13頁の間、(3)は46・47頁の間に挟込。
42	〔団体等規正法第三次案に対する近藤凡夫の意見〕				
42-1	〔団体等規正法第三次案に対する近藤凡夫の意見〕	池田(調査第一課長心得)		昭和26年10月18日	数量 3枚 内容 総務部長宛の報告書 記述法 ペン・鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 書込あり。
42-2	〔近藤凡夫名刺〕	近藤凡夫(労働省労政局庶務課長)			数量 1枚 記述法 印刷[活字(タイプ)]・ペン 備考 「26・10・18」との書込あり。資料番号42-1に添付。
43	団体等規正法(仮称)第五次案	〔法務府〕特別審査局		昭和26年10月20日	数量 1綴 記述法 印刷(タイプ)・ペン 備考 「秘」印あり。
44	〔第六次修正案〕				
44-1	団体等規正法(仮称)第六次案	〔法務府〕特別審査局		昭和26年10月27日	数量 1綴 内容 第五次案に修正を加え第六次案とした資料。日付も20日が27日と修正。 記述法 印刷(タイプ)・ペン 用紙 法務府罫紙 備考 「秘」印あり。法務府罫紙は一部。
44-2	団体等規正法第六次案の修正箇条	〔法務府〕特別審査局		昭和26年12月12日	数量 同文2綴(各3枚) 記述法 印刷[カーボン(タイプ)]・鉛筆 備考 同文2綴のうち、1部は書込あり。資料番号44-1に挿入。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
44-3	第六次案修正箇条審議	〔法務府〕特別審査局		昭和26年12月12日	数量 2枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 資料番号44-1に挿入。
45	〔団体等規正法第六次案関係書類綴〕	関〔之〕			
45-1	団体等規正法（仮称）第六次案	〔法務府〕特別審査局		昭和26年10月27日	数量 1綴（35枚） 付属資料 資料番号45-1～7をまとめていた表紙、1点、資料番号45-1～7を綴じていた紐、1点。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「秘」印、「関」印あり。表紙に「団体等規正法第六次案」、「書込用」、「関」との書込あり。書込あり。 合綴注記 資料番号45-1～7までを紐綴。
45-2	特別審査庁設置法案	〔法務府〕特別審査局		昭和26年11月3日	数量 1綴（10枚） 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「秘」印あり。書込あり。
45-3	特別審査委員会設置法案	〔法務府〕特別審査局		昭和26年11月3日	数量 1綴（8枚） 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「秘」印あり。書込あり。
45-4	団体等規正法（仮称）第六次案	〔法務府〕特別審査局		昭和26年10月27日	数量 1綴（30枚） 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「秘」印、「関」印あり。資料番号45-1の途中までの草案。書込あり。
45-5	団体等規正法（仮称）	〔法務府〕特別審査局		昭和26年12月22日	数量 1綴（15枚） 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 書込あり。
45-6	団体等規正法第六次案に対する修正箇条	〔法務府〕特別審査局		昭和26年11月8日	数量 1綴（2枚） 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「秘」印あり。書込あり。
45-7	団体等規正法案に対する法務府の意見	〔法務府〕特別審査局		昭和27年1月1日	数量 1綴（2枚） 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆
45-8	〔団体等規正法（仮称）第六次案修正案〕	池田			数量 3枚 記述法 ペン・鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 資料番号45-1の9・10頁の間に挿入。「池田」の書込がある紙が1枚目。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
45-9	〔団体等規正法案配布先および部数に関するメモ〕			昭和27年1月10日	数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 資料番号45-2の8・9頁の間に挿入。
45-10	〔団体等規正法案関係省庁に関するメモ〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 資料番号45-2の8・9頁の間に挿入。
46	団体等規正法第六次案に対する修正箇条	〔法務府〕特別審査局		昭和26年11月8日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「秘」印あり。
47	〔検察局意見〕			昭和26年11月8日	数量 1枚 記述法 鉛筆・ペン 用紙 法務府罫紙
48	団体等規正法第六次案に対する修正箇条	〔法務府〕特別審査局		昭和26年11月16日	数量 2枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 書込あり。
49	団体等規正法第六次案に対する参考意見	〔法務府〕特別審査局		昭和26年11月27日	数量 3枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 「秘」印あり。「関」との書込あり。書込あり。
50	二六年十一月二十九日政令諮問委員会の協議経過			〔昭和26年11月29日〕	数量 3枚 記述法 鉛筆・ペン 用紙 法務府罫紙
51	自由党自衛治安問題調査会の議事覚書			〔12月13日〕	数量 2枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
52	十二月十三日自由党治安対策委員会出席者			〔12月13日〕	数量 1枚 記述法 ペン 用紙 法務府罫紙
53	団体等規正法案要綱	〔法務府〕特別審査局		昭和26年12月17日	数量 1綴（6枚） 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「秘」印あり。資料番号56および58を参照。
54	団体等規正法（仮称）第七次案	〔法務府〕特別審査局		昭和26年12月22日	数量 1綴 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・ペン 備考 タイトルの「第七次案」部分は後世の加筆と思われる。
55	団体等規正法第七次案				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
55-1	団体等規正法第七次案	〔法務府〕特別審査局		昭和26年12月22日	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 タイトルの「第七次案」部分は後世の加筆と思われる。書込あり。日付は10月27日を修正して12月22日としている。法務府野紙は一部。
55-2	団体等規正法案問題点	〔法務府〕特別審査局		昭和26年12月24日	数量 2枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・ペン 備考 資料番号55-1に挿入。
56	団体等規正法案要綱	〔法務府〕特別審査局		昭和26年12月24日	数量 1綴（6枚） 内容 資料番号53に字句の加筆および修正の書込をした資料。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「秘」印あり。資料番号53および58を参照。
57	団体等規正法案問題点	〔法務府〕特別審査局		昭和26年12月24日	数量 2枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・ペン 備考 「第七次案か?」との書込あり。
58	団体等規正法案要綱	〔法務府〕特別審査局		昭和26年12月25日	数量 1綴（6枚） 内容 資料番号56の加筆修正を反映させた資料。 記述法 印刷（タイプ） 備考 「秘」印あり。資料番号53および56を参照。
59	団体等規正法案問題点	〔法務府〕特別審査局		昭和26年12月24日	数量 2枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 書込あり。
60	破防法原案考				
60-1	〔封筒（破防法原案考）〕	〔日本弁護士連合会〕	〔関之〕		数量 1枚 記述法 印刷・ペン 備考 資料番号60-2～4までの資料を保存した封筒。
60-2	団体等規正法案制定の経過			昭和26年12月27日	数量 1綴（8枚） 記述法 鉛筆・ペン 用紙 法務府野紙
60-3	団体等規正法案制定の経過			〔昭和26年12月27日〕	数量 1綴（8枚） 記述法 印刷 備考 資料番号60-2のコピー。
60-4	〔十三次→十四次参考資料〕				数量 1綴（32枚） 記述法 ペン・鉛筆 用紙 法務府野紙

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
61	第六次より第七次への参考資料			〔昭和27年1月3～7日〕	数量 1綴 (15枚) 内容 「集団犯罪の規定」、「第八次案に対する法制意見長官意見」、「[団体等規正法案]第二章 政治団体の公開」などの資料が綴じられている。 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)] ・鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 書込あり。法務府罫紙は一部。
62	〔団体等規正法第八次案関係書類綴〕				
62-1	団体等規正法第八次案団体等規正法第八次案への経過時の案	〔法務府〕特別審査局		昭和27年1月6日	数量 1綴 (7枚) 付属資料 資料番号62-1～5を綴じていた紐、1点。 記述法 鉛筆・ペン 用紙 法務府罫紙 備考 書込あり。表題の「への経過時の案」は後世の加筆と思われる。本資料は、団体等規正法第八次案の草案と思われる。 合綴注記 資料番号62-1～5までを紐綴。
62-2	団体等規正法第八次案の原案			〔昭和27年1月〕	数量 1綴 (17枚) 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)] ・鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 タイトルは、もと第四次案とあったのを七次、更に八次に修正。
62-3	〔団体等規正法第八次案草案〕			昭和27年1月5日	数量 1綴 (3枚) 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
62-4	〔団体等規正法第八次案草案〕			〔昭和27年1月〕	数量 1綴 (2枚) 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
62-5	〔秘密政治団体および暴力団体に関する条項に関するメモ〕			昭和27年1月5日	数量 1綴 (8枚) 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
63	団体等規正法第七次案				
63-1	団体等規正法第七次案			昭和27年1月10日	数量 1綴 内容 第七次案に修正を加え第八次案とした資料と思われる。 記述法 印刷 (タイプ) ・鉛筆 備考 「秘」印、「関」印あり。表紙に「第八次案への経過」、「書込用」との書込あり。書込あり。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
63-2	団体等規正法案に対する法務府の意見	〔法務府〕特別審査局		昭和27年1月11日	数量 2枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 資料番号63-1の第22条と23条の間に挿入。
63-3	第七次より第八次への参考資料〔特別保安法第八次案〕			昭和27年1月〔24日〕	数量 1綴（11枚） 内容 「特別保安法第八次案」（昭和27年1月2日）および「特別保安法第八次案」（昭和27年1月26日）から構成されている。 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 資料番号63-1の第75条と76条の間に挿入。タイトルは表紙の書込による。
63-4	〔特別保安法案関係法律一覧表〕				数量 2枚 内容 国家公務員法、犯罪者予防更正法および人権擁護委員法など、特別保安法案に関する法律についての一覧表。 記述法 印刷（タイプ） 備考 資料番号63-1の第92条に挿入。
64	団体等規正法案に対する法務府の意見	〔法務府〕特別審査局		昭和27年1月11日	数量 2枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 書込あり。
65	最高検における質疑要旨			〔昭和27年〕1月14日	数量 1枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 書込あり。
66	国警長官官舎打合・最高裁判所意見・府内長官会議の意見			〔昭和27年1月14・15・18日〕	数量 1綴（3枚） 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆
67	昭和二七、一、一〇附団体等規正法案に対する意見	国家地方警察本部		昭和27年1月18日	数量 1綴（4枚） 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕 用紙 国家地方警察本部野紙
68	幹部会議			昭和27年1月18日	数量 2枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
69	〔昭和27年1月18日法務府における会議議事録〕			〔昭和27年1月18日〕	数量 3枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕
70	第七次案中考慮すべき点			昭和27年1月18日	数量 2枚 記述法 鉛筆・ペン 用紙 法務府野紙 備考 書込あり。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
71	〔昭和27年1月19日法務府における会議議事録〕			〔昭和27年1月19日〕	数量 1綴 (8枚) 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)] ・鉛筆
72	〔昭和27年1月21日法務府における会議議事録〕			〔昭和27年1月21日〕	数量 1綴 (6枚) 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)]
73	団体等規正法第七次案に対する東京三検察庁の意見			〔昭和27年1月〕	数量 1綴 (4枚) 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)] ・鉛筆 備考 書込あり。
74	第七次案に対する意見				数量 1綴 (5枚) 内容 「第七次案に対する意見 (主として法務府幹部会におけるもの)」も綴じられている。 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 書込あり。
75	調査庁案団体等規正法条文項目				数量 2枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙

1-4 特別保安法
法案関係 (資料番号76~111)

76	〔特別保安法第八次案関係書類綴〕			〔昭和27年1月〕	
76-1	暴力主義的不法活動			昭和27年1月24日	数量 1枚 付属資料 資料番号76-1~13を綴じていた紐、1点。 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)] ・鉛筆 備考 「第八次案の中 第九次案へ」との書込あり。書込あり。 合綴注記 資料番号76-1~13までを紐綴。
76-2	〔特別保安法草案〕				数量 1綴 (28枚) 記述法 印刷 (タイプ) ・鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 書込あり。
76-3	特別保安法第八次案			昭和27年1月26日	数量 1綴 (11枚) 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)] ・鉛筆 備考 書込あり。
76-4	〔団体の制限規正に関するメモ〕				数量 10枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙

関之関係文書目録

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
76-5	不法活動と刑法の 関係				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 書込あり。
76-6	不法活動と改正刑 法仮案の関係				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
76-7	暴力主義的不法活 動と刑法の関係			昭和27年1月2 4日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
76-8	不法活動と刑法の 関係				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 書込あり。
76-9	〔特別保安法草 案〕				数量 2枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
76-10	暴力主義的不法活 動			昭和27年1月2 4日	数量 1枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 書込あり。
76-11	問題点・団体の行 為と犯罪			〔昭和27年1月 26日〕	数量 2枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
76-12	強制捜査の問題				数量 2枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
76-13	暴力主義的不法活 動と刑法の関係			昭和27年1月2 4日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 書込あり。
77	第九次案B			〔昭和27年1月 27日〕	数量 1綴（16枚） 内容 「特別保安法別案構想」、「構想案の 決定」などの資料が綴じられている。 記述法 鉛筆・ペン 用紙 法務府野紙 備考 書込あり。
78	〔特別保安法第八 次案関係書類綴〕				

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
78-1	特別保安法第八次案			昭和27年1月28日	数量 1枚 付属資料 資料番号78-1～7を綴じていた紐、1点。 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)] ・鉛筆 備考 資料番号78-2の目次付の表紙だと思われる。「極秘」印あり。表紙に「関」との書込あり。書込あり。 合綴注記 資料番号78-1～7までを綴綴。
78-2	特別保安法第八次案			昭和27年2月1日	数量 1綴 (27枚) 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)] ・鉛筆 備考 「極秘」印あり。書込あり。
78-3	特別保安法第八次案原稿			昭和27年1月28日	数量 1綴 (58枚) 記述法 印刷 (タイプ) ・鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 表題の「原案」部分は後世の書込と思われる。書込あり。
78-4	〔特別保安法第八次案に関するメモ〕				数量 1枚 内容 「資金規正法」、「四条の規正の場合」など。 付属資料 資料番号78-4～7を綴じていた紐、1点。 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 書き出しは「政治上 一云々 重大問題」。 合綴注記 資料番号78-4～7までを綴綴。
78-5	破壊活動問題			昭和27年1月29日	数量 8枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 「第八次案審議」との書込あり。
78-6	規正処分による禁止違反の罪とその規正処分が裁判により后で取り消された場合の問題				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
78-7	ウイロビー声明の経過				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
78-8	特別保安法第八次案			〔昭和27年1月26日〕	数量 2枚 内容 第1章第1条から第3条までの草案。 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 もと、資料番号78-3の4枚目「(定義) 第三条」部分に挿入されていた資料。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
79	〔特別保安法第八次案から特別保安法第九次案への経過に関する書類綴〕				
79-1	特別保安法第九次案A	〔法務府〕特別審査局		昭和27年2月2日	<p>数量 1綴 (23枚)</p> <p>内容 第八次案に修正を加え第九次案Aとした資料。</p> <p>付属資料 資料番号79-1~3を綴じていた紐、1点。</p> <p>記述法 印刷〔カーボン(タイプ)〕・鉛筆</p> <p>用紙 法務府罫紙</p> <p>備考 「極秘」印あり。書込あり。タイトルは、「第八次案」を「第九次案A」と修正。法務府罫紙は一部。</p> <p>合綴注記 資料番号79-1~3までを紐綴。</p>
79-2	特別保安法第八次案より九次案へ			昭和27年2月1日	<p>数量 1綴 (23枚)</p> <p>付属資料 資料番号79-2~3を綴じていた紐、1点。</p> <p>記述法 印刷〔カーボン(タイプ)〕・鉛筆</p> <p>用紙 法務府罫紙</p> <p>備考 「極秘」印あり。書込あり。日付は、1月28日を2月1日に修正。法務府罫紙は一部。</p>
79-3	〔特別保安法第九次案に関するメモ〕				<p>数量 1枚</p> <p>記述法 鉛筆</p> <p>用紙 法務府罫紙</p>
80	特別保安法第八次案			昭和27年2月1日	<p>数量 1綴</p> <p>記述法 印刷〔カーボン(タイプ)〕・鉛筆</p> <p>備考 「極秘」印あり。目次の次頁では、「第九次案」を「第八次案」と修正。</p>
81	特別保安法第九次案A	〔法務府〕特別審査局		昭和27年2月2日	<p>数量 1綴</p> <p>付属資料 索引、1枚</p> <p>記述法 印刷(タイプ)・鉛筆</p> <p>備考 「秘」印あり。付属資料は、もと第二十三条の条文記載のページに挟込。</p>
82	特別保安法第九次案A	〔法務府〕特別審査局		昭和27年2月2日	<p>数量 1綴</p> <p>記述法 印刷(タイプ)・鉛筆</p> <p>備考 「秘」印あり。書込あり。</p>
83	特別保安法第九次案A	〔法務府〕特別審査局		昭和27年2月2日	<p>数量 1綴</p> <p>記述法 印刷(タイプ)・鉛筆</p> <p>備考 「秘」印あり。書込あり。表紙に「九次案A」、「第九次案」、「第九、十次案B」、「第九、十次案C」との書込あり。</p>

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
84	特別保安法第九次 案B	〔法務府〕特 別審査局		昭和27年2月 〔2日〕	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ） 備考 「秘」印あり。日付には、後から線が 一本足されている。三日か一二日に書き換え たか。
85	特別保安法第九次 案B	〔法務府〕特 別審査局		昭和27年2月 〔3日〕	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 「秘」印あり。日付には資料番号85 と同様の修正。
86	〔特別保安法第九 次案B関係書類 綴〕				
86-1	特別保安法第九次 案B	〔法務府〕特 別審査局		昭和27年2月3 日	数量 1綴（19枚） 付属資料 第二十条に関するメモ、1枚、資 料番号86-1～3を綴じていた紐、1点。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 「秘」印あり。書込あり。付属資料は もと、第二十一・二十二条（加筆前）の記載 された頁に挟込。付属資料のみ法務府野紙。 合綴注記 資料番号86-1～3までを紐綴。
86-2	特別保安法第九次 案B	〔法務府〕特 別審査局		昭和27年2月3 日	数量 1綴（35枚） 内容 資料番号86-1に加筆修正を加えた資 料。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 法務府野紙は一部。
86-3	〔特別保安法に関 するメモ（総裁直 接処分の案）〕				数量 2枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 「一、総裁直接処分の案」などとあ り。
87	特別保安法第十次 案B	〔法務府〕特 別審査局		昭和27年2月6 日	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 「極秘」印あり。
88	特別保安法第十次 案B	〔法務府〕特 別審査局		昭和27年2月6 日	数量 1綴 内容 第九次案Bに修正を加え第十次案とし た資料。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 「秘」印あり。タイトルは「第九次 案」を「第十次案」に、日付は三日を六日に 鉛筆で訂正。法務府野紙は一部。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
89	特別保安法第十次案B	〔法務府〕特別審査局		昭和27年2月6日	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ） 備考 「極秘」印あり。
90	特別保安法第十次案C	〔法務府〕特別審査局		昭和27年2月6日	数量 1綴 内容 第九次案Aに修正を加え第十次案Cとした資料。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 タイトルは「第九次案」を「第十次案」、AをCに、日付は二日を六日に鉛筆で訂正。法務府野紙は一部。
91	特別保安法第十次案C	〔法務府〕特別審査局		昭和27年2月6日	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 「極秘」印あり。「総裁」との書込あり。書込あり。
92	特別保安法第十次案C	〔法務府〕特別審査局		昭和27年2月6日	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ） 備考 「極秘」印あり。
93	〔特別保安法第十一次案関係書類綴〕	〔関之〕			
93-1	特別保安法第十次案B	〔法務府〕特別審査局		昭和27年2月6日	数量 1綴（16枚） 内容 第十次案に修正を加え第十一次案とした資料。 付属資料 資料番号93-1および2を綴じていた紐、1点。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。「書込用」、「関」との書込あり。書込あり。資料番号93の表紙と思われる資料では、表題が「第十次案」から「第十一次案」に鉛筆で修正。 合綴注記 資料番号93-1および2を紐綴。
93-2	特別保安法第十一次案B	〔法務府〕特別審査局		昭和27年2月12日	数量 1綴（17枚） 内容 第十次案に修正を加え第十一次案とした資料。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。書込あり。表題を「第十次案」から「第十一次案」に、日付を六日から一二日に鉛筆で修正。
94	特別保安法第十一次案B	〔法務府〕特別審査局		昭和27年2月12日	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ） 備考 「極秘」印あり。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
95	特別保安法第十一次案B	〔法務府〕特別審査局		昭和27年2月12日	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。表紙に「司令部討議書込」との書込あり。書込あり。
96	特別保安法第十二次案	〔法務府〕特別審査局		昭和27年2月18日	数量 1綴 内容 第十次案Bに修正を加え第十二次案とした資料。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 「極秘」印あり。タイトルは鉛筆で「第十二次案」と修正。日付も鉛筆で「一八日」と修正。法務府罫紙は一部。
97	特別保安法第十二次案	〔法務府〕特別審査局		昭和27年2月19日	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ） 備考 「極秘」印あり。
98	〔特別保安法（第十二次案）法案綴〕				
98-1	特別保安法第十二次案	〔法務府〕特別審査局		昭和27年2月19日	数量 1綴（17枚） 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。書込あり。 合綴注記 資料番号98-1～5までを紐綴。
98-2	特別保安法第十二次案に対する国警本部意見			昭和26年2月20日	数量 1綴（2枚） 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕 用紙 国家地方警察本部罫紙
98-3	〔特別保安法法案第四章抜粋〕				数量 1綴（3枚） 内容 「第四章 調査」抜粋。 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 書込あり。
98-4	〔特別保安法法案第四章抜粋〕				数量 1綴（3枚） 内容 「第四章 調査」抜粋。 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 書込あり。
98-5	〔特別保安法法案に対する関之意見〕	〔関之〕			数量 1綴（2枚） 記述法 ペン 用紙 法務府罫紙 備考 欄外に青山（春樹か）の印あり。
98-6	〔特別保安法法案第四章抜粋〕				数量 同文3綴（各3枚） 内容 「第四章 調査」抜粋。 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 資料番号98-1の7枚目と8枚目の間に挿入されていた資料。書込あり。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
98-7	〔特別保安法法案第四章抜粋〕				数量 同文5綴 (各3枚) 内容 「第四章 調査」抜粋。 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)] ・鉛筆 備考 資料番号98-1の13枚目と14枚目の間に挿入されていた資料。書込あり。
98-8	〔国家公務員法、地方公務員法、労働組合法および労働関係調整法に規定されている争議行為についての法規定〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 98-1の13枚目と14枚目の間に挿入されていた資料。
98-9	〔特別保安法法案第三条に規定される暴力主義的破壊活動の定義〕				数量 4枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 98-1の13枚目と14枚目の間に挿入されていた資料。
99	〔特別保安法第十三次案ほか〕				
99-1	特別保安法第十三次案	〔法務府〕特別審査局		昭和27年2月2日	数量 1綴 付属資料 (1) 教唆の定義力に関するメモ、1枚、(2) 「理由」、1枚 記述法 印刷 (タイプ) ・鉛筆 備考 「極秘」印あり。「関」印あり。表紙に「GS打合記入」との書込あり。書込あり。付属資料 (1) は、もと第一章第三条の一～三が掲載されている頁に挟込。付属資料 (2) は、もと第四十六～四十八条が掲載されている頁に挟込。
99-2	〔法令の廃止・経過規定草案〕	法務府民事局		昭和27年2月2日	数量 1枚 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)] 備考 資料番号99-1に挿入。
99-3	〔第六条第一号草案〕				数量 1枚 付属資料 「第六条第一号 一 暴力主義的破壊活動を行うことを目的とすることを構成員又は構成員以外の者に対して唱道した団体」とタイプされた文書、1枚 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)] ・ペン 用紙 法務府罫紙 備考 資料番号99-1に挿入。
100	〔特別保安法第十四次案〕				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
100-1	特別保安法第十四次案	〔法務府〕特別審査局		昭和27年2月28日	<p>数量 1綴</p> <p>内容 第十三次案に修正を加え第十四次案とした資料。</p> <p>記述法 印刷（タイプ）・鉛筆</p> <p>用紙 法務府野紙</p> <p>備考 「極秘」印あり。「書込用」との書込あり。書込あり。タイトルは「第十三次案」を「第十四次案」、日付は二二日を二八日に修正。法務府野紙は一部。</p>
100-2	参照条文				<p>数量 1枚</p> <p>記述法 印刷（タイプ）・ペン</p> <p>備考 書込あり。</p> <p>合綴注記 受入れ時の状態から資料番号100-1と紐綴されていたと推測される。</p>
101	特別保安法第十四次案	〔法務府〕特別審査局		昭和27年2月2日	<p>数量 1綴</p> <p>内容 第十三次案に修正を加え第十四次案とした資料。</p> <p>記述法 印刷（タイプ）・ペン</p> <p>用紙 法務府野紙</p> <p>備考 「極秘」印あり。書込あり。タイトルは「第十三次案」を「第十四次案」に修正。日付の修正は、別の箇所で三月一日と三日の二種類の修正が、もとの二月二日に対して行われているので、そのままとした。法務府野紙は一部。</p>
102	特別保安法第十四次案	〔法務府特別審査局〕		昭和27年3月3日	<p>数量 1綴</p> <p>記述法 印刷（タイプ）・鉛筆</p> <p>備考 表紙は破損、一部分のみ。書込あり。</p>
103	特別保安法第十四次案	〔法務府〕特別審査局		昭和27年3月3日	<p>数量 1綴</p> <p>記述法 印刷（タイプ）・ペン</p> <p>備考 「極秘」印あり。書込あり。</p>
104	特別保安法第十四次案	〔法務府特別審査局〕		〔昭和27年3月3日〕	<p>数量 1綴</p> <p>記述法 印刷（タイプ）・ペン</p> <p>用紙 法務府野紙</p> <p>備考 「極秘」印あり。書込あり。「第一次特審、検察、法制意見の意見交換の結果作成案」との書込あり。法務府野紙は一部。</p>

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
105	特別保安法十四次案	〔法務府〕特別審査局		昭和27年〔2月22日〕	数量 1綴 内容 第十三次案に修正を加え第十四次案とした資料。 記述法 印刷（タイプ）・ペン 用紙 法務府野紙 備考 「極秘」印あり。書込あり。タイトルは、「第十三次案」を「第十四次案」に修正。法務府野紙は一部。日付は、もとの二月二二日に対して、三月一日・八日と複数の修正が行われているため、そのままとした。
106	〔特別保安法第十四次案〕				
106-1	特別保安法第十四次案	〔法務府〕特別審査局		昭和27年	数量 1綴 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆
106-2	〔特別保安法第十四次案〕第六条第一号	〔法務府特別審査局〕		〔昭和27年〕	数量 1枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕 備考 本資料は資料番号106-1の第二章部分に挿入されていたものである。
107	破壊活動防止法第十五次案	〔法務府〕特別審査局		昭和27年3月6日	数量 1綴 内容 特別保安法第十五次案に修正を加え破壊活動防止法第十五次案とした資料。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。書込あり。表紙に「司令部書入」、「法制局審議書入」との書込あり。タイトルは、「特別保安法」を「破壊活動防止法」と鉛筆で修正。
108	〔特別保安法第十七次案関係書類綴〕				
108-1	特別保安法第十七次案			昭和27年3月16日	数量 1綴（14枚） 内容 特別保安法案に修正を加え第十七次案とした資料。 付属資料 資料番号108-1～3を綴じていた紐、1点。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。書込あり。タイトルの「十七次案」は、ペンで加筆。 合綴注記 資料番号108-1～3までを紐綴。
108-2	〔特別保安法案草案〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
108-3	〔特別保安法に関するメモ〕				数量 2枚 内容 「内乱」、「予備」、「陰謀」および「幫助」と「煽動」、「教唆」および「正当性」との関係を図示した資料。 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
109	〔特別保安法第十八次案関係書類綴〕				
109-1	特別保安法第十八次案			昭和27年3月18日	数量 1綴 内容 特別保安法案に修正を加え第十八次案とした資料。 付属資料 資料番号109-1～3までを綴じていた紐、1点。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。書込あり。タイトルの「第十八次」は鉛筆での加筆。日付は一六日を―八日にペンで修正。 合綴注記 資料番号109-1～3までを紐綴。
109-2	特別保安法第十八次案			昭和27年3月18日	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。書込あり。
109-3	特別保安法第十八次案			昭和27年3月18日	数量 1綴 内容 特別保安法案に修正を加え第十八次案とした資料。 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 「極秘」印あり。書込あり。タイトルの「第十八次」はペンでの加筆、日付は一六日を―八日にペンで修正。
110	特別保安法第十九次案			昭和27年3月19日	数量 1綴 内容 第十八次案に修正を加え第十九次案とした資料。 記述法 印刷（タイプ）・ペン 用紙 法務府罫紙 備考 「極秘」印あり。書込あり。タイトルは、「第十八次案」を「第十九次案」に、日付を―八日から―九日にペンで修正。法務府罫紙は一部。
111	特別保安法第十九次案	〔法務府〕特別審査局		昭和27年3月19日	数量 1綴 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 書込あり。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1-5 破壊活動防止法法案関係（資料番号112～128）					
112	法案資料目録	〔法務府〕		〔昭和27年3月〕	
112-1	法案の国会提出の 手続事務・法案の 合議印をとるところ				数量 4枚 付属資料 資料番号112-1～4の表紙、1枚、資料番号112-1～4を綴じていた紐、1点。 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙 合綴注記 資料番号112-1～4までを紐綴。
112-2	法案資料				数量 2枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆
112-3	閣議提出用・次官 会議用				数量 2枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
112-4	決定案 破壊活動 防止法案の閣議決 定及び新聞発表の 手続				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 メモ貼付。
113	〔破壊活動防止法 案の提案理由ほ か〕				
113-1	破壊活動防止法案 の提案理由			〔昭和27年〕	数量 1綴（3枚） 記述法 印刷（タイプ） 合綴注記 資料番号113-1～10までを束ねた状態で受入。
113-2	破壊活動防止法外 二法案の国会通過 に当つての法務総 裁声明			〔昭和27年7月〕	数量 同文3枚 記述法 印刷（タイプ）
113-3	勤労者の団結権及 び団体行動権と破 壊活動防止法案に ついでの法務総裁 談話	法務府		昭和27年4月3日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）
113-4	最近のわが国内に おける暴力主義的 破壊活動の実態の 概況			昭和27年4月24日	数量 同文2綴（各9枚） 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
113-5	破壊活動防止法案				数量 1綴 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
113-6	破壊活動防止法案解説	法務府特別審査局			数量 1綴 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
113-7	法案資料 破壊活動防止法案逐条解説	法務府特別審査局			数量 1綴 記述法 印刷（タイプ）
113-8	法案資料 破壊活動防止法案の規定の合憲性に関する諸問題の考察（私案）	〔法務府〕特別審査局		昭和27年4月20日	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
113-9	破壊活動防止法案の概要	法務府		昭和27年4月7日	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ）・墨書
113-10	公安保障法（仮称）第二次案	〔法務府〕特別審査局		昭和26年8月6日	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ） 備考 「秘」印あり。
114	〔破壊活動防止法案修正過程関係書類綴〕				
114-1	破壊活動防止法				数量 1綴（14枚） 付属資料 (1)「閣議決定」、同文5枚、(2)「閣議決定」の続き、同文5枚、資料番号114-1～21を綴じていた紐、1点。 記述法 印刷（タイプ）・墨書 備考 「国会提出に当たりの」、「法案修正経過」、「法案修正経過覚」との書込あり。書込あり。付属資料は、もと第四十二条が記載された頁と第四十三条が記載された頁の間に挟込。 合綴注記 資料番号114-1～21までを紐綴。
114-2	〔破壊活動防止法案に関するメモ〕			〔昭和27年〕	数量 1綴（5枚） 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 書き出しは「第十一条に次の一項を加える」。
114-3	破壊活動防止法について（労働省案）				数量 5枚 記述法 ペン・鉛筆
114-4	破防法案について（岡学カ提案）				数量 3枚 記述法 ペン・鉛筆

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
114-5	破壊活動防止法案の修正案（二七、四、一〇検務）			昭和27年4月10日	数量 10枚 記述法 ペン・鉛筆
114-6	〔破壊活動防止法案に関するメモ〕				数量 1綴（5枚） 記述法 鉛筆 備考 書き出しは「第三条第一項口号」。
114-7	総評側の意向			昭和27年4月8日	数量 1枚 内容 破壊活動防止法案に対する総評の要望。 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 「経過順コピー」との書込あり。
114-8	閣議決定			昭和27年4月10日	数量 1枚 内容 破壊活動防止法案修正に関する閣議決定。 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 「新聞発表」との書込あり。日付は、四月一日を一〇日に鉛筆で修正。
114-9	〔破壊活動防止法案修正案（第一次修正案）〕			〔昭和27年4月10日〕	数量 1枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 「第一次修正案四、一〇労相不承諾」との書込あり。
114-10	〔破壊活動防止法案修正案〕				数量 1枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 書込あり。
114-11	〔破壊活動防止法案修正案（第二次修正案）〕			〔昭和27年4月11日〕	数量 1枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 「第二次修正案四、一一労相打合済」との書込あり。
114-12	〔四月一二日、破壊活動防止法案修正案に関する労相との打合事項〕			4月12日	数量 1枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 「四、一二、労相との打合事項」との書込あり。
114-13	〔破壊活動防止法案修正案（代案）〕				数量 1枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 「代案」との書込あり。書込あり。
114-14	〔破壊活動防止法案修正案〕				数量 1枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆
114-15	〔破壊活動防止法案修正案〕				数量 1枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 書込あり。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
114-16	〔破壊活動防止法案修正案〕				数量 1枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕
114-17	〔破壊活動防止法案修正案（最終案）〕			〔昭和27年〕4月15日	数量 2枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 「最終案、決定 四、一五」との書込あり。
114-18	〔破壊活動防止法案修正案（四、一四労働省案）〕				数量 2枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
114-19	〔破壊活動防止法案修正案（最后代案）〕				数量 5枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 「最后代案」との書込あり。
114-20	破壊活動防止法				数量 13枚 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 書込あり。
114-21	破壊活動防止法案				数量 14枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 資料番号114-20を修正したものと思われる。
114-22	日刊労働通信	日刊労働通信社		昭和27年4月1日	数量 1枚 内容 記事「破壊活動防止法案はなぜ必要か法務府から見解を発表」。 記述法 印刷〔オフセット（タイプ）〕 備考 資料番号114-1に挿入。
115	〔特別保安法第十三次案ほか〕				
115-1	特別保安法第十三次案	〔法務府〕特別審査局		昭和27年2月2日	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ） 備考 「極秘」印あり。 合綴注記 受入れ時の状態から資料番号115-1～13まで紐綴されていたと推測される。
115-2	特別保安法第十四次案	〔法務府〕特別審査局		昭和27年3月3日	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ） 備考 「極秘」印あり。貼付インデックスに「第十四次」とあり。
115-3	破壊活動防止法第十五次案	〔法務府〕特別審査局		昭和27年3月6日	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 「極秘」印あり。表題の「破壊活動防止」部分は「特別保安」の上に貼紙で修正。貼紙部分に「？」の書込あり。

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
115-4	特別保安法案〔第十六次案〕			昭和27年3月15日	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 「極秘」印あり。「16」との書込あり。貼付インデックスに「第十六次」とあり。
115-5	特別保安法案〔第十七次案〕			昭和27年3月16日	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 「極秘」印あり。「17」との書込あり。貼付インデックスに「第十七次」とあり。
115-6	特別保安法第十八次案			昭和27年3月18日	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 「極秘」印あり。
115-7	法案〔特別保安法第十九次案〕	〔法務府〕特別審査局		昭和27年3月19日	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 「極秘」印あり。「19」との書込あり。貼付インデックスに「第十九次」とあり。
115-8	破壊活動防止法案〔第二十次案〕	〔法務府〕特別審査局		昭和27年3月24日	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 「極秘」印あり。「20」との書込あり。
115-9	破壊活動防止法〔第二十一次案・最終案〕			〔昭和27年〕	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 「極秘」印を貼紙で抹消。「21」との書込あり。貼付インデックスに「最終」とあり。
115-10	〔破壊活動防止法案の一部修正〕			〔昭和27年〕	数量 2枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・ペン
115-11	破壊活動防止法案〔国会提出法案〕			〔昭和27年4月〕	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 貼付インデックスに「国会提出」とあり。
115-12	破壊活動防止法案〔衆議院修正・可決〕			〔昭和27年5月〕	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 作成年月は整理者。「衆議院修正」との書込あり。貼付インデックスに「衆議院可決」とあり。
115-13	破壊活動防止法〔国会成立〕			〔昭和27年7月〕	数量 1綴 付属資料 紙、1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 貼付インデックスに「国会成立」とあり。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
116	米国憲法の立場から見た破壊活動防止法案の合憲性について	松下		昭和27年3月8日	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ）
117	〔破壊活動防止法関係書類綴〕				
117-1	〔破壊活動防止法〕第十九次案	〔法務府〕特別審査局		昭和27年3月19日	数量 1綴（13枚） 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。破壊活動防止法案に修正を加え第十九次案とした資料と思われる。書込あり。 合綴注記 資料番号117-1～3までを紐綴。
117-2	破壊活動防止法案	〔法務府〕特別審査局		昭和27年3月24日	数量 1綴（14枚） 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。
117-3	破壊活動防止法			〔昭和27年〕	数量 1綴（13枚） 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。書込あり。
118	法案資料 破壊活動防止法案の規定の合憲性に関する諸問題の考案（私案）	〔法務府〕特別審査局		昭和27年4月20日	数量 1綴（86枚） 内容 法案の規定の合憲・違憲に関する想定問答草案。 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
119	防止法に対する海外よりの抗議、反対			昭和27年4月25日	数量 1枚 内容 海外からの報道8件。 記述法 印刷（タイプ）
120	執務参考資料 武力革命と破防法	時局問題調査会		昭和27年5月25日	数量 1冊 内容 法務府特別審査局が資料作成し、破防法国会上程にあたり参考資料として関係各委員会に配布した資料中から抜粋したもの。 記述法 印刷〔活版（タイプ）〕
121	第十三国会 破防法審議録（参院）			〔昭和27年5月〕	数量 1綴 内容 1952年5月10日「第十三回国会参議院法務・内閣・地方行政・労働連合会委員会会議録第一号」。関政府委員（法務府特別審査局次長）による破壊活動防止法案ほか二法案の逐条説明。 記述法 印刷〔活版（タイプ）〕・墨書 備考 表紙に「総務部長用」との書込あり。
122	破壊活動防止法案解説	法務府特別審査局		〔昭和27年〕	数量 同文2綴 内容 法案の解説および想定問答。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
123	法案資料 破壊活動防止法案逐条解説	法務府特別審査局		〔昭和27年〕	数量 同文2綴 記述法 印刷（タイプ）
124	国民常識 破防法早わかり問答	公安調査庁		〔昭和27年〕	数量 1綴 付属資料 資料状態が悪いため取扱注意。 記述法 印刷（タイプ）
125	破防法関係質疑回答集	公安調査庁		昭和28年6月	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ） 備考 部外秘。
126	公安調査資料（審）（昭和三十四年十月一日号）第十三回国会破壊活動防止法関係会議録（第二部）	公安調査庁		昭和34年10月1日	数量 1冊 内容 第13回国会における破壊活動防止法案、公安調査庁設置法案および公安審査委員会設置法案審議ならびに関係議事の会議録を収録した資料。 記述法 印刷（〔活版〕タイプ）
127	破壊活動防止法			〔昭和27年〕	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
128	破防法案について各界の意見はどのような方面から聞いたか			〔昭和27年〕	数量 1枚 記述法 印刷（〔カーボン〕タイプ）

1-6 上記法案に明確に分類不可能な資料（2つ以上の法案が関係する資料）（資料番号129～136）

129	〔破防法原案の変遷〕				
129-1	破防法原案の変遷	関之			数量 1枚 記述法 ペン 備考 資料番号129-2～11までの書類綴の表紙。
129-2	公安保障法（第一次案）	〔法務府〕特別審査局		昭和26年5月25日	数量 1綴 内容 全102条。 記述法 印刷（タイプ）
129-3	公安保障案（仮称）第二次案	〔法務府〕特別審査局		昭和26年8月6日	数量 1綴 内容 全174条。目次あり。 付属資料 紙、1枚 記述法 印刷（タイプ）

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
129-4	団体等規正法（第三次仮案）	〔法務府〕特別審査局		昭和26年10月5日	数量 1綴 内容 目次には全11章および附則とあるが、第5章第56条までのみ。 記述法 印刷（タイプ） 備考 「秘」印あり。
129-5	団体等規正法（仮称）第五次案	〔法務府〕特別審査局		昭和26年10月20日	数量 1綴 内容 目次には全10章および附則とあるが第8章第95条までのみ。 記述法 印刷（タイプ） 備考 「秘」印あり。
129-6	〔団体等規正法案〕			〔昭和26年〕	数量 1綴（3枚） 内容 第9章第97条から第10章第107条まで。 記述法 印刷（タイプ） 備考 「秘」印あり。
129-7	団体等規正法（仮称）第三次案	〔法務府〕特別審査局		昭和26年10月10日	数量 1綴 内容 目次に全11章および附則とあるが第7章第90条までのみあり。 記述法 印刷（タイプ） 備考 「秘」印あり。「四次案か」との書込あり。
129-8	法案				数量 1綴 内容 全15条および附則。内容は、日本共産党の取締的色彩が濃い。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。
129-9	団体等規正法（仮称）第六次案	〔法務府〕特別審査局		昭和26年10月27日	数量 1綴 内容 全9章および附則109条。
129-10	司令部よりの法案骨子				数量 2枚 記述法 ペン 用紙 法務府罫紙
129-11	団体等規正法第七次案			昭和27年1月10日	数量 1綴 内容 全8章98条および附則。 記述法 印刷（タイプ） 備考 「秘」印あり。
130	〔関係書類綴〕				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
130-1	公安保障法（仮称）等立案要綱（第三次）	〔法務府〕特別審査局		昭和26年6月21日	<p>数量 1綴（8枚）</p> <p>内容 公安保障法の方針・要綱、公安庁設置法・公安保障委員会設置法・解散団体の財産管理及び処分に関する法律の要綱、プレスコード及びラジオコード立法化の問題などについて。</p> <p>記述法 印刷（タイプ）・ペン</p> <p>備考 「極秘」印あり。タイトルの「第三次」は書き込み。</p> <p>合綴注記 資料番号130-1～27までを紐綴。</p>
130-2	団体等規正法（仮称）要綱	〔法務府〕特別審査局		昭和26年10月5日	<p>数量 1綴（6枚）</p> <p>内容 団体等規正法の方針、内容。</p> <p>記述法 印刷（タイプ）</p> <p>備考 「秘」印あり。</p>
130-3	団体等規正法（仮称）の基本事項	〔法務府〕特別審査局		昭和26年10月13日	<p>数量 1綴（3枚）</p> <p>内容 法の基本的構想、実体規定、手続規定。</p> <p>記述法 印刷（タイプ）・鉛筆</p> <p>備考 「秘」印あり。</p>
130-4	団体等規正法案要綱	〔法務府〕特別審査局		昭和26年12月17日	<p>数量 1綴（6枚）</p> <p>内容 法案の基本方針、内容。</p> <p>記述法 印刷（タイプ）</p> <p>備考 「秘」印あり。</p>
130-5	治安関係法案の概要について			昭和27年3月11日	<p>数量 1綴（7枚）</p> <p>内容 法案の立案理由、法案の種類、破壊活動防止法案・公安調査庁設置法案・公安審査委員会設置法案について。</p> <p>記述法 印刷【カーボン（タイプ）】・鉛筆</p> <p>備考 「秘」印あり。</p>
130-6	暴力主義的破壊活動の取締に関する法案の要綱			昭和27年2月14日	<p>数量 4枚</p> <p>記述法 ペン・鉛筆</p> <p>用紙 法務府罫紙</p> <p>備考 「二七、二、一四、自由党治安対策委員会用として作成のもの」との書込あり。「特別保安法の要項」添付。</p>
130-7	特別保安法の要項				<p>数量 9枚</p> <p>記述法 ペン・鉛筆</p> <p>備考 資料番号130-6の添付資料。130-6の要項。最終頁裏に手書メモあり。</p>

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
130-8	閣議及び次官会議における破壊活動防止法案等の説明要領	法務府特別審査局		昭和27年3月27日	数量 4枚 内容 法案の理由、方針、概要、公安審査委員会設置法案、公安調査庁設置法案について。 記述法 印刷（タイプ）
130-9	破壊活動防止法案要綱				数量 3枚 記述法 印刷（タイプ）
130-10	公安審査委員会設置法案要綱				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
130-11	公安調査庁設置法案要綱				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
130-12	破壊活動防止法案の要領	法務府特別審査局		昭和27年3月27日	数量 2枚 内容 本資料は、法案の閣議提出のための説明要領と思われる。3月28日閣議決定。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 表題の「等」部分は書込。
130-13	破壊活動防止法案について	法務府		昭和27年3月27日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「新聞発表用」との書込あり。
130-14	破壊活動防止法案要綱				数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「新聞用」との書込あり。
130-15	公安調査庁設置法案要綱				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「新聞用」との書込あり。
130-16	公安審査委員会設置法案要綱				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「新聞用」との書込あり。
130-17	勤労者の団結権及び団体行動権と破壊活動防止法案についての法務総裁談話案			昭和27年4月〔2日〕	数量 14枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 法務総裁談話発表日は4月3日と思われる。法務府罫紙は一部。
130-18	勤労者の団結権及び団体行動権と破壊活動防止法案についての法務総裁談話案			〔昭和27年4月〕	数量 2枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕 備考 資料番号130-17をタイプした資料。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
130-19	勤労者の団結権及び団体行動権と破壊活動防止法案についての法務総裁談話案	法務府		昭和27年4月3日	数量 2枚 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆 備考 表に「四、三 総裁発表」との書き込みあり。
130-20	破壊活動防止法案の解説	法務府		昭和27年4月5日	数量 1綴 記述法 印刷(タイプ)・ペン 備考 「極秘」、「法制局意見」との書込あり。書込あり。
130-21	破壊活動防止法案の解説	法務府		昭和27年4月5日	数量 1綴 付属資料 索引、1枚 記述法 印刷(タイプ)・ペン 備考 「極秘」、「検務局意見」との書込あり。書込あり。
130-22	破壊活動防止法案の概要	法務府		昭和27年4月7日	数量 1綴 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆 備考 資料番号130-20および21とほぼ同様の構成。
130-23	〔破防法立法の質疑〕			昭和27年4月8日	数量 6枚 記述法 印刷〔カーボン(タイプ)〕・鉛筆
130-24	勤労者の団結権及び団体行動権と破壊活動防止法案についての法務総裁談話案			〔昭和27年4月〕	数量 2枚 記述法 印刷〔カーボン(タイプ)〕
130-25	破壊活動防止法案の提案理由				数量 2枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
130-26	破壊活動防止法案の提案理由案				数量 2枚 記述法 印刷〔カーボン(タイプ)〕・鉛筆 備考 表題の「案」は書込。
130-27	破壊活動防止法案問答				数量 4枚 記述法 印刷(タイプ) 備考 国会質疑用のものではなく、法案の啓蒙活動のためのものと思われる。
131	〔提案説明関係資料綴〕				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
131-1	指定事業案			昭和26年10月25日	数量 2枚 付属資料 (1) 裏表の表紙、2枚、(2) 綴紐、1本 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)] 備考 表紙に「一三」、「提案説明」との書込あり。 合綴注記 資料番号131-1~14までを綴綴。
131-2	法令による委員及び委員会 (審議会その他これに準ずるものを含む)				数量 1綴 (5枚) 記述法 印刷 (タイプ)
131-3	法人たる団体の一覧表 (国又は地方公共団体を除く)			昭和26年6月30日	数量 1綴 (7枚) 記述法 印刷 (タイプ) ・ペン
131-4	教育機関 [一覧表]			[昭和26年]	数量 1綴 (5枚) 記述法 印刷 (タイプ) ・ペン
131-5	[大企業一覧]			[昭和26年]	数量 1綴 (7枚) 内容 企業名と資本金を記した資料。 記述法 印刷 (タイプ)
131-6	金融業 [一覧表]			[昭和26年]	数量 1綴 (7枚) 内容 企業名と資本金を記した資料。 記述法 印刷 (タイプ)
131-7	報道機関 [一覧表]			[昭和26年]	数量 1綴 (5枚) 内容 企業名と発行部数を記した資料。 記述法 印刷 (タイプ) ・ペン
131-8	[全国労働組合] 系統表				数量 1枚 記述法 印刷 (タイプ)
131-9	全国主要労働組合				数量 4枚 記述法 印刷 (タイプ)
131-10	全国主要企業別労働組合				数量 4枚 記述法 印刷 (タイプ)
131-11	団体等規正令図解				数量 1枚 記述法 印刷 (手書)
131-12	団体等規正法案に関する説明				数量 1綴 (28枚) 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 有吉カの印あり。
131-13	破壊活動防止法案の提案理由			[昭和27年]	数量 1綴 (11枚) 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
131-14	破壊活動防止法案と憲法との関係				数量 1綴 (22枚) 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
132	〔破壊活動防止法案参照条文ほか〕				
132-1	破壊活動防止法案参照条文	〔特別審査局〕		〔昭和27年〕	数量 1綴 (8枚) 記述法 印刷 (タイプ) 備考 破壊活動防止法に関する各種法令を編集したもの。 合綴注記 資料番号132-1~3まで同綴。
132-2	団体等規正令			〔昭和27年〕	数量 1綴 (6枚) 記述法 印刷 (タイプ) 備考 「昭和二十四年四月四日政令第六十四号」。
132-3	解散団体の財産の管理及び処分等に関する政令			〔昭和27年〕	数量 1綴 (10枚) 記述法 印刷 (タイプ) 備考 「昭和二十三年八月十九日政令第二百三十八号」。
133	団規法以来の法案の変遷の経過				数量 1枚 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)]
134	団体等規正令と本法案との主要相異点			〔昭和27年〕	数量 1枚 内容 一覧表。 記述法 印刷 (タイプ)
135	団規法と破防法案との重要な相異点			〔昭和27年〕	数量 1枚 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)]
136	〔「勅令第一号による追放者の条約発効後に於ける法的措置について」および「団体等規正令及び所謂六・六追放以後の追放者の講和条約発効後の法的措置について」に対する意見および理由〕				数量 2枚 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1-7 立法関係資料その1（書類綴・封筒入資料）（資料番号137～144）					
137	思想、言論、出版、新聞、海外調査資料（一）	〔関之〕			
137-1	National Diet Library				数量 1枚 付属資料 (1) 裏表の表紙、2枚／(2) 綴紐、1本 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 国立国会図書館に所蔵されている英書の書誌リストと思われる。 合綴注記 137-1～137-44までを紐綴。
137-2	〔洋書の書誌情報に関する英文メモ〕				数量 6枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 うち4枚白紙
137-3	特別審査局拡充整備要綱案	〔法務府〕特別審査局		昭和26年2月15日	数量 4枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 「極秘」印あり。書込あり。
137-4	BOOKS				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 洋書の書誌情報と思われる。
137-5	PERIODICALS				数量 2枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 洋書の定期刊行物の書誌情報と思われる。
137-6	BOOKS				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 洋書の書誌情報と思われる。書込あり。
137-7	PERIODICALS				数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 洋書の定期刊行物の書誌情報と思われる。書込あり。
137-8	BOOKS				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 洋書の書誌情報と思われる。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
137-9	PERIODICALS				数量 3枚 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆 備考 洋書の定期刊行物の書誌情報と思われる。書込あり。
137-10	〔洋書の書誌情報に関する英文メモ〕				数量 1枚 記述法 ペン 用紙 法務府野紙
137-11	〔英文：洋書書誌情報〕				数量 2枚 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆
137-12	〔英文：洋書書誌情報〕				数量 3枚 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆
137-13	共産党非合法化の問題	法務府		昭和26年3月15日	数量 2枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
137-14	特別審査局総務部連絡課調査情報第二一号 政府、共産党非合法化の得失研究中 法務総裁語る	〔法務府〕特別審査局総務部連絡課		昭和26年4月14日	数量 1枚 付属資料 白紙の法務府野紙、3枚 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆 備考 「総務部長」との書込あり。「共同国内二ユース四月十三日正午版」。
137-15	日本共産党非合法化案要綱〔第一〕			〔昭和26年3月17日〕	数量 4枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 表題の「第一」および作成年月日は後世の加筆と思われる。
137-16	日本共産党非合法化案要綱			昭和26年3月17日	数量 1枚 記述法 印刷(タイプ) 備考 「共〔の字に○括弧〕 非合法化案」と書かれた付箋あり
137-17	アメリカの一九五〇年の国内安全保障法の要点				数量 4枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
137-18	日本共産党等の行う極端なる破壊活動の取締に関する法律案作成要綱第二			昭和26年3月19日	数量 2枚 記述法 印刷〔カーボン(タイプ)〕・鉛筆 備考 「共〔の字に○括弧〕 取締法」と書かれた付箋あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
137-19	米国国家安全保障法上院報告控				数量 14枚 記述法 鉛筆・ペン 用紙 法務府罫紙(一部) 備考 「法案第2部に対する下院声明」、 「国家安全保障法に対する上院少数意見」を同綴。
137-20	緊急更生保護法 (認可事項の変更と更生保護会の廃止)				数量 3枚 記述法 鉛筆・ペン 用紙 法務府罫紙
137-21	団体等規正令法律化に伴う問題				数量 3枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
137-22	[英文:法令リスト]				数量 2枚 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆 備考 書込あり。
137-23	ALIEN REGISTRATION ACT				数量 12枚 記述法 印刷[カーボン(タイプ)]・ペン 備考 英文の法律条文。「alien [ママ] registration act」と書かれた付箋あり。
137-24	THE SMITH ACT				数量 11枚 記述法 印刷[カーボン(タイプ)]・ペン 備考 英文の法律条文。「the Smith act」と書かれた付箋あり。
137-25	UNSUSTAINED BY DEFENCE POWER	The Sydney Morning Herald		1951年3月10日	数量 6枚 記述法 印刷[カーボン(タイプ)]・ペン 備考 Mr. Justice Dixon宛。「濠州反共立法に対する判決」と書かれた付箋あり。
137-26	WAR PROSPECTS UNSTATED				数量 3枚 記述法 印刷[カーボン(タイプ)] 備考 Mr. Justice McTiernan宛。
137-27	EVIDENCE OF SABOTAGE NOT BROUGHT				数量 2枚 記述法 印刷[カーボン(タイプ)] 備考 Mr. Justice Webb宛。
137-28	RELIEF ON DEFENCE POWER DISALLOWED				数量 2枚 記述法 印刷[カーボン(タイプ)] 備考 Mr. Justice Kitto宛。
137-29	NOT VALID EXERCISE				数量 3枚 記述法 印刷[カーボン(タイプ)] 備考 Mr. Justice Fullagar宛。

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
137-30	ENJOINS NO DUTY				数量 6枚 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)] 備考 Mr. Justice Williams宛。
137-31	RED ACT JUDGEMENT "MATTER FOR ELECTORS NOT COURT" — CHIEF JUSTICE				数量 4枚 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)]
137-32	PARLIAMENT IS RESPONSIBLE				数量 4枚 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)]
137-33	SUMMARY OF CONCLUSION				数量 5枚 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)]
137-34	〔日本共産党関係各組織等一覧表〕				数量 4枚 記述法 印刷 (タイプ) ・ペン 備考 第1表～第7表。「党組織」と書かれた付箋あり。
137-35	日本共産党関係規約の調査				数量 3枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
137-36	日本共産党人事異動 (三月一日党週報掲載)			昭和26年3月14日	数量 2枚 記述法 印刷 (タイプ) 備考 「秘」印あり。
137-37	〔日本共産党組織・人事一覧表〕			〔昭和25・26年〕	数量 7枚 記述法 印刷 (タイプ) 備考 第1表～第7表。
137-38	検事宛東京高等検察庁封筒	東京高等検察庁			数量 1枚 記述法 印刷 (タイプ) ・墨書 備考 資料番号137-39および40を封入。
137-39	日本共産党合法非合法組織系統表			昭和26年7月20日	数量 1枚 記述法 印刷 (タイプ) 備考 「秘」印あり。「係長」との書込あり。
137-40	日本共産党合法非合法組織系統表			昭和26年4月20日	数量 1枚 記述法 印刷 (タイプ)
137-41	言論の自由と自治との関係				数量 11枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 アレキサンダー・マイケルジョンソンの著書要約と思われる。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
137-42	〔現米思想法〕				数量 10枚 内容 「アメリカの思想、言論、出版等取締法により違憲とさる」など。 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 表題は貼付インデックスによる。
137-43	研究を要する法令・研究を要する事項				数量 4枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
137-44	アメリカ共産党幹部十一名に対するスミス法違反事件に対するアメリカ最高裁判所判決	〔法務府〕特別審査局総務部連絡課			数量 1綴 (37枚) 内容 原文は1951年6月5日付ニュー・ヨーク・タイムス紙に掲載。また、「ニュー・ヨーク・タイムス社説」が巻末に掲載。 付属資料 綴紐、1本 記述法 印刷 (タイプ)
137-45	〔法案の利害・メモ・法案に対する意見・佐藤総長意見・自由党治安対策協ギ会 (昭和26年10月13日) などに関するメモ〕			〔昭和26年10月〕	数量 7枚 記述法 鉛筆・ペン 用紙 法務府罫紙 備考 資料番号137-13に挿入。
137-46	資料				数量 2枚 記述法 ペン 備考 ノート。資料番号137-34に挿入。
138	〔法案作成資料破壊活動等〕				
138-1	〔空封筒(法案作成資料破壊活動等)〕				数量 1枚 記述法 鉛筆・ペン 備考 「用済」との書込あり。資料番号138-2～57までの資料を保存した封筒。
138-2	〔法案条文の定義案〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-3	〔破壊活動定義案〕				数量 1枚 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)]
138-4	〔破壊活動定義案〕				数量 1枚 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)]
138-5	暴力主義的不法活動			昭和27年1月24日	数量 1枚 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)] ・鉛筆

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
138-6	違法行為案			昭和26年9月28日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 書込あり。
138-7	不法活動			昭和26年10月24日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 書込あり。
138-8	〔犯罪行為と刑との関係〕				数量 6枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 合綴注記 資料番号138-8～10まで一綴。
138-9	不法活動と刑法の関係				数量 同文5綴（各1枚） 記述法 印刷（タイプ）
138-10	団体等規正法の関係機関の構成				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
138-11	〔破壊活動の定義に関する法文案〕				数量 7枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 第4条草案と思われる。
138-12	不法行為〔定義案〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-13	〔社会的暴力および社会的暴力集団の構成に関する定義案〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-14	〔犯罪行為と刑との関係〕				数量 7枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-15	〔団体等規正法、政治資金規正法および労働組合法に規定されている〕届出事項				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-16	〔法文の定義に関するメモ〕				数量 7枚 内容 「あおり」、「そそのかし」などを犯罪行為とするか否かに関するメモ。 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
138-17	〔法文の定義に関するメモ〕				数量 1枚 内容 「予備陰謀」、「煽り教唆」の定義に関するメモ。 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-18	〔団体解散に関するメモ〕				数量 1枚 内容 「活動禁止」、「財産権一残」、「補償」などの解散請求から解散決定後処理までのフローチャート。 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-19	団体等規正令による政党、その他の団体の届出に関する事故整理について 写	法務府特別審査局調査部長	各都道府県総務部長・各支局長	昭和25年10月31日	数量 6枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕 備考 「特審調発第八十八号」。「別紙（一）」～「別紙（三）」添付。
138-20	選挙運動を行う団体（（選）団体）の取扱等について 写	法務府特別審査局調査部長	各都道府県総務部長・各支局長	昭和26年3月10日	数量 6枚 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 「法務府特審調発第九五号」。「別紙」多数添付。タイトルの（選）という表記は、資料上では選の字に○括弧。
138-21	不法活動と刑法の関係				数量 同文3綴（各1枚） 記述法 印刷（タイプ）
138-22	特別職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律			〔昭和26年11月30日〕	数量 6枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-23	〔法文の定義に関するメモ〕				数量 8枚 内容 「問題 私戦の予備陰謀をそそのかし、あおることを私戦をあおることになりはしないか」などに関するメモ。 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-24	〔破壊活動の定義に関する法文草案〕				数量 2枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-25	〔破壊活動防止法草案〕				数量 9枚 内容 第14条、第15条、第32条などの草案。 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-26	〔破壊活動の定義に関する法文草案〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
138-27	赤はた同類紙停刊理由				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-28	特別審査庁長官と委員会に関する訟務事務				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-29	特定活動の禁止・犯罪捜査上の強制権と行政調査上の強制権との差異				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-30	罰則の研究事項				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-31	〔第三条第六号に関する問題点についてのメモ〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-32	罰則整理について気付いた問題				数量 2枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-33	刑事補償法第一条				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-34	調査権の制限(一〇、九)			10月9日	数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-35	調査権の制限				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-36	〔法施行令の章立に関するメモ〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-37	〔公開に関するメモ〕			10月9日	数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-38	〔破壊活動防止法条文草案〕				数量 1枚 内容 「暴力主義的破壊活動」の定義の一部分と思われる。 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
138-39	〔関係当局に対する破壊活動防止法法案説明に関するメモ〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 「部内」、「自由党」、「部外」などと書かれている。資料番号138-39・40を一綴。
138-40	ポツダム宣言の受諾に伴い発する命令に関する件に基づく労働省関係諸命令の廃止に関する法律案			昭和26年10月25日	数量 1枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕
138-41	〔教職員組合役員および構成員概要〕			〔昭和26年〕	数量 2枚 内容 日本教職員組合、大分県教職員組合、津久見市教職員組合についての資料。 記述法 ペン 用紙 法務府罫紙
138-42	〔団体構成員概要〕			〔昭和24・25年〕	数量 5枚 内容 全日本学生自治会総連合会、東海地方学生自治会連合、愛知県自治会連合、自由党本部、自由党東京連合支部、自由党足立支部についての資料。 記述法 ペン 用紙 法務府罫紙
138-43	共産党問題審理せん 米最高裁再開さる	〔法務府特別審査局総務部連絡課〕		昭和26年11月13日	数量 1枚 内容 『チャパンニュース』10月3日掲載記事の写し。 記述法 印刷（タイプ） 備考 「特別審査局総務部連絡課調査外国資料第一三四号」。
138-44	不法行為分類法				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-45	委員会の決定権の内容				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-46	〔損壊および損壊に対する罰則に関する法規定〕				数量 4枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-47	新聞紙の立法問題				数量 4枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
138-48	〔政治団体の届出に関する条文案〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-49	政治活動の意義				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-50	〔政治活動、政治団体、団体の目的、届出の定義に関するメモ〕			〔9月5日〕	数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-51	〔秘密結社の定義に関するメモ〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-52	強制調査権〔に関するメモ〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-53	〔行政調査権の対象範囲に関するメモ〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-54	〔破壊活動防止法条文案〕				数量 1枚 内容 「外患誘致」の条文案と思われる。 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-55	アメリカ国内安全保障法第四条の性格				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
138-56	公安庁法案	〔法務府〕特別審査局		昭和26年5月8日	数量 1綴 (8枚) 記述法 印刷 (タイプ) ・鉛筆 備考 「極秘」印あり。
138-57	公安保障委員会設置法案(第一次)			昭和26年7月4日	数量 1綴 (4枚) 記述法 印刷 (タイプ) 備考 「極秘」印あり。
139	〔書類綴〕				
139-1	治安機関一覧	法務府特別審査局			数量 1綴 (49枚) 記述法 印刷 (タイプ) 合綴注記 資料番号139-1～7までを紐綴。
139-2	調査部編 調査資料 (七) 非合法化を中心とする各国の共産党対策	共同通信社編集局		昭和27年2月1日	数量 1綴 (6枚) 記述法 印刷 (タイプ) ・ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
139-3	ソ連刑法叛逆罪				数量 1綴 (11枚) 記述法 印刷 (タイプ)
139-4	合衆国反共立法訳集 (巻一) 『合衆国法典第一八編 (刑事法) 第一部 (刑法) 第一一五章 (叛逆、動乱教唆、破壊活動の罪)』	法務府特別審査局		昭和27年2月	数量 1綴 (11枚) 記述法 印刷 (タイプ)
139-5	間接聴聞制度について				数量 1綴 (11枚) 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)] ・鉛筆
139-6	改正刑法仮案抄	法務府特別審査局			数量 1綴 (5枚) 記述法 印刷 (タイプ)
139-7	間接強制を伴う調査権に関する主要法規	有村 [秀夫] (法務府特別審査局調査第三課検事)			数量 1綴 (9枚) 記述法 印刷 (タイプ)
140	法案資料 (七)				
140-1	戦前治安立法の概要			昭和26年11月1日	数量 18枚 内容 治安維持法ほか7法律の概要。 付属資料 資料番号140-1~23を綴じていたファイル、1点、ファイルを綴じていた紐、1点。 記述法 印刷 (タイプ) 備考 「総務部長」印あり。 合綴注記 資料番号140-1~23までを紐綴。表紙に「関」印あり。
140-2	各国反共立法の梗概			昭和26年10月22日	数量 16枚 内容 アメリカ、南アフリカ、スイス、ポルトガル、オーストラリアの法律の概要。 記述法 印刷 (タイプ) ・鉛筆
140-3	特別審査局総務部連絡課調査外国資料第九〇号 アメリカ合衆国共産党指導者十二名の裁判にかかわる法廷侮辱について	〔法務府〕特別審査局総務部連絡課		昭和26年10月1日	数量 6枚 記述法 印刷 (タイプ) ・鉛筆
140-4	資料 米国における反共政策	〔法務府特別審査局〕調査第一課第三係			数量 33枚 記述法 印刷 (タイプ) ・鉛筆 備考 表紙に「二五」、「印刷」との書込あり。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
140-5	基本的人権（特に自由権）と公共の福祉			〔昭和26年11月11日〕	数量 23枚 内容 各学説の分類と要旨。 記述法 ヘン 用紙 法務府罫紙 備考 「関」印あり。資料に破れあり。
140-6	アメリカの共産主義取締法規			昭和26年6月1日	数量 8枚 内容 各法規の解説、要旨。 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕
140-7	調査部法令参考資料第二号 非米活動委員会の判定基準について	〔法務府特別審査局〕調査部		昭和26年6月1日	数量 11枚 内容 『法務研究報告書』第38集4、非米活動委員会の研究24～31頁の抜粋。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「総務部長」印あり。
140-8	調査部法令参考資料第三号 行政委員会制度と憲法の問題	〔法務府特別審査局〕調査部		昭和26年6月1日	数量 9枚 内容 『公法研究』第1号掲載の鶴飼信成ほかの論文からの抜粋。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「総務部長」印あり。
140-9	公共の福祉について			〔昭和26年11月11日〕	数量 8枚 内容 『公法研究』第4号掲載の中谷敬蔵、柳瀬良幹、稲田正次の論文からの抜粋。 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆
140-10	基本的人権の実質と保障				数量 13枚 内容 『法曹時報』第2巻第12号掲載の田上穰治の論文およびその他著作等からの抜粋。 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆
140-11	憲法第三十五条と公務員の臨検、検査及び収去等の関係について	岡咲恕一（〔法務府〕法制意見第一局長）	阿部五郎（徳島県知事）	昭和24年7月27日	数量 3枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・鉛筆 備考 「法務府法意一発第四二号」。
140-12	〔憲法第38条第1項の解釈について〕				数量 3枚 内容 法務府検務局調査課長・横井大三著。『法律のひろば』1950年12月号、14～16頁からの抜粋。 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕
140-13	行政訴訟と司法権（憲法第七六条）				数量 2枚 内容 『註解日本国憲法 中巻』からの抜粋と思われる。 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕
140-14	第九八条（条約及び国際法規と国内法との関係）				数量 3枚 内容 『註解日本国憲法 下巻』181、187頁からの抜粋と思われる。 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
140-15	司法に関する国会の国政調査権の範囲及び限界				数量 2枚 内容 『司法研究報告書』第2輯第1号掲載の大阪地方裁判所判事・寺尾正二の論文からの抜粋。 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)]
140-16	アメリカにおける共産主義取締法規について				数量 2枚 内容 『法律時報』第23巻第5号掲載の最高裁判所調査官・河原峻一郎の論文からの抜粋。 記述法 印刷 [カーボン (タイプ)]
140-17	Congressional Statutes				数量 1枚 記述法 印刷 (タイプ) 備考 資料番号140-16に挿入。
140-18	調査部法令参考資料第一号 憲法第二一条 (集会・結社の自由)	〔法務府特別審査局〕調査部		昭和26年6月5日	数量 1枚 内容 「総務部長」印あり。『註解日本国憲法 上巻』203～204頁からの抜粋。 記述法 印刷 (タイプ)・鉛筆
140-19	行政作用に対する司法的手続による救済について				数量 2枚 内容 『国家学界雑誌』第63巻第6号掲載の雄川一郎の論文からの抜粋。 記述法 印刷 (タイプ)
140-20	行政と司法				数量 2枚 内容 『法律タイムズ』通巻第15号 (1948年) 掲載の高柳賢三の論文からの抜粋。 記述法 印刷 (タイプ)
140-21	公正取引委員会と証券取引委員会				数量 3枚 内容 『日本管理法令研究』第25号 (1949年3月1日)、矢沢惇の論文からの抜粋。 記述法 印刷 (タイプ)
140-22	治安機関一覧	法務府特別審査局			数量 49枚 内容 治安機関の名称、所轄、定員、職務内容、行政調査権などの事項に関する一覧表。関連法案記載の附録あり。 記述法 印刷 (タイプ)
140-23	聴聞制度について	法務府特別審査局		昭和27年2月28日	数量 14枚 内容 電波監理委員会、運輸審議会、公正取引委員会について。 記述法 印刷 (タイプ)・鉛筆
141	〔団体関係書類綴 (八) 〕				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
141-1	法案資料 法人の強制解散立法例	法務府特別審査局			数量 5枚 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆 備考 表紙に「団体関係」、「(八)」との書込あり。 合綴注記 資料番号141-1~18までを綴綴。
141-2	団体に対する刑罰規定(但し両罰規定を除く)				数量 3枚 記述法 印刷[カーボン(タイプ)]・鉛筆
141-3	法人のみに対する両罰規定				数量 6枚 記述法 印刷[カーボン(タイプ)]・鉛筆 備考 本資料の途中から「法人及びその他の団体—両罰規定」とのインデックス貼付。
141-4	団藤重光「集団犯罪雑感」			〔昭和24年11月23日〕	数量 6枚 内容 『法律タイムズ』1949年12月号掲載の団藤論文の転載。 記述法 印刷[カーボン(タイプ)]・鉛筆
141-5	〔団体について〕				数量 4枚 記述法 印刷[カーボン(タイプ)] 備考 末尾に「法大行政法鈴木義男 平凡社百科辞典による」とあり。
141-6	団体及団体の民事責任(特に権利能力なき社団の民事責任)				数量 4枚 内容 我妻栄『民法総則 民法講義I』(岩波書店、1951年)113頁の写し。 記述法 印刷[カーボン(タイプ)]
141-7	団体の刑事責任(牧野刑法)				数量 4枚 記述法 印刷[カーボン(タイプ)]・鉛筆
141-8	安平政吉著「集団犯罪理論の新構成」抜粋			〔昭和27年3月26日〕	数量 11枚 内容 植松正等編『刑事法の理論と現実 第1』(有斐閣、1952年)所収の安平論文と思われる。 記述法 印刷[カーボン(タイプ)]・鉛筆
141-9	草野豹一郎著「衆団犯罪に就て」				数量 10枚 内容 『法律時報』第21巻第11号掲載の草野論文の転載。 記述法 印刷[カーボン(タイプ)]・鉛筆
141-10	現行国内法の団体に対する態度 参照条文	〔法務府特別審査局調査第三課〕			数量 16枚 内容 許可主義、認可主義、準則主義、強制主義および特許主義に関する関係条文を纏めたもの。 記述法 ペン 用紙 法務府郵便紙

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
141-11	会社法概論				<p>数量 10枚</p> <p>内容 松田二郎『会社法概論』（岩波書店、1951年）の抜粋。抜粋した部分は、会社の能力、会社の設立および会社の解散に関する部分。</p> <p>記述法 ペン</p> <p>用紙 法務府野紙</p>
141-12	団体犯の成立条件				<p>数量 3枚</p> <p>記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕</p>
141-13	民法総則（民法講義Ⅰ）	法務府			<p>数量 17枚</p> <p>内容 我妻栄『民法総則 民法講義Ⅰ』（岩波書店、1951年）の抜粋。抜粋した部分は、団体、許可による成立および法人の能力に関する部分。</p> <p>記述法 ペン</p> <p>用紙 法務府野紙</p>
141-14	法人格なき団体の処罰規定				<p>数量 4枚</p> <p>内容 政治資金規正法、事業者団体会法、労働関係調整法の条文を抜粋。</p> <p>記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕</p>
141-15	法案資料 団体解散立法例	法務府特別審査局			<p>数量 1綴（8枚）</p> <p>記述法 印刷（タイプ）</p>
141-16	法案資料 行政処分と刑事処分との併科例	法務府特別審査局			<p>数量 1綴（9枚）</p> <p>記述法 印刷（タイプ）</p>
141-17	〔団体に関するメモ〕				<p>数量 18枚</p> <p>内容 法案作成用のメモと思われる。</p> <p>記述法 鉛筆</p>
141-18	医学運動における団体規制				<p>数量 1枚</p> <p>記述法 鉛筆</p> <p>用紙 最高検察庁野紙</p>
141-19	〔学校教育法、私立学校法および社会教育法に関するメモ〕				<p>数量 1枚</p> <p>記述法 鉛筆</p> <p>用紙 最高検察庁野紙</p> <p>備考 資料番号141-15の目次部分に挿入。</p>
142	立法調査資料（九）				

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
142-1	現行暴力的企図取締法令				数量 2枚 付属資料 表紙、1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 「重要」との書込あり。 合綴注記 資料番号142-1～59までを紐綴。
142-2	公安に関する犯罪				数量 2枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
142-3	公安関係法規				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
142-4	〔内乱個人犯罪〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
142-5	内乱罪のほかに不法結社に関する罪を設ける理由				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
142-6	〔法令条文〕				数量 1枚 記述法 ペン 用紙 法務府罫紙
142-7	予備陰謀罪の煽動罪が成立するか				数量 1枚 記述法 鉛筆・ペン 用紙 法務府罫紙
142-8	覚書				数量 3枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
142-9	判例				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
142-10	改正刑法仮案				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
142-11	不法結社活動の規正の態様				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
142-12	覚書				数量 2枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙

関之関係文書目録

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
142-13	団体の活動				数量 1枚 記述法 鉛筆・ペン 用紙 法務府罫紙 備考 書込あり。
142-14	〔昭和10年10月24日大審院判決〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
142-15	刑罰行為と行政措置の対象となる行為との関係				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
142-16	審理と証拠取調の範囲				数量 2枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
142-17	証拠調をなさないのを適当とする場合				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
142-18	審理と公開			昭和27年2月7日	数量 2枚 記述法 鉛筆・ペン 用紙 法務府罫紙
142-19	〔公開聴聞および弁明に関するメモ〕				数量 1枚 記述法 鉛筆・ペン 用紙 法務府罫紙
142-20	特審局職員に強制調査権を与えなければならない理由				数量 9枚 記述法 ペン 用紙 法務府罫紙
142-21	高等警察法論				数量 5枚 内容 川村貞四郎・星野武雄『高等警察法論』（警眼社、『前編』は1927年、『第2巻』『第3巻』は1929年）の「第三 秘密結社」部分の抜粋。 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕
142-22	秘密結社の意義				数量 同文2綴（各3枚） 内容 木下英一『特高法令の新研究』（松華堂、1932年）からの抜粋。 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕
142-23	電波監理委員会設置法			〔昭和25年5月2日〕	数量 13枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 昭和25年5月2日法律第133号。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
142-24	公益事業法 第二章 公益事業委員会			〔昭和23年〕	数量 7枚 内容 第二章、公益事業委員会に関する条文。 記述法 印刷（タイプ）
142-25	国家公安員法 第二章 人事院				数量 9枚 内容 第二章、人事院に関する条文。 記述法 印刷（タイプ）
142-26	私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律 第八章 公正取引委員会			〔昭和22年〕	数量 5枚 内容 第八章、公正取引委員会に関する条文。 記述法 印刷（タイプ）・ペン
142-27	共謀等				数量 6枚 内容 共謀などに関する関係各法令の条文。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 表題は貼付インデックスによる。
142-28	独占禁止法第八十条について				数量 3枚 内容 法令に関する解説書、論文などの抜粋。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
142-29	〔想定問答集〕				数量 6枚 記述法 印刷（タイプ）・ペン
142-30	煽動を処罰する現行法律	〔法務府〕 特別審査局		昭和26年5月	数量 同文2綴（各2枚） 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 書込あり。
142-31	最高裁判所昭和二十三年（れ）第一三〇八号 同昭和二十四年五月十八日大法廷言渡・東京地方裁判所昭和二十四年（三）第一五九〇号 昭和二十四年八月八日民事第十部言渡				数量 4枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「言論、団体交渉権の判決」との貼付インデックスあり。
142-32	公安条例制定状況調・〔各都道府県別〕処罰対象・東京都集会、集団行進及集団示威運動に関する条例			昭和26年4月	数量 10枚 内容 公安条例制定状況調は、国家警察本部資料に基づき作成、1都21県57市92町村分。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
142-33	〔京都市行進及び集団示威運動に関する〕条例・〔京都市行進及び集団示威運動に関する条例施行〕規則			〔昭和25年〕	数量 6枚 記述法 ペン 用紙 法務府罫紙 備考 1950年11月21日、京都市の行進及び集団示威運動に関する条例・規則改正。
142-34	〔京都市公安条例に対する判例〕				数量 3枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
142-35	集団示威運動等の届出に関する法律試案			昭和26年10月29日	数量 1綴（12枚） 記述法 印刷（手書）・ペン 備考 「極秘」印あり。「関次長殿」との書込あり。1枚目に「二六・一〇・二九法・検・公」の記載あり。
142-36	〔団体の定義〕				数量 4枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・ペン 合綴注記 資料番号142-36～39までは、もと同綴。
142-37	団体及団体の民事責任（特に権利能力なき社団の民事責任）				数量 4枚 内容 我妻栄『民法総則』・『民法講義1』（岩波書店、1934・30年）113ページの写し。 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕
142-38	団体の刑事責任				数量 4枚 内容 牧野英一の刑法論からの抜粋と思われる。 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・ペン
142-39	〔出版の定義〕				数量 2枚 記述法 印刷〔カーボン（タイプ）〕・ペン
142-40	団体について				数量 1綴（8枚） 記述法 ペン・鉛筆 用紙 法務府罫紙
142-41	米国共産党十一幹部事件訴訟記録（総追録控訴審編）	法務府特別審査局		昭和27年1月	数量 4枚 記述法 印刷（手書）
142-42	各種委員会の構成並手続比較表				数量 3枚 内容 公正取引委員会、公益事業委員会、電波監理委員会について。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
142-43	海難審判庁機構図				数量 1枚 記述法 印刷（手書）

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
142-44	公安調査庁に強制調査の権限を付与しない理由について				数量 4枚 記述法 印刷（手書）・ペン
142-45	わが国における破壊的活動者に対する行政措置				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
142-46	破壊活動者に対するアメリカの行政措置				数量 2枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
142-47	南アフリカ連邦共産主義抑圧法による行政措置	〔法務府〕			数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
142-48	オーストラリア反共立法による行政措置	〔法務府〕			数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
142-49	ポルトガル秘密結社取締法による行政措置	〔法務府〕			数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
142-50	スイス「ニューシャッテル州」の共産党禁止法による行政措置	〔法務府〕			数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
142-51	法案の作業			昭和26年8月27日	数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 〔法務府罫紙〕
142-52	予算問題			昭和26年8月27日	数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
142-53	局増員に関する大蔵省河野局長意見			〔昭和26年8月24日〕	数量 2枚 内容 刑政長官、官房長、関が河野局長を訪問した際の記録。 記述法 鉛筆 用紙 〔法務府罫紙〕
142-54	特審局将来の問題			〔昭和26年〕8月27日	数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 〔法務府罫紙〕
142-55	法案と局拡充の問題	〔法務府〕 特別審査局		昭和26年8月29日	数量 2枚 付属資料 白紙の法務府罫紙、7枚 記述法 鉛筆 用紙 〔法務府罫紙〕

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
142-56	治安維持法について	〔法務府〕特別審査局		昭和27年4月4日	数量 4枚 内容 治安維持法と破壊活動防止法の相違点を論じたもの。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
142-57	研究問題				数量 2枚 記述法 鉛筆 用紙 〔法務府罫紙〕
142-58	〔法案修正に関するメモ〕	〔法務府〕		昭和27年4月12日	数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
142-59	国会論議メモ	〔法務府〕		〔昭和27年〕5月22日	数量 1枚 付属資料 裏表紙、1枚 記述法 鉛筆 用紙 〔法務府罫紙〕
143	〔関係書類綴〕				
143-1	〔暴力主義的破壊活動に係る刑法および爆発物取締罰則抜粋〕				数量 計7枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 資料番号143-1～4は、紙の途中から次の件の内容に移っており、各件と現物が一対一対応になっていない。数量は143-1～4を合わせた枚数。 合綴注記 資料番号143-1～54までを紐綴。
143-2	行政事件訴訟特例法				記述法 印刷（タイプ）
143-3	解散団体財産売却理事会令				記述法 印刷（タイプ）
143-4	法務府設置法〔抜粋〕				記述法 印刷（タイプ）
143-5	団体等規正令				数量 6枚 記述法 印刷（タイプ）
143-6	解散団体の財産の管理及び処分等に関する政令				数量 10枚 記述法 印刷（タイプ）
143-7	団体等規正令と本法案との主要相違点				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 表題は貼付インデックスを参考にした。
143-8	暴力主義的破壊活動と刑法等の関係				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
143-9	暴力主義的破壊活動と刑法等との関係				数量 1枚 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆 備考 書込あり。
143-10	法案資料 犯罪構成要件の修正例―共謀・予備・陰謀等―	法務府特別審査局			数量 1綴(14枚) 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆 備考 書込あり。
143-11	参照条文(委員会設置法)				数量 2枚 記述法 印刷(タイプ)・ペン
143-12	特別職の職員の給与に関する法律				数量 2枚 記述法 印刷(タイプ)
143-13	参照条文(庁設置法)				数量 3枚 記述法 印刷(タイプ)・ペン
143-14	法案資料 毒物及び劇物取締法	〔法務府〕特別審査局			数量 3枚 記述法 印刷(タイプ)
143-15	法案資料 欠格事由等	法務府特別審査局			数量 2枚 記述法 印刷(タイプ)
143-16	法務省設置法				数量 8枚 記述法 印刷(タイプ)
143-17	治安機関一覧	法務府特別審査局			数量 1綴(49枚) 記述法 印刷(タイプ)
143-18	公安関係事件違反者のA.B.調(昭和二十七年一月調)			昭和27年1月	数量 3枚 記述法 印刷(手書)・ペン 備考 「極秘」印あり。書込あり。
143-19	戦前治安立法の概要			昭和26年11月1日	数量 1綴(18枚) 記述法 印刷(タイプ)
143-20	法案資料 強制捜査権並びに強制調査権に関する主要法規	法務府特別審査局			数量 1綴(28枚) 記述法 印刷(タイプ)
143-21	法案資料 脱法行為禁止例	法務府特別審査局			数量 3枚 記述法 印刷(タイプ)
143-22	聴聞制度について	法務府特別審査局		昭和27年2月28日	数量 1綴(13枚) 記述法 印刷(タイプ)
143-23	法案資料 海難審判法の梗概	法務府特別審査局			数量 1綴(21枚) 記述法 印刷(タイプ)
143-24	各種委員会の構成並手續比較表				数量 3枚 記述法 印刷(タイプ)

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
143-25	法案資料 刑法並改正刑法仮案抜萃	法務府特別審査局			数量 1綴 (7枚) 記述法 印刷 (タイプ)
143-26	将来の可能性或は危険性を理由とする行政処分				数量 6枚 記述法 印刷 (手書)・鉛筆
143-27	集団暴力行為等取締法(仮称)要綱			〔昭和24年9月7日〕	数量 5枚 記述法 印刷 (手書) 備考 「二四・九・七 参・法・二」。
143-28	法案資料 法人格なき団体に対する処罰例	法務府特別審査局			数量 4枚 記述法 印刷 (タイプ)・鉛筆 備考 書込あり。
143-29	法案資料 将来のおそれを原因として行政処分をなす立法例				数量 5枚 記述法 印刷 (手書)
143-30	行政処分等をもつて法人又は団体の解散を命ずることを規定した法令の実例集	法務府検務局		昭和27年4月23日	数量 1綴 (9枚) 記述法 印刷 (タイプ)・鉛筆
143-31	法案資料 治安維持法	法務府特別審査局			数量 1綴 (20枚) 記述法 印刷 (タイプ)・鉛筆
143-32	治安維持法について	〔法務府〕特別審査局		昭和27年4月4日	数量 4枚 内容 治安維持法と破壊活動防止法との相違点について。 記述法 印刷 (タイプ)・鉛筆 備考 書込あり。
143-33	破壊活動防止法案問答				数量 4枚 記述法 印刷 (タイプ)
143-34	『平和と独立』及び内外評論に現れた破壊的記事例				数量 1綴 (10枚) 記述法 印刷 (タイプ)
143-35	法案資料 行政事件訴訟特例法第十条第二項但書に基づく内閣総理大臣の異議例	法務府特別審査局			数量 1綴 (12枚) 記述法 印刷 (タイプ)

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
143-36	選挙の自由妨害・選挙事務関係者、施設等に対する暴行罪、騒擾罪等・多衆の選挙妨害罪・選挙犯罪のせん動罪・凶器携帯罪・投票所、開票所、選挙会場等における凶器携帯罪				数量 3枚 記述法 印刷（タイプ）
143-37	鉱山保安法・鉱業法・海上運送法・道路運送法〔抜粋〕				数量 3枚 記述法 ペン
143-38	法案資料 刑法第百九十三条に関する統計	法務府特別審査局			数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
143-39	特別審査局発足以来の実績			昭和27年3月1日	数量 5枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「五、一三 参ギ院提出」との書込あり。
143-40	平和擁護法案〔戦争宣伝等禁止法案〕				数量 3枚 内容 原題「平和擁護法案」に修正を加え「戦争宣伝等禁止法案」とした資料。 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 「呉々も取扱いに御注意下さい」の注意書あり。書込あり。
143-41	公安関係事件違反者のA.B.調（昭和二十七年一月調）			〔昭和27年1月〕	数量 3枚 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 「極秘」印あり。書込あり。
143-42	団体等規正令違反告発事件				数量 1枚 記述法 ペン 用紙 法務府野紙 備考 書込あり。
143-43	最高司令官指令及び昭和二十二年勅令第一号による公職追放				数量 1枚 記述法 ペン・鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 書込あり。
143-44	日本共産党の届出団体数及び構成員数				数量 1枚 記述法 ペン 用紙 法務府野紙 備考 書込あり。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
143-45	団体等規正令による告発事件調	〔法務府〕特別審査局			数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
143-46	所謂左翼団体に対する団体等規正令適用事例	法務府特別審査局			数量 4枚 記述法 印刷（タイプ）
143-47	所謂右翼団体に対する団体等規正令適用事例	法務府特別審査局			数量 8枚 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 書込あり。
143-48	法案資料「判例学説抄」追加				数量 4枚 記述法 印刷（タイプ）
143-49	法案資料 内乱等の正当性必要性を主張する文書の検挙事例	法務府特別審査局			数量 7枚 記述法 印刷（タイプ）
143-50	新聞学文献目録				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・ペン
143-51	有線放送事業の運用の規正に関する法律〔同法の定義および適用除外規定の抜粋〕			〔昭和26年〕	数量 3枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
143-52	電波法〔同法の定義の抜粋〕			〔昭和25年〕	数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
143-53	〔牧野英一著書抄録〕				数量 2枚 内容 「第三章 外患に対する罪」を収録。 付属資料 貼付インデックス（「脱法行為禁止令」）、1枚 記述法 印刷（タイプ）
143-54	〔小野清一郎著書抄録〕				数量 2枚 内容 「第二節 外患に関する罪」を収録。 付属資料 白紙の法務府野紙、1枚 記述法 印刷（タイプ）
144	〔関係書類綴〕				
144-1	法案資料 判例学説抄	法務府特別審査局			数量 1綴（41枚） 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 書込あり。 合綴注記 資料番号144-1～24までを紐綴。
144-2	法案資料 せん動罪の事例	法務府特別審査局			数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
144-3	刑事法の理論と現実(一)	〔安平政吉〕			数量 7枚 内容 安平政吉論文の268頁以下の抄録。 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆
144-4	政治上の主義その他	〔郡祐一(全国選挙管理委員会事務局長)〕			数量 2枚 内容 郡祐一『政治資金規正法の逐条解説』の抄録。 記述法 印刷(タイプ)
144-5	省令、規則、告示の効力発生時期について				数量 4枚 記述法 印刷(タイプ)
144-6	所謂火焰弾について				数量 1枚 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆 備考 「総務部長」との書込あり。
144-7	法案資料 公共の福祉と基本的人権—二つの判決—	法務府特別審査局			数量 5枚 記述法 印刷(タイプ)
144-8	〔京都市公安条例の違憲〕				数量 3枚 記述法 印刷(タイプ)・ペン 備考 「関」印あり。
144-9	凶器の意義(暴力行為等処罰に関する件 第一条)・爆発物の意義・暴力行為等処罰に関する法律に所謂団体並多衆の意義について				数量 3枚 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆 備考 「総務部長」との書込あり。
144-10	公共の福祉と公共の便宜—自由権を制限する基準としての—(抜粋)	〔河原峻一郎〕			数量 1枚 内容 『法律時報』昭和27年1月号掲載論文。 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆
144-11	食糧緊急措置令違反被告事件〔判決〕				数量 2枚 内容 昭和23年(れ)第1308号、昭和24年5月18日大法廷判決棄却。 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆
144-12	法案資料 治安維持法による煽動罪の事例	法務府特別審査局			数量 1綴(12枚) 内容 「一、治安維持法違反被告事件」、「二、昭和五年(れ)第一五三四号事件」、「三、予審終結決定」。 記述法 印刷(タイプ)・ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
144-13	昭和二十七年四月 国会参考資料 せん動についての学説・判例及び立法例	法務府検務局		〔昭和27年〕	数量 1綴 記述法 印刷（手書）
144-14	法案資料 治安維持法条文	法務府特別審査局			数量 1綴（24枚） 記述法 印刷（手書）
144-15	〔政治概念についての学説整理〕				数量 6枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「関」印あり。
144-16	再間接教唆の可罰性について				数量 3枚 内容 学説・判例の整理。 記述法 印刷（タイプ）
144-17	〔治安維持法違反被告事件判決文謄本〕	〔佐藤全（高松地方検察庁検察事務官）〕		〔昭和27年5月9日〕	数量 3枚 内容 昭和16年8月13日確定判決。昭和27年5月9日に作成された謄本。 記述法 印刷（タイプ）・ペン
144-18	法案資料 公共の福祉と基本的人権—二つの判決—	法務府特別審査局			数量 5枚 記述法 印刷（タイプ）
144-19	一般法と特別法・原則法と例外法				数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）
144-20	佐藤達夫書簡 藤田巖宛	佐藤達夫（〔法務府〕法政意見長官）	藤田巖（水産庁長官）	昭和26年5月16日	数量 1通 内容 行政処分による許可の取消後司法処分による無罪の判決があった場合の行政処分の効力について 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「法務府法意一発第二五号」。
144-21	家坂孝平書簡 佐藤達夫宛	家坂孝平（水産庁長官）	佐藤達夫（法務府法制意見局長官）	昭和25年12月11日	数量 1通 内容 行政処分と司法処分に関する件 記述法 印刷（手書） 備考 「二五水第六三〇〇号」。
144-22	刑法第七十九条学説				数量 2枚 付属資料 白紙の原稿用紙、1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 書込あり。
144-23	第三章 外患に関する罪	〔牧野英一〕			数量 2枚 内容 牧野英一の著作の第3章の抜粋。 記述法 印刷（タイプ）

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
144-24	吉田雅雄に係る治安維持法違反事件				<p>数量 1枚</p> <p>内容 「昭和五年十一月十七日大審院第五刑事部判決（昭和五年刑事判決録七八八頁）」。</p> <p>付属資料 裏表紙の一部カ、1枚</p> <p>記述法 印刷（タイプ）・鉛筆</p> <p>備考 書込あり。</p>
144-25	法案資料目録（除実体資料）			〔昭和27年〕	<p>数量 2枚</p> <p>記述法 印刷（タイプ）</p> <p>備考 資料番号144-1の表紙に添付されていた資料。</p>
144-26	公安関係事件違反者のA.B.調（昭和二十七年一月調）			〔昭和27年1月〕	<p>数量 3枚</p> <p>記述法 印刷（手書）・ペン</p> <p>備考 「極秘」印あり。「特審関部長殿」との書込あり。資料番号144-1の62・63頁の間に挿入されていた資料。</p>
144-27	WHAT IS THE "SUBVERSIVE ACTIVITIES PREVENTION BILL?"	KIMURA Tokutaro（木村篤太郎（法務大臣））		1952年7月2日	<p>数量 3枚</p> <p>記述法 印刷（タイプ）</p> <p>備考 資料番号144-8・9の間に挿入されていた資料。</p>
144-28	〔国会質疑に関するメモ〕				<p>数量 26枚</p> <p>内容 参議院議員・一松定吉（改進黨）らの国会質疑に関するメモ。</p> <p>記述法 鉛筆</p> <p>備考 資料番号144-8・9の間に挿入されていた資料。</p>
144-29	総理に対する質問通告者				<p>数量 1枚</p> <p>記述法 鉛筆</p> <p>用紙 法務府野紙</p> <p>備考 資料番号144-8・9の間に挿入されていた資料。</p>
144-30	〔議事時間計算〕				<p>数量 1枚</p> <p>記述法 鉛筆</p> <p>用紙 法務府野紙</p> <p>備考 資料番号144-8・9の間に挿入されていた資料。</p>
144-31	海外より主としてソ連及び中共の日本に対する放送				<p>数量 6枚</p> <p>記述法 鉛筆</p> <p>用紙 法務府野紙</p> <p>備考 資料番号144-13・14の間に挿入されていた資料。</p>

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
144-32	法案資料目録（除実体資料）	〔法務府特別審査局〕		〔昭和27年〕	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 資料番号144-14の4枚目と5枚目との間に挿入されていた資料。

1-8 立法関係資料その2（法案資料・法律草稿・その他立法関係資料）（資料番号145～196）

145	朝鮮動乱に関連するスパイ容疑事件起訴状	〔法務府〕特別審査局		昭和26年5月14日	数量 3枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「参考 民事、刑事裁判権の行使に関する覚書」（昭和25年10月18日）添付。
146	煽動を処罰する現行法律	〔法務府〕特別審査局		昭和26年5月	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）
147	戦前治安立法の概要			昭和26年11月1日	数量 1綴（18枚） 内容 治安維持法ほか戦前治安関係7法の概要。 記述法 印刷（タイプ）
148	特別審査局調査資料（昭和二十六年十一月十日号）中共の反革命分子肅清の実情	法務府特別審査局		昭和26年11月10日	数量 同文2綴（各18枚） 記述法 印刷（タイプ） 備考 部外秘。
149	最近のわが国における武装斗争の企図に関する参考資料	法務府特別審査局		昭和26年11月15日	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ） 備考 極秘。
150	法案資料 治安機関一覧	法務府特別審査局			数量 1綴（47枚） 記述法 印刷（タイプ）
151	治安機関一覧表			昭和26年11月27日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
152	日本警察の再編成（連合軍総司令部発行の日本の政治的再編成書中の一節）			昭和26年11月28日	数量 1綴（10枚） 内容 警察再編成についての日本側の案およびその指導原則に対する民政局の1947年7月17日付反対意見の引用。 記述法 印刷（タイプ）

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
153	特別審査局調査資料（昭和二十六年十二月十日号）中国共産党の政治的謀略と武装暴動政策	法務府特別審査局		昭和26年12月10日	数量 1綴（27枚） 記述法 印刷（タイプ） 備考 部外秘。
154	公安関係事件違反者の共党員並びに同調者数調			昭和27年1月14日	数量 2枚 内容 労働関係事件、言論・出版関係事件および総計。 記述法 ペン 用紙 法務府野紙 備考 タイトルの「共党員」という表記は、資料上では「共」の字に○括弧。
155	暴力主義的不法活動と刑法の関係			昭和27年1月24日	数量 同文71枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
156	特別審査局調査資料（昭和二十七年二月七日号）コミンテルン及びコミンフォルム年譜	法務府特別審査局		昭和27年2月7日	数量 1綴（12枚） 記述法 印刷（手書） 備考 部外秘。
157	特別審査局調査資料（昭和二十七年二月十一日号）過去における中共の粛清と殺戮政策	法務府特別審査局		昭和27年2月11日	数量 1綴（11枚） 記述法 印刷（手書） 備考 部外秘。
158	特別審査局調査資料（昭和二十七年二月十二日号）共産主義革命中における中国共産党の農民工作	法務府特別審査局		昭和27年2月12日	数量 1綴（15枚） 記述法 印刷（手書） 備考 部外秘。
159	特別審査局調査資料（昭和二十七年二月十三日号）農民武装隊から生まれた中国共産党「紅軍」の実態—現中華人民解放軍の前身—	法務府特別審査局		昭和27年2月13日	数量 1綴（28枚） 記述法 印刷（手書） 備考 部外秘。
160	極端分子に対処（破壊活動防止法に対する批判）	〔法務府〕特別審査局		昭和27年3月31日	数量 2枚 内容 1952年3月29日付『ニツホンタイムス』8面記事の転載。 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 「一四、抗議賛成」との書込あり。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
161	治安維持法について	〔法務府〕特別審査局		昭和27年4月4日	数量 4枚 内容 治安維持法と破壊活動防止法との相違点を論じたもの。 記述法 印刷（タイプ）
162	現下国内の破壊活動と国外との関連	法務府特別審査局		〔昭和27年〕	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ）
163	政治スト			〔昭和27年〕	数量 2枚 内容 4月2日付『ニツホンタイムス』第8面社説の転載。 記述法 印刷（タイプ）
164	法案資料 強制捜査権並びに強制調査権に関する主要法規	法務府特別審査局			数量 1綴（27枚） 記述法 印刷（タイプ）
165	法案資料 法人格なき団体に対する処罰例	法務府特別審査局			数量 4枚 記述法 印刷（タイプ）
166	法案資料 毒物及び劇物取締法	〔法務府〕特別審査局			数量 4枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「昭和二十五年十二月二十八日法律第三百三号」。
167	法案資料 毒物及び劇物取締法	〔法務府〕特別審査局			数量 4枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「昭和二十五年十二月二十八日法律第三百三号」。資料番号166と字句相違あり。
168	法案資料 将来のおそれを原因として行政処分をなす立法例				数量 5枚 記述法 印刷（手書）
169	法案資料 欠格事由等	法務府特別審査局			数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）
170	法案資料 公共の福祉と基本的人権—二つの判決—	法務府特別審査局			数量 同文2綴（各5枚） 内容 食料緊急措置令、団体交渉権に関する判決文。 記述法 印刷（タイプ）
171	法案資料 判例学説抄	法務府特別審査局			数量 同文2綴（各41枚） 記述法 印刷（タイプ）
172	法案資料 治安維持法違反事件ならびに暴力行為等処罰に関する法律違反事件の統計	法務府特別審査局			数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
173	法案資料 治安維持法による煽動罪の事例	法務府特別審査局			数量 1綴 (12枚) 記述法 印刷 (タイプ)
174	法案資料 治安維持法条文	法務府特別審査局			数量 1綴 記述法 印刷 (手書)
175	法案資料 せん動罪の事例	法務府特別審査局			数量 1枚 記述法 印刷 (タイプ)
176	法案資料 労働委員会の間接強制権について	法務府特別審査局			数量 4枚 内容 労働委員会の持つ出頭要求権、報告徴収・書類提出要求権、臨検・検査権について。 記述法 印刷 (タイプ)
177	法案資料 国家公務員法における犯罪構成要件の拡張形式	法務府特別審査局			数量 4枚 内容 国家公務員法第98条第5項および第110条第1項第17号の犯罪構成要件について。 記述法 印刷 (タイプ)
178	法案資料 犯罪構成要件の修正例 一 共謀、予備、陰謀等一	法務府特別審査局			数量 1綴 (14枚) 記述法 印刷 (タイプ)
179	法案資料 脱法行為禁止例	法務府特別審査局			数量 3枚 記述法 印刷 (タイプ)
180	法案資料 聴聞制度について	法務府特別審査局			数量 1綴 (13枚) 内容 電波監理委員会、運輸審議会、公正取引委員会などの間接聴聞制度について。 記述法 印刷 (タイプ)
181	法案資料 法人の強制解散立法例	法務府特別審査局			数量 5枚 内容 各法律ごとの解散立法例について。 記述法 印刷 (タイプ)
182	法案資料 刑法並改正刑法仮案抜萃	法務府特別審査局			数量 7枚 内容 現行刑法と昭和15年改正刑法仮案との抜萃比較表。 記述法 印刷 (タイプ)
183	法案資料 海難審判法の梗概	法務府特別審査局			数量 1綴 (21枚) 記述法 印刷 (タイプ)
184	海難審判庁機構図				数量 1枚 記述法 印刷 (手書)

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
185	本局における団体等規正令により届出のあつた団体登録書類の縦覧状況について（昭和二十六年度中）	川村（〔法務府特別審査局〕調査第一課第二係）			数量 1枚 記述法 ペン 用紙 法務府野紙 備考 「川村」印あり。川村は法務府特別審査局調査第一課（各種団体の登録・機関誌紙に関する事務）第二係。
186	凶器の意義(暴力行為等処罰に関する件 第一条)・爆発物の意義・暴力行為等処罰に関する法律に所謂団体並多衆の意義について				数量 3枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「総務部長」との書込あり。
187	占領行政における共産主義問題のウエイト	〔関之〕			数量 2枚 内容 「一、占領行政に於ける反共施策の展開」で終了している。 記述法 ペン
188	強制捜査権並びに強制調査権に関する主要法規				
188-1	強制捜査権並びに強制調査権に関する主要法規	有村〔秀夫〕（〔法務府〕特別審査局調査第三課検事）			数量 1綴（28枚） 記述法 印刷（タイプ）・ペン
188-2	Communism Challenge and Constitution・Religion in America・Free Speech				数量 同文2枚 内容 著書名および著者を列挙した資料。 記述法 印刷（タイプ） 備考 資料番号188-1の24・25頁の間に挿入。
189	間接強制を伴う調査権に関する主要法規	有村〔秀夫〕（〔法務府〕特別審査局調査第三課検事）			数量 1綴（9枚） 記述法 印刷（手書）
190	労働争議に関する法条集	〔法務府特別審査局〕調査第一課			数量 1綴（11枚） 内容 争議権の制限、ゼネスト禁止指令、国家の調整的機能について。 記述法 印刷（タイプ） 備考 調査第一課は、昭和24年5月31日に法務府特別審査局に設置された。
191	参照条文				数量 1綴 記述法 印刷（タイプ）

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
192	暴力主義的破壊活動と刑法等との関係				数量 1枚 内容 刑法等と破壊活動との対応一覧表。 記述法 印刷（手書）
193	秘密結社の意義				数量 同文6綴（各3枚） 内容 木下英一『特高法令の新研究』（松華堂、1932年）よりの抜粋。 記述法 印刷（タイプ）
194	〔団体の定義ほか〕				
194-1	〔団体の定義〕				数量 4枚 記述法 印刷（タイプ）・ペン 合綴注記 資料番号194-1～4まで一綴。
194-2	団体及団体の民事責任（特に権利能力なき社団の民事責任）				数量 4枚 内容 我妻栄『民法総則 民法講義1』（岩波書店、1951年）113頁の写し。 記述法 印刷（タイプ）
194-3	団体の刑事責任（牧野刑法）				数量 4枚 内容 牧野英一の刑法論からの抜粋と思われる。 記述法 印刷（タイプ）
194-4	〔出版の定義〕				数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）
195	公職に関する就職禁止、退職等に関する勅令の規定による覚書該当者の指定の解除に関する法律案				数量 5枚 内容 全12条および附則。 記述法 印刷（タイプ）
196	公職に関する就職禁止、退職等に関する勅令の規定による覚書該当者の指定の解除に関する法律案				数量 5枚 内容 全12条および附則。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 用紙 総務府用箋 備考 「秘」印あり。「極秘」との書込あり。書込あり。

1-9 公安調査
庁・公安審査委員会設置関係（資料
番号197～203）

197	特別審査局拡充	関〔之〕 （〔法務府特別審査局〕総務部長）		昭和26年2月	
-----	---------	--------------------------	--	---------	--

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
197-1	特審拡充について 局長案				数量 3枚 付属資料 表紙、1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 書込あり。1枚目の一部が破れのため判読不能。表題の文字の下に「昭和二十六年三月 局拡充問題 関」との書込あり。 合綴注記 資料番号197-1～97までを紐綴。
197-2	特別審査局拡充整備要綱案	〔法務府〕特別審査局		昭和26年2月15日	数量 15枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 書込あり。
197-3	特別審査局拡充整備要綱案	〔法務府〕特別審査局		昭和26年2月15日	数量 4枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。書込あり。
197-4	PLAN for adjustment and strengthening of the organization of Special Investigation Bureau	Special Investigation Bureau, Attorney General's Office		1952年2月15日	数量 同文2綴（各4枚） 記述法 印刷（タイプ）
197-5	〔読売新聞切抜〕			〔昭和26年2月28日〕	数量 1枚 内容 記事「国連の予防派兵は困難」。 記述法 印刷（タイプ）
197-6	読売新聞〔切抜〕	〔読売新聞社〕		〔昭和26年2月28日〕	数量 1枚 内容 記事「治安省（仮称）の新設準備 予備隊、保安庁統合」。 記述法 印刷（タイプ） 用紙 法務府野紙 備考 法務府野紙の上に新聞の切り抜きを貼付。
197-7	旧特別高等警察に関する調査（未定稿）			昭和26年3月2日	数量 8枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。
197-8	旧警視庁における特高警察組織沿革と内容			昭和26年3月6日	数量 3枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
197-9	特別高等警察部組織編成				数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）
197-10	特別審査局の整備拡充要綱案				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 書込あり。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
197-11	特審局増設案				数量 5枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
197-12	特別審査局の拡充整備要綱			〔昭和26年3月19日〕	数量 3枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 書込あり。
197-13	Essential Points of Expansion and Equipment of Special Investigation Bureau			1951年3月	数量 6枚 記述法 印刷（タイプ）
197-14	当面の立法問題				数量 7枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
197-15	リツジウエイ声明に基づくポツダム政令等の調査	刑政総務		昭和26年5月9日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 書込あり。
197-16	特別審査局関係リツジウエイ声明に基き改廃を検討すべきポツダム政令等件名調査	〔法務府〕特別審査局		昭和26年5月14日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 書込あり。
197-17	特別審査局の拡充整備要綱			昭和26年4月2日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 書込あり。
197-18	特別審査局の拡充整備に要する経費調				数量 3枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 書込あり。資料番号197-22・24とタイトルは同じだが内容は別。
197-19	Investigation of the Expenses necessary for the Expansion and Equipment of Special Investigation Bureau			1951年4月	数量 7枚 記述法 印刷（タイプ）
197-20	Essential Points of the Expansion and Equipment of Special Investigation Bureau			1951年4月	数量 3枚 記述法 印刷（タイプ）

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
197-21	特別審査局の拡充整備要綱			昭和26年4月2日	数量 5枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
197-22	特別審査局の拡充整備に要する経費調			〔昭和26年4月4日〕	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「極秘」印あり。
197-23	Investigation of the Expenses necessary for the Expansion of Special Investigation Bureau			1951年4月4日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
197-24	特別審査局の拡充整備に要する経費調			〔昭和26年4月4日〕	数量 3枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 書込あり。
197-25	朝日新聞〔切抜〕	〔朝日新聞社〕		4月12日	数量 1枚 内容 記事「予算補正延期」。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 法務府野紙の上に新聞の切り抜きを貼付。書込あり。
197-26	特審局機構案				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 書込あり。
197-27	〔特別審査局機構整備に関する問題点についてのメモ〕				数量 1枚 記述法 鉛筆
197-28	特別審査局拡充の為の立法措置要綱				数量 5枚 内容 「第一案」、「第二案」、「第三案」、「特別審査庁法」。 記述法 鉛筆
197-29	公安庁法案	〔法務府〕特別審査局		昭和26年5月1日	数量 5枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。4枚目に貼紙あり。
197-30	法務府設置法の一部を改正する政令案	〔法務府〕特別審査局		昭和26年5月1日	数量 1枚 付属資料 特別審査局の地方支分局に関する別表、5枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。
197-31	特審局の当面の立法問題				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
197-32	特審局職員の権限の問題				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
197-33	法務府設置法の一部を改正する政令案	〔法務府〕特別審査局		昭和26年5月1日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。
197-34	地方特別審査局案			〔昭和26年〕	数量 2枚 内容 各地方特別審査局の名称、位置および管轄区域を記載した資料。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。
197-35	公安庁法案	〔法務府〕特別審査局		昭和26年5月1日	数量 6枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。
197-36	地方公安局案				数量 2枚 内容 各地方公安局の名称、位置および管轄区域を記載した資料。 記述法 印刷（タイプ） 備考 「極秘」印あり。
197-37	地方特別審査局案				数量 5枚 内容 各地方特別審査局の名称、位置および管轄区域を記載した資料。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
197-38	公安庁法案	〔法務府〕特別審査局		昭和26年5月1日	数量 7枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 「極秘」印あり。加筆修正多数あり。5枚目に貼紙あり。法務府野紙は4枚目のみ。
197-39	法務府設置法の一部を改正する政令案	〔法務府〕特別審査局		昭和26年5月1日	数量 3枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 「極秘」印あり。書込あり。法務府野紙は2枚目のみ。
197-40	公安庁法案	〔法務府〕特別審査局		昭和26年5月8日	数量 6枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。書込あり。
197-41	法務府設置法の一部を改正する政令案	〔法務府〕特別審査局		昭和26年5月8日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「極秘」印あり。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
197-42	メモ				数量 7枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 書出しは「五、七団規、追放令は改正の示唆はせず」。うち6枚は白紙。
197-43	(共同国内ニュース五月十四日正午版) 政府、次期国会に行政機構改革法案提出			[昭和26年5月]	数量 1枚 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆 備考 書込あり。
197-44	特別審査局関係リツジウエイ声明に基き改廃を検討すべきポツダム政令等の調査	[法務府] 特別審査局		昭和26年5月24日	数量 3枚 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆
197-45	講和条約成立後における特別審査局業務の変革と運用上注意すべき点	[法務府] 特別審査局		昭和26年8月20日	数量 1枚 記述法 印刷(タイプ)
197-46	特別審査局の性格				数量 1枚 記述法 印刷(タイプ)
197-47	[内閣監査部の方針等に関するメモ]			昭和26年6月9日	数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
197-48	追放者監査(含将校調査)を所管する人員調				数量 1枚 記述法 ペン・鉛筆 用紙 法務府罫紙
197-49	監査部関係国庫補助定員表				数量 1枚 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆 備考 書込あり。
197-50	How to deal, in connection with expected depurge, with SIB's division charged with surveillance of purgees and appropriations allotted to such unit	Special Investigation Bureau, Attorney General's Office		1951年6月2日	数量 2枚 記述法 印刷(タイプ)

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
197-51	今次予定される追放者の解除に伴う特別審査局の追放者監察関係の機構及び予算の処理について			昭和26年6月11日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
197-52	リツジウエイ声明に基くポツダム政令等の整理について			〔昭和26年〕	数量 9枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。
197-53	各国反共法規定の梗概				数量 1枚 記述法 印刷（手書）
197-54	公安保障法の関係機関の構成				数量 1枚 記述法 印刷（手書）
197-55	特別審査局の三、五〇〇人増員の第一段階の拡充整備に要する経費			昭和26年6月27日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「官房長提出」との書込あり。
197-56	〔調査職員数および調査兼事務職員数に関するメモ〕				数量 1枚 記述法 ペン 用紙 法務府野紙
197-57	〔登録団体等に関する〕基本資料			〔昭和26年6月30日〕	数量 3枚 内容 「登録団体数」「登録団体構成員数」などの統計。 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
197-58	〔従業員500人以上の工場その他事業場、地方団体数および労働組合数に関するメモ〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
197-59	〔特別審査局の現在定員および都道府県委託費の定員数に関するメモ〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
197-60	公安庁組織図				数量 同文2枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
197-61	〔第一線調査員数等に関するメモ〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
197-62	〔調査員数に関するメモ〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
197-63	基本資料				数量 2枚 内容 「追放者にして解除にならない者」、「諸団体調査関係」など。 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
197-64	〔登録団体数、届出機関紙誌数、発刊停止機関紙数、解散団体数等に関するメモ〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
197-65	〔追放者監察に関するメモ〕				数量 2枚 内容 「左翼、共産党関係」、「左翼団体調査関係」、「右翼団体調査関係」など。 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
197-66	都道府県に交付の委託費の定員				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
197-67	公安庁定員調（第一次案）				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
197-68	公安庁定員調（第二次案）				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
197-69	〔解散団体および構成員数に関するメモ〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
197-70	〔右翼、左翼構成員および監査を要する人員数等に関するメモ〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
197-71	〔左右諸団体構成員数に関するメモ〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
197-72	連合体を含む主要工場労働組合数				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
197-73	〔超国家主義団体、暴力主義的団体および左翼第三人団体数・構成員数に関するメモ〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
197-74	〔支局に関するメモ〕				数量 2枚 内容 各支局別に人数を集計したメモ。 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
197-75	公安保障委員会の構成				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
197-76	公安庁に要する経費				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
197-77	各都道府県別面積、人口、郡、区、市町村数調			〔昭和26年〕	数量 1枚 記述法 印刷（手書） 備考 昭和26年3月1日現在。
197-78	各都道府県市、町、村数調			〔昭和25年〕	数量 1枚 記述法 印刷（手書） 備考 昭和25年10月1日現在。
197-79	昭和二十六年一月一日現在宗教団体調査資料三 宗教関係登録団体表	調査二課三係		〔昭和26年〕	数量 1綴 記述法 印刷（手書）
197-80	全国暴力主義的団体集計表			〔昭和24年〕	数量 1枚 記述法 印刷（手書）・鉛筆 備考 昭和24年3月31日現在。
197-81	〔日本共産党正式党員数および登録済在日朝鮮人人員調べ〕			〔昭和26年〕	数量 1枚 記述法 印刷（手書） 備考 昭和26年4月1日現在。
197-82	〔言論事犯に関する集計表〕			〔昭和26年〕	数量 1枚 記述法 印刷（手書）・鉛筆 備考 昭和26年6月19日調。
197-83	〔違法争議事件等に関する集計表〕			〔昭和26年〕	数量 1枚 記述法 印刷（手書） 備考 昭和25年度。
197-84	〔調査職員および調査兼事務職員数調べ〕				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。書込あり。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
197-85	日本政府あて覚書 AGO 一四・三 三一(五〇年一月 五日) GA SCAP IN二〇七二/二			〔昭和26年4月 12日〕	数量 1枚 付属資料 資料番号197-85~88を綴じていた紐、1点。 記述法 印刷(タイプ)・ペン 備考 件名は「日本人の海外渡航申請に関する件(仮訳文)」。資料番号197-85~88は一綴。
197-86	AGO 一四、三 三一(五〇年一月 五日) AG SCAP IN二〇七二 日 本政府に対する覚 書(一九五〇年一 月五日)			〔昭和25年1月 5日〕	数量 2枚 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆 備考 件名は「日本人の海外申請に関する件」。
197-87	九五六 海外の旅 行を認可される日 本人の態度の調節 に関する覚書			〔昭和23年1月 8日〕	数量 1枚 記述法 印刷(タイプ)・ペン 備考 SCAPIN 6163。
197-88	日本政府あて覚書 (東京中央連絡事 務局経由) AG00 0.74			〔昭和22年4月 14日〕	数量 1枚 記述法 印刷(タイプ)・ペン 備考 SCAPIN 1609。件名は「日本人の海外渡航のための旅行書類」。R・M・レヴィ大佐(参謀部参謀副官) 通達の覚書の訳文。
197-89	特別審査局の昭和 二十六年度補正予 算請求事由	〔法務府〕特 別審査局		昭和26年7月1 1日	数量 4枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
197-90	特別審査局定員現 員調			〔昭和26年6月 14日〕	数量 1枚 記述法 印刷(タイプ)
197-91	追放者監査関係資 料				数量 1枚 記述法 印刷(タイプ)
197-92	諸団体調査関係資 料				数量 1枚 記述法 印刷(タイプ)
197-93	将校調査関係資料				数量 1枚 記述法 印刷(タイプ)
197-94	海外渡航者調査関 係資料				数量 1枚 記述法 印刷(タイプ)
197-95	公安保障委員会設 置法案			昭和26年7月4 日	数量 1綴 記述法 印刷(タイプ)

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
197-96	団体等規正令並びに政令第二百三十八号に関する事務の所管に就いての要望決議	全国知事会議	吉河光貞（法務府特審局長）	昭和24年10月11日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
197-97	長崎県総務部長（九州各県総務部長会議代表）要望書 法務府総裁宛	長崎県総務部長（九州各県総務部長会議代表）	殖田俊吉（法務府総裁）	昭和24年11月4日	数量 1枚 付属資料 (1) 裏表紙、1枚、(2) 綴紐、1本 記述法 印刷（タイプ）
197-98	特別審査局関係リツジウエイ声明に基き改廃を検討すべきポツダム政令等件名調査	〔法務府〕特別審査局		昭和26年5月14日	数量 同文2綴（各2枚） 記述法 印刷（タイプ） 備考 資料番号197-21に挿入。
197-99	特別審査局の三、五〇〇人増員の第一段階の拡充整備に要する経費			昭和26年6月27日	数量 同文5枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 資料番号197-29の中に挿入。
197-100	昭和二十六年度補正予算				数量 同文2枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 資料番号197-35に挿入。1枚のみ書込み有。
197-101	特別審査局の性格				数量 同文8枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 資料番号197-44に挿入。
197-102	講和条約成立後における特別審査局業務の変革と運用上注意すべき点	〔法務府〕特別審査局		昭和26年8月20日	数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 資料番号197-103を手書した資料。資料番号197-44に挿入。 合綴注記 197-103とクリップで同綴。
197-103	講和条約成立後における特別審査局業務の変革と運用上注意すべき点	〔法務府〕特別審査局		昭和26年8月20日	数量 同文7枚 記述法 印刷（タイプ） 合綴注記 資料番号197-102とクリップで同綴。
198	公安保障委員会設置法案（第一次）			昭和26年7月4日	数量 4枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。「書込済」との書込あり。書込あり。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
199	参照条文（庁設置法）				数量 3枚 内容 法務府設置法、国家行政組織法、行政機関職員定員法および入国管理庁設置令から関係条文を抜粋。 記述法 印刷（タイプ）
200	〔公安調査庁設置法案および公安審査委員会設置法案関係書類〕				
200-1	公安調査庁設置法案	〔法務府〕特別審査局		昭和27年3月10日	数量 1綴（13枚） 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。書込あり。 合綴注記 資料番号200-1～11までを紐綴。
200-2	公安審査委員会設置法案	〔法務府〕特別審査局		昭和27〔カ〕年3月10日	数量 5枚 付属資料 「公安審査委員会の委員の任命とその待遇の問題」、同文3枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。書込あり（付属資料にも）。
200-3	公安審査委員会の委員の任命とその待遇の問題				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「三、二四総裁提出」との書込あり。資料番号200-2の付属資料と同文。
200-4	〔公安審査委員会に関するメモ〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 「中央労働委員会委員長」、「電気通信審議会会長」、「郵政審議会会長」とあり。
200-5	公安審査委員会設置法案	〔法務府〕特別審査局		昭和27年3月24日	数量 5枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。書込あり。
200-6	公安調査庁設置法案	〔法務府〕特別審査局		昭和27年3月24日	数量 1綴（10枚） 記述法 印刷（タイプ） 備考 「極秘」印あり。
200-7	参照条文				数量 4枚 内容 法務府設置法、国家行政組織法および特別職の職員の給与に関する法律から関係条文を抜粋。 記述法 印刷（タイプ）

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
200-8	参照条文				数量 3枚 内容 法務府設置法、国家行政組織法、行政機関職員定員法および入国管理庁設置令から関係条文を抜粋。 記述法 印刷（タイプ）
200-9	公安審査委員会設置法				数量 5枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。書込あり。
200-10	公安調査庁設置法				数量 1綴（11枚） 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。書込あり。
200-11	公安審査委員会設置法				数量 5枚 記述法 印刷（タイプ）
201	法務府設置法等の一部を改正する法律案			〔昭和〕27年4月19日	数量 1綴（18枚） 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「特番局長」印あり。「了」との書込あり。
202	参照条文（委員会設置法）				数量 4枚 内容 法務府設置法、国家行政組織法および特別職の職員の給与に関する法律から関係条文を抜粋。 記述法 印刷（タイプ）・ペン
203	〔破壊活動防止法案、公安調査庁設置法案および公安審査委員会設置法案関係書類綴〕				
203-1	破壊活動防止法			〔昭和27年〕	数量 1綴（12枚） 付属資料 (1)資料番号203-1～6の紐綴。 ／(2)付箋様の紙、1枚 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 「衆院修正のもの」との書込あり。付属資料2は資料番号203-1・2の間に挟まっていた。
203-2	破壊活動防止法案に対する修正箇条（昭和二七、五、一五衆議院可決）			〔昭和27年5月15日〕	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
203-3	公安調査庁設置法				数量 1綴（11枚） 記述法 印刷（タイプ）・ペン

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
203-4	公安調査庁設置法案に対する修正箇条（昭和二七、五、一五衆議院可決）			〔昭和27年5月15日〕	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
203-5	公安審査委員会設置法				数量 5枚 記述法 印刷（タイプ）
203-6	公安審査委員会設置法案に対する修正箇条（昭和二七、五、一五衆議院可決）			〔昭和27年5月15日〕	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）

1-10 国会答弁・国会質疑関係書類綴（資料番号204～207）

204	二七、二一三初（提出前）国会関係質疑綴			昭和27年2月～3月	付属資料 表表紙「国会関係質疑」、1枚
204-1	〔横内甚太郎衆議院議員質問要旨〕			〔昭和27年2月18日〕	数量 1枚 内容 衆議院予算委員会における衆議院議員・横内甚太郎（日本共産党）の質問要旨。 付属資料 表紙、1枚 記述法 ペン・鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 「関」との書込あり。 合綴注記 資料番号204-1～11までを紐綴。
204-2	〔成田知巳衆議院議員質問要旨および政府答弁要旨〕			〔昭和27年2月18日〕	数量 3枚 内容 衆議院予算委員会における衆議院議員・成田知巳（日本社会党左派）の質問要旨および政府答弁要旨。 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
204-3	中村哲（法大教授）「政治警察と革命の暴力」〔に関するメモ〕				数量 8枚 内容 中村哲の著作からの抜粋と思われる。 記述法 ペン・鉛筆 用紙 法務府罫紙
204-4	二月二十九日附毎日新聞掲載の特別保安法案に対する答弁要旨				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
204-5	〔郡祐一参議院議員質問要旨および政府答弁要旨〕			〔昭和27年2月29日〕	数量 3枚 内容 参議院本会議における参議院議員・郡祐一（自由党）の質問要旨および政府答弁要旨。 記述法 印刷（手書）・ペン 備考 「調査部て〔カ〕答弁資料作成中」との書込あり。
204-6	東大事件に関する国会答弁要旨案			昭和27年3月6日	数量 1枚 記述法 印刷（手書）
204-7	破壊活動防止法案について 四、一、参院労働委員会			〔昭和〕27年3月31日	数量 4枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
204-8	破壊活動防止法案について 四月一日午後一時、参議院労働委員会			〔昭和27年4月1日〕	数量 5枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
204-9	破壊活動防止法案に対する意見				数量 9枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 「四、二、自由党池田氏提出—共同通信掲載」との書込あり。
204-10	破壊活動防止法案と「せん動」				数量 5枚 記述法 鉛筆 備考 書込あり。
204-11	破壊活動とせん動				数量 4枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
205	〔破壊活動防止法案国会審議関係書類綴〕				
205-1	〔大西正男衆議院議員質問要旨〕			〔昭和27年〕	数量 3枚 内容 破壊活動防止法案に対する衆議院議員・大西正男（改進黨）の質問要旨。 記述法 鉛筆 合綴注記 資料番号205-1～68までの資料を紐綴。
205-2	〔大西正男衆議院議員質問要旨など〕			〔昭和27年〕	数量 4枚 内容 メモ紙。破壊活動防止法案に対する衆議院議員・大西正男（改進黨）の質問内容要旨。 記述法 鉛筆

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
205-3	〔山花秀雄参議院議員質問要旨〕			〔昭和27年〕	数量 2枚 内容 破壊活動防止法案に対する参議院議員・山花秀雄（日本社会党左派）の質問内容要旨。 記述法 鉛筆
205-4	〔伊藤修参議院議員質問要旨〕			〔昭和27年〕	数量 2枚 内容 メモ紙。破壊活動防止法案に対する参議院議員・伊藤修（日本社会党）の質問内容要旨。 記述法 鉛筆
205-5	〔赤松勇衆議院議員質問要旨〕			〔昭和27年〕	数量 4枚 内容 破壊活動防止法案に対する衆議院議員・赤松勇（日本社会党左派）の質問要旨。 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
205-6	〔田代文久衆議院議員質問要旨〕			〔昭和27年〕	数量 2枚 内容 破壊活動防止法案に対する衆議院議員・田代文久（日本共産党）の質問要旨。 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
205-7	各派質疑時間表			〔昭和27年〕5月10日	数量 1枚 記述法 印刷（手書・タイプ） 備考 5月10日10時現在。
205-8	〔田嶋好文衆議院議員質問要旨〕			〔昭和27年〕	数量 4枚 内容 破壊活動防止法案に対する衆議院議員・田嶋好文（自由党）の質問要旨。 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
205-9	〔破壊活動防止法に関するメモ〕			〔昭和27年〕	数量 1枚 記述法 ペン・鉛筆 用紙 法務府罫紙
205-10	〔佐瀬昌三衆議院議員からの資料請求に関するメモ〕			〔昭和27年〕	数量 2枚 記述法 ペン 備考 佐瀬昌三（自由党）は衆議院法務委員長。
205-11	破防法案について各界の意見はどういう方面から聞いたか			〔昭和27年〕	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
205-12	〔岩本哲夫参議院議員質問要旨〕			〔昭和27年〕	数量 4枚 内容 破壊活動防止法案に対する参議院議員・岩本哲夫（改進黨）の質問内容要旨。 記述法 鉛筆

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
205-13	質問要旨			〔昭和27年〕	数量 10枚 記述法 ペン・鉛筆 用紙 法務府罫紙
205-14	〔破壊活動防止法案についての政策審議会に関するメモ〕			〔昭和27年〕	数量 1枚 記述法 鉛筆 備考 書き出しは「社（右）政策審議会（会長水谷長三郎）」。
205-15	〔公安調査庁設置法案及び公安審査委員会設置法案の提案理由説明に関するメモ〕			〔昭和27年〕	数量 3枚 記述法 鉛筆
205-16	〔平和条約発効後に団体等規正令が効力を持続する場合の法律的問題に関するメモ〕			〔昭和27年〕	数量 5枚 記述法 鉛筆
205-17	〔破壊活動防止法案についての答弁想定メモ〕			〔昭和27年〕	数量 10枚 記述法 ペン・鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 問答形式で記載。
205-18	〔世耕弘一衆議院議員質問要旨〕			〔昭和27年〕	数量 4枚 内容 破壊活動防止法案に対する衆議院議員・世耕弘一の質問要旨。 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
205-19	〔吉田安衆議院議員質問要旨〕			〔昭和27年〕	数量 2枚 内容 破壊活動防止法案に対する衆議院議員・吉田安（改進黨）の質問要旨。 記述法 鉛筆
205-20	〔佐竹晴記衆議院議員質問要旨〕			〔昭和27年〕	数量 13枚 内容 破壊活動防止法案に対する衆議院議員・佐竹晴記（社会民主党）の質問要旨。 記述法 鉛筆
205-21	〔田中堯平衆議院議員質問要旨〕			〔昭和27年〕	数量 1枚 内容 破壊活動防止法案に対する衆議院議員・田中堯平（日本共産党）の質問要旨。 記述法 ペン
205-22	〔衆議院議員質問者に関するメモ〕			〔昭和27年〕	数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 質問者は、「田中」、「猪俣」、「世耕」、「佐竹」とあり。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
205-23	〔猪俣浩三衆議院議員質問要旨〕			〔昭和27年〕	数量 4枚 内容 破壊活動防止法案に対する衆議院議員・猪俣浩三（日本社会党左派）の質問要旨。 記述法 鉛筆
205-24	〔各派質疑時間表〕			〔昭和27年7月8日〕	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
205-25	〔衆議院議員質問者に関するメモ〕			〔昭和27年〕	数量 1枚 記述法 鉛筆 備考 「中村」、「大西」、「田中」などあり。
205-26	法務委員会法案審議日程表	参議院法務委員会専門員室		昭和27年5月7日	数量 1枚 記述法 印刷（手書）
205-27	〔参議院法務委員会の審議に関するメモ〕			〔昭和27年〕	数量 2枚 記述法 ペン・鉛筆
205-28	各派質疑時間表			〔昭和27年5月12日〕	数量 1枚 記述法 印刷（手書・タイプ）
205-29	〔衆議院議員野党質問者に関するメモ〕			〔昭和27年〕	数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 質問者は大西正男、世耕弘一、田万広文、猪俣浩三。
205-30	〔破壊活動防止法案審議に関するメモ〕	〔保科〕		〔昭和27年12日〕	数量 1枚 内容 自由党および改進黨の動向に触れたメモ。青山〔春樹カ〕課長宛。法務府特別審査局監査部第三課内で作成された文書か。 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 「極秘」との書込あり。
205-31	各派質疑時間表			〔昭和27年5月12日〕	数量 1枚 内容 記述法 印刷（手書・タイプ）・鉛筆
205-32	〔9月5日衆議院法務委員会破壊活動防止法案質疑に関するメモ〕			〔昭和27年9月5日〕	数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 「総裁宛、社革、佐竹晴記」などあり。
205-33	破防法案審議方法	法務委員会理事会		昭和27年4月24日	数量 同文2枚 記述法 印刷（タイプ）

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
205-34	〔参議院における破壊活動防止法案審議に関するメモ〕			〔昭和27年〕	数量 1枚 内容 破壊活動防止法案に関する質問に備えて出席を乞う、という内容。 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
205-35	〔各党修正案説明者および討論者氏名〕			〔昭和27年〕	数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
205-36	〔破壊活動防止法案に対する各党討論者の意見要旨〕			〔昭和27年5月15日〕	数量 5枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
205-37	留保答弁一覧			昭和27年5月12日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
205-38	〔衆議院本会議日程表〕			〔昭和27年〕	数量 1枚 記述法 印刷（手書） 用紙 法務府野紙 備考 「破防法案外二件上程予定」などあり。
205-39	〔5月15日衆議院法務委員会予定表〕			〔昭和27年5月15日〕	数量 1枚 記述法 ペン 備考 「大久保」印あり。法務府特別審査局調査部第一課に大久保弘市という人物がいる。
205-40	〔破壊活動防止法により日本共産党の破壊活動を封止できるかどうかに関するメモ〕			〔昭和27年〕	数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
205-41	〔参議院、衆議院および緑風会政調会研究会における破壊活動防止法案審議に関するメモ〕			〔昭和27年5月16日〕	数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 「保科」との書込あり。
205-42	〔緑風会岡本議員発言要旨に関するメモ〕			〔昭和27年〕	数量 1枚 記述法 鉛筆 備考 野紙を6分の1に裁断したもの。
205-43	衆議院法務委員会の論点			〔昭和27年〕	数量 2枚 記述法 鉛筆 備考 野紙を6分の1に裁断したもの。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
205-44	破防法案審議方法	法務委員会理事会		昭和27年4月24日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 書込あり。
205-45	〔19日より24日までの破壊活動防止法案審議における発言予定者に関するメモ〕			〔昭和27年〕	数量 1枚 記述法 鉛筆
205-46	参議院法務委員会質問予定			〔昭和27年〕	数量 1枚 内容 19日から24日までの質問予定者一覧。 記述法 印刷（タイプ）
205-47	公聴会の公述人（予定）（二六日二七日）			〔昭和27年〕	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
205-48	伊藤修委員の反対論の根拠			〔昭和25年5月19日〕	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 書込あり。
205-49	公聴会の公述人（予定）（二六日二七日）			〔昭和27年〕	数量 1枚 内容 資料番号205-47の質問予定者一覧に肩書などを追加した資料。 記述法 印刷（タイプ）
205-50	〔参議院法務委員会公聴会公述人に関するメモ〕			〔昭和27年〕	数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 参議院野紙
205-51	参議院法務委員会公聴会（破壊活動防止法案外関係二案）公述人表			〔昭和27年〕	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
205-52	〔破壊活動防止法案に関するメモ〕			〔昭和27年〕	数量 5枚 記述法 ペン・鉛筆 用紙 法務府野紙
205-53	〔大西正男衆議院議員質問要旨〕			〔昭和27年〕	数量 1枚 内容 破壊活動防止法案に対する衆議院議員・大西正男（改進黨）の質問要旨。 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
205-54	参議院連合委員会予定			〔昭和27年〕	数量 1枚 内容 28日から30日までの質問予定者一覧。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
205-55	〔地方行政委員会および内閣委員会などに関するメモ〕			〔昭和27年〕	数量 3枚 記述法 鉛筆
205-56	参議院法務委員会 予定			〔昭和27年〕	数量 1枚 内容 6月3日から5日までの質問予定者一覧表。 記述法 印刷（タイプ）
205-57	参議院連合委員会 予定			〔昭和27年〕	数量 1枚 内容 6月28日から30日までの質問予定者一覧表。 記述法 印刷（タイプ）
205-58	〔前之園喜一郎参議院議員発言要旨〕			〔昭和27年〕	数量 1枚 内容 破壊活動防止法案に対する参議院議員・前之園喜一郎（民主クラブ）の質問要旨。 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
205-59	〔中山福蔵参議院議員発言要旨〕			〔昭和27年〕	数量 10枚 内容 破壊活動防止法案に対する参議院議員・中山福蔵（緑風会）の質問要旨。 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
205-60	〔9日の参議院打合せ（理事）審議内容〕			昭和27年6月9日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
205-61	破防法案質疑（参議院法務委員会） 検察局関係			〔昭和27年〕	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
205-62	参議院破壊活動防止法案外審議予定			〔昭和27年〕	数量 1枚 内容 6月9日から19日までの予定。 記述法 印刷（タイプ）
205-63	破防法外二案審査 予定			〔昭和27年〕	数量 1枚 記述法 印刷（手書）・鉛筆
205-64	破防法案審議方法	法務委員会理事 会		昭和27年4月24日	数量 同文2枚 内容 4月24日から5月14日までの予定。 記述法 印刷（タイプ）
205-65	声明案			〔昭和27年〕	数量 2枚 内容 破壊活動防止法案審議における野党の態度を批判したもの。 記述法 印刷（手書）・ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
205-66	声明案			〔昭和27年〕	数量 2枚 内容 破壊活動防止法案審議における野党の態度を批判したもの。資料番号205-65とは一部相違する書込あり。 記述法 印刷（手書）・ペン
205-67	破壊活動防止法案外2案に対する質疑及び討論			〔昭和27年〕	数量 1枚 内容 資料番号205-68を修正したもの。 記述法 印刷（手書）・鉛筆
205-68	破壊活動防止法案外2案に対する質疑及び討論			〔昭和27年〕	数量 1枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷（手書）・ペン 備考 封筒の表に「関様」と書込あり。裏側にも書込あり。
206	〔破壊活動防止法、公安調査庁設置法および公安審査委員会設置法関係書類綴〕				
206-1	破壊活動防止法案外2案に対する質疑及び討論			〔昭和27年〕	数量 1枚 記述法 印刷（手書）・鉛筆 合綴注記 資料番号206-1～58まで紐で括られた書類の束の状態を受け入れ。その束の中にさらに紐で綴じられたファイルあり（資料番号206-3～41）。
206-2	朝日新聞	朝日新聞社		昭和27年7月2日	数量 1枚 内容 記事「参院あす可決の見通し 破壊法案・質問戦に入る」の一部に線が引かれている。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
206-3	破壊活動防止法案				数量 1冊 付属資料 綴紐、1本 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 表紙に「国会修正経過」との書込あり。本文にも書き込みあり。 合綴注記 資料番号206-3～41までを紐綴。
206-4	公安調査庁設置法案			〔昭和27年〕	数量 1冊 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 表紙に「修正（衆議院二七・五・一五可決）」、「国会修正経過」との書込あり。
206-5	公安審査委員会設置法案			〔昭和27年〕	数量 1冊 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 表紙に「修正（衆議院二七・五・一五可決）」との書込あり。書込あり。

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
206-6	破壊活動防止法案 に対する修正案				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 表題下に「自由党」との書込あり。
206-7	公安調査庁設置法 案に対する修正案				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 表題下に「自由党」との書込あり。
206-8	公安審査委員会設 置法案に対する修 正案				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 表題下に「自由党」との書込あり。
206-9	破壊活動防止法案 に対する修正箇条 （昭和二七、五、 一五衆議院可決）			〔昭和27年5 月〕	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
206- 10	公安審査委員会設 置法案に対する修 正箇条（昭和二 七、五、一五衆議 院可決）			〔昭和27年5 月〕	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
206- 11	公安調査庁設置法 案に対する修正箇 条（昭和二七、 五、一五衆議院可 決）			〔昭和27年5 月〕	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
206- 12	〔公務員職権濫用 罪の特例条項草 案〕				数量 6枚 内容 「公務員職権濫用罪の特例」などの条 文の追加または修正に関する草案。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「研究」との書込あり。書込あり。
206- 13	〔公務員職権濫用 罪の特例条項草 案〕				数量 6枚 内容 「公務員職権濫用罪の特例」などの条 文の追加または修正に関する草案。 記述法 鉛筆
206- 14	〔公務員職権濫用 罪の特例条項草 案〕				数量 2枚 内容 「公務員職権濫用罪の特例」などの条 文の追加または修正に関する草案。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
206- 15	〔朝日新聞切抜〕	〔朝日新聞 社〕		昭和27年6月2 日	数量 1枚 内容 記事「17項の修正 伊藤氏（右社） 案」。「6月3日」との書込があるが、6月2 日付の記事。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
206-16	破壊活動防止法案に対する修正箇条				数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 表題下に「案」との書込あり。
206-17	公安審査委員会設置法案に対する修正箇条				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
206-18	真田参事官からの注意事項	青山〔春樹〕 課長	関〔之〕部長		数量 2枚 記述法 鉛筆
206-19	〔読売新聞切抜〕	〔読売新聞社〕		昭和27年6月3日	数量 1枚 内容 記事「破防法の修正 各会派試案を用意」。 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 書込あり。
206-20	修正案（防止法）				数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 書込あり。
206-21	修正案（委員会設置法）				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
206-22	メモ				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
206-23	破壊活動防止法修正案				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 書込あり。
206-24	社会党右派の修正要綱に対する意見				数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）
206-25	〔破壊活動防止法案に関するメモ〕				数量 4枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 1枚目書き出しは「第四案に加へる」。
206-26	修正案について				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
206-27	〔緑風会による修正案〕				数量 3枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「緑風会修正案」との書込あり。
206-28	修正案について				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
206-29	職権乱用に関する処罰規定案				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「本案は六月七日議員総会に計った上で決定する」との書込あり。
206-30	緑風会案			〔6月7日〕	数量 2枚 記述法 鉛筆 用紙 参議院法制局野紙
206-31	〔メモ〕				数量 2枚 内容 未遂罰等に関するメモ。 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
206-32	破壊活動防止法案に対する修正案（改進黨）				数量 6枚 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 書込あり。
206-33	参院一社会党（右）の破防法修正案（第一案）				数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「第一案」との書込あり。
206-34	破壊活動防止法案に対する修正要綱（社右）第二案				数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「第二案」との書込あり。書込あり。
206-35	破壊活動防止法案に対する修正要綱（社右）第三案				数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
206-36	破壊活動防止法案修正意見（左社）				数量 4枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
206-37	破壊活動防止法案に対する修正案（緑風会）			昭和27年6月10日	数量 5枚 記述法 印刷（タイプ）・ペン
206-38	破壊活動防止法修正要綱（緑風会）			昭和27年6月12日	数量 3枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
206-39	〔緑風会の議員総会の内容に関するメモ〕				数量 1枚 内容 破壊活動防止法案関係のメモと思われる。 記述法 鉛筆
206-40	〔宮城委員の発言に関するメモ〕				数量 3枚 内容 破壊活動防止法案関係のメモと思われる。 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
206-41	不法活動と刑法の関係				数量 1枚 記述法 印刷（手書）

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
206-42	〔宮城委員の発言に関するメモ〕				数量 3枚 記述法 鉛筆
206-43	破壊活動防止法案に対する修正案（緑風会）			昭和27年6月10日	数量 5枚 記述法 印刷（タイプ）・ペン
206-44	社会党右派の修正要綱に対する意見				数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
206-45	社会党右派の修正要綱に対する意見				数量 1枚 内容 資料番号206-44を修正したもの。 記述法 印刷（タイプ）
206-46	〔第十五、第一項および第二項の疑点に関するメモ〕				数量 3枚 記述法 ペン・鉛筆 用紙 法務府罫紙
206-47	〔公安審査委員会と国家賠償との関係等に関するメモ〕				数量 2枚 記述法 ペン 用紙 法務府罫紙
206-48	〔第三項、第三条第一項第一号（ハ）の修正に関するメモ〕				数量 1枚 記述法 ペン 用紙 法務府罫紙
206-49	（甲案） 破壊活動防止法案に対する修正案			6月15日	数量 9枚 記述法 ペン・鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 表題横に「伊藤、一松」との書込あり。書込あり。
206-50	（乙案） 破壊活動防止法案に対する修正案（二）			昭和27年6月16日	数量 14枚 記述法 ペン・鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 「甲案（左に記したもののみ乙案と異り他は乙案と同文）」と同綴。
206-51	修正同調要点（自由党）				数量 同文2枚（各2枚） 記述法 印刷（手書）・鉛筆 備考 片方にのみ「（自由党）」の書込あり。
206-52	破壊活動防止法案に対する修正案・公安審査委員会設置法案に対する修正案・公安調査庁設置法案に対する修正案				数量 8枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 緑風会の中山福蔵・岡部常の提案。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
206-53	〔破壊活動防止法〕緑風会案 (六、一二案)			6月12日	数量 1綴 内容 破壊活動防止法の緑風会案。 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 法務府野紙に印刷した「破壊活動防止法」を貼付(印刷資料そのものの部分もあり)。
206-54	破壊活動防止法案 に対する修正				数量 4枚 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆 備考 書込あり。
206-55	公安審査委員会設置 法案に対する修正				数量 1枚 記述法 印刷(タイプ)
206-56	破壊活動防止法案 に対する修正 (自由党第一次案)			〔6月16日〕	数量 4枚 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆 備考 表題下に「(自由党第一次案)六、一六」との書込あり。
206-57	破壊活動防止法案 に対する修正案・ 公安審査委員会設置 法案に対する修正案・ 公安調査庁設置法案 に対する修正案				数量 9枚 記述法 印刷(タイプ) 備考 伊藤修(社右)提出
206-58	破壊活動防止法				数量 1綴(15枚) 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆
207	〔国会答弁ほか〕				
207-1	〔空封筒(国会答 弁)〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 備考 資料番号207-2~19までの資料を保存した封筒。
207-2	議事予定				数量 1枚 記述法 鉛筆
207-3	宣伝の定義				数量 3枚 内容 本文中に修正あり。 記述法 墨書・鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 「予備」との書込あり。資料番号207-9を参照。

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
207-4	〔答弁案〕				数量 3枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙
207-5	〔堀真琴参議院議員質問要旨〕				数量 4枚 内容 参議院議員・堀真琴（労働者農民党）の質問要旨。 記述法 墨書 用紙 法務府野紙 備考 資料番号207-9を参照。
207-6	〔一松定吉参議院議員質問要旨〕				数量 2枚 内容 参議院議員・一松定吉（改進黨）の質問要旨。 記述法 墨書 用紙 法務府野紙 備考 資料番号207-9を参照。
207-7	〔片岡文重参議院議員質問要旨〕				数量 10枚 内容 参議院議員・片岡文重（右派・日本社会党）の質問要旨。 記述法 墨書 用紙 法務府野紙 備考 資料番号207-9を参照。
207-8	〔報償費および委託費使用の手続についての答弁に関するメモ〕				数量 5枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 資料番号207-10・12を参照。
207-9	〔堀真琴、一松定吉、片岡文重参議院議員の質問要旨と質問に対する答弁案〕				数量 25枚 内容 参議院議員・堀真琴、一松定吉、片岡文重の質問に対する答弁案。 記述法 鉛筆・墨書 用紙 法務府野紙 備考 資料番号207-3、207-5～7までを参照。
207-10	特別審査局長の報償費、委託費の説明要旨				数量 10枚 記述法 ペン 備考 資料番号207-8および207-12を参照。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
207-11	〔「最近頻発した集団暴力事件の背後における団体的指導並びに全国における左翼破壊分子の秘密組織活動」に関する法務府政府委員説明要旨〕				数量 6枚 内容 参議院法務委員会秘密会における法務府政府委員説明要旨。 記述法 鉛筆・ペン 用紙 法務府罫紙 備考 「関」印あり。欄外に「了」との書込あり。
207-12	〔参議院法務委員会秘密会における〕特別審査局長の報償費、委託費の説明要旨				数量 5枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 資料番号207-8および207-10を参照。
207-13	委員長報告原案				数量 1枚 記述法 鉛筆
207-14	〔破防法審議動議採決結果〕				数量 1枚 記述法 鉛筆
207-15	〔小野委員長懲罰動議採決結果〕				数量 1枚 記述法 鉛筆
207-16	中山委員提案、伊藤委員提案				数量 1枚 記述法 鉛筆
207-17	〔質疑打切動議投票結果〕				数量 1枚 記述法 鉛筆
207-18	〔議長不信任提案に関する時間制限と採決結果〕				数量 1枚 記述法 鉛筆
207-19	〔暴力主義的破壊活動の規定から煽動を削除する意思の有無、他4件に関する問答集〕				数量 同文3部（各5枚） 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷（タイプ）

1-11 外国関係
(資料番号208～235)

208	Union Calendar No.97	UNITED STATES GOVERNMENT PRINTING OFFICE		1947年4月1日	数量 1冊 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「INVESTIGATION OF UN-AMERICAN PROPAGANDA ACTIVITIES IN THE UNITED STATES」。
-----	----------------------	--	--	-----------	--

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
209	THE LAW FOR THE CIVIL LIBERTIES COMMISSIONERS			〔1949年5月31日〕	数量 同文11枚 記述法 印刷（タイプ）
210	SUPPRESSION OF COMMUNISM ACT			〔1950年7月17日〕	数量 30枚 付属資料 「"TREASON, SEDITIONS, AND SUPVERIVE ACTIVITIES "」、5枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「南阿（英文）」とのインデックス貼付。From the Government Gazette Extraordinary of the Union of South Africa Vol. Clxi
211	アメリカの反共法	外務省調査局第二課		昭和26年2月6日	数量 1綴 内容 1950年9月22日成立「一九五〇年国内安全保障法」全訳および同法に解説を付与した執務参考用資料。 記述法 印刷（タイプ） 備考 「調二資料第二一五号」。コピー。
212	THE CONSTITUTION OF JAPAN AND CRIMINAL LAWS	ATTORNEY-GENERAL'S OFFICE		昭和26年2月28日	数量 1冊 内容 日本国憲法および刑法の英訳。翻訳・編集は法務府。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
213	濠洲共産党解散法にたいする判決要旨			〔昭和26年3月〕	数量 1綴（22枚） 内容 オーストラリアの共産党解散法無効判決に対する1951年3月10日付『シドニー・モーニング・ヘラルド』紙掲載記事の翻訳。 記述法 印刷（タイプ）
214	濠洲共産党解散法にたいする判決要旨			〔昭和26年3月〕	数量 同文3綴 内容 オーストラリアの共産党解散法無効判決に対する1951年3月10日付『シドニー・モーニング・ヘラルド』紙掲載記事の翻訳。 記述法 印刷（タイプ） 備考 3部のうち1部のみ22頁が欠落。
215	〔外国の参考立法ほか〕				
215-1	外国の参考立法	法務府特別審査局			数量 1冊 内容 米国、濠洲、南アフリカ、ポルトガルおよびスイス連邦ニューシャテル州の参考法律を集録したもの。 記述法 印刷（タイプ） 合綴注記 資料番号215-1～29までを紐で束ねた状態で受入。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
215-2	特別審査局調査資料（昭和二十六年十月一日号） アメリカ合衆国スミス法 アメリカ合衆国ニューヨーク刑法 無政府主義に関する罪その他	法務府特別審査局		昭和26年10月1日	数量 1冊 内容 米国の所謂スミス法およびニューヨーク州刑法典中の無政府主義に関する規定等を集録したもの。 記述法 印刷（タイプ）
215-3	SPECIAL SECURITY ACT(13th Draft)	Special Investigation Bureau		1952年2月19日	数量 同文3綴（各24枚） 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 3部のうち一つの23・24頁目には破れがあり。
215-4	SPECIAL SECURITY ACT(12th Draft)	Special Investigation Bureau		1952年2月19日	数量 24枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 印刷された文章は資料番号215-4と同じだが、書込が多い。24頁は破損が著しい。
215-5	米国国会の治安関係調査委員会の概要	公安調査庁		昭和29年10月23日	数量 同文2綴（各11枚） 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 印刷された文章は同一だが、書込が若干相違する。
215-6	せん動は米国憲法の下犯罪であるか				数量 1綴（16枚） 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 用紙 法務府原稿用紙
215-7	「出版」に関連する各種用語の合衆国法典中に列挙せられて居るものゝ重要なるものに就いて	〔法務府特別審査局〕連絡課		昭和26年11月13日	数量 1綴（9枚） 記述法 ペン・鉛筆 用紙 法務府野紙
215-8	一九五一年香港政府の「出版統制条例」の内容			〔昭和26年〕	数量 5枚 内容 『香港大公報』5月19日掲載。 記述法 印刷（タイプ）
215-9	法案資料 各国参考立法の梗概	法務府特別審査局			数量 1綴（16枚） 付属資料 「法案資料 各国参考法規定の概要」、2枚 記述法 印刷（タイプ）
215-10	大韓民国国家保安法・郵便物取締法				数量 4枚 記述法 印刷（タイプ）

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
215-11	最高検察庁書簡 関之宛	〔最高検察 庁〕	〔関事務官〕		数量 1綴 (3枚) 付属資料 (1) メモ、4枚/ (2) 封筒、1枚 記述法 ペン、鉛筆 用紙 最高検察庁罫紙 備考 封筒には「関事務官殿」との記載があるが、封筒内に関を宛名とした書簡は確認できず、複数のメモ類が入っている。
215-12	米国共産党十一幹部事件訴訟記録 (総追録控訴審編)	法務府特別審査局		昭和27年1月	数量 同文2綴 (各4枚) 記述法 印刷 (手書)
215-13	特審資料 昭和二十六年七月二十日号	法務府特別審査局		昭和26年7月20日	数量 1冊 内容 弁護士松下正寿に委嘱して米国における言論出版の自由について、その沿革と当時の法理論の研究をまとめた資料。 記述法 印刷 (タイプ)
215-14	ソ連刑法叛逆罪				数量 1綴 (11枚) 記述法 印刷 (タイプ) ・鉛筆
215-15	ハンガリー平和擁護法				数量 1枚 記述法 印刷 (タイプ)
215-16	オーストリア共産党解散法の無効判決について				数量 6枚 記述法 印刷 (タイプ)
215-17	合衆国反共立法訳集 (巻一) 『合衆国法典第一八編 (刑事法) 第一部 (刑法) 第一一五章 (叛逆、動乱教唆、破壊活動の罪) 』	法務府特別審査局		昭和27年2月	数量 1綴 (10枚) 記述法 印刷 (手書)
215-18	法案資料 外務省調二資料第二〇四号 アメリカの「非常事態宣言」について	法務府特別審査局		〔昭和25年〕	数量 1綴 (5枚) 記述法 印刷 (タイプ)
215-19	アメリカ共産党幹部十一名に対するスミス法違反事件に対するアメリカ最高裁判所判決	〔法務府〕特別審査局総務部連絡課		〔昭和27年〕	数量 1綴 内容 原文は1951年6月5日付『ニュー・ヨーク・タイムス』紙に掲載。『ニュー・ヨーク・タイムス』社説も附記。 記述法 印刷 (タイプ・手書)

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
215-20	合衆国反共立法訳集（巻五）『妨害行為に関する条項』	法務府特別審査局		昭和27年2月	数量 1綴（11枚） 記述法 印刷（手書）
215-21	合衆国法典第二三八五条（スミス法）				数量 1枚 記述法 印刷（手書）
215-22	外国の破壊活動対策概観	法務府特別審査局			数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
215-23	法案資料 ソ連刑法叛逆罪	法務府特別審査局			数量 1綴（11枚） 記述法 印刷（タイプ）
215-24	法案資料 中央人民政府命令	法務府特別審査局			数量 4枚 内容 『上海大公報』掲載の中華人民共和国懲治反革命条例。 記述法 印刷（タイプ）
215-25	ソ連邦平和擁護法	〔法務府〕特別審査局監査第一課第四係			数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
215-26	外国人登録法（通称スミス法）	〔法務府〕特別審査局総務部		昭和26年6月	数量 1綴（30枚） 記述法 印刷（タイプ）
215-27	〔諸外国の反共法に関するメモ〕	〔外務省調査局第二課〕			数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 資料番号215-26に挿入。
215-28	〔「或種の非米破壊活動から合衆国を保護する為及び其の他の目的の為の法律案」の議会審議の状況〕	〔法務府特別審査局〕			数量 1綴 記述法 印刷（タイプ） 備考 表紙および目次は一部欠落と思われる。資料番号218と同文か。
215-29	米国憲法の立場から見た破壊活動防止法				数量 1綴（63枚） 記述法 ペン・鉛筆 用紙 法務府原稿用紙
216	TEXT OF CHIEF JUSTICE VINSON'S OPINION UPHOLDING CONVICTION OF ELEVEN COMMUNIST LEADERS			〔昭和26年〕	数量 1綴（31枚） 内容 1951年6月5日付『ニューヨークタイムズ』紙の記事をタイプした資料。 記述法 印刷（タイプ）

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
217	〔反共立法論評集 卷二 アーサー・イー・サザランド筆 自由と国内安全保障〕				
217-1	〔空封筒（「反共立法論評集 卷二 アーサー・イー・サザランド筆 自由と国内安全保障」）〕				数量 1枚 記述法 墨書 備考 資料番号217-2~4までの資料を保存した封筒。
217-2	FREEDOM AND INTERNAL SECURITY				数量 1綴（44枚） 内容 『ハーヴァード法律評論』64巻3号掲載論文。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
217-3	憲法一言論の自由一制限の許容範囲	〔法務府特別審査局総務部〕連絡課		昭和27年1月25日	数量 27枚 内容 『ミンガン法律評論』1950年1月号掲載論文の翻訳。 記述法 ペン・鉛筆 備考 連絡課長幣原顕と思われる押印あり。
217-4	反共立法論評集（卷二）アーサー・イー・サザランド筆 自由と国内安全保障	〔法務府特別審査局総務部〕連絡課		昭和26年7月	数量 61枚 内容 『ハーヴァード法律評論』64巻3号掲載論文の翻訳。 記述法 ペン・鉛筆
218	或種の非米破壊活動から合衆国を保護する為及びその他の目的の為の法律案に関する両院委員の報告書	法務府特別審査局		昭和26年7月5日	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ）
219	死刑の廃止に関するソ連最高会議幹部会命令	法務府特別審査局		〔昭和26年8月〕	数量 1綴（30枚） 内容 ソ連検事総長カー・パー・ゴルシェニンによる1947年6月19日の公開講演速記録。 記述法 ペン 用紙 法務府罫紙
220	ドイツ国刑事法改正法			〔昭和26年〕	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ・手書）

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
221	特別審査局調査資料（昭和二十六年十月一日号）アメリカ合衆国スミス法 アメリカ合衆国ニューヨーク刑法無政府主義に関する罪その他	法務府特別審査局		昭和26年10月1日	数量 同文2冊 内容 米国の所謂スミス法および米国ニューヨーク州刑法典中の無政府主義に関する規定等を集録したもの。 記述法 印刷（タイプ）
222	〔計画全貌と当面の研究課題の内容及び出版案内ほか〕				
222-1	計画全貌と当面の研究課題の内容及び出版案内	〔法務府〕特別審査局			数量 1綴 内容 ハーバード大学ソ連研究所刊行同書を特別審査局が翻訳したもの。 記述法 印刷（タイプ） 備考 「秘」印あり。
222-2	アメリカに於けるソ連研究の現状	能勢寅造			数量 1綴（27枚） 記述法 ペン 用紙 法務府罫紙 備考 資料番号222-1に挿入。
223	ソヴイェト・ロシアにおける世論				数量 1綴（33枚） 内容 A・インケルズ著。ハーバード大学ロシア研究所の報告書第1号として出版されたものの翻訳。 付属資料 (1)「世界非常時の心理学」(Psychology in the world Emergency, 1952)、2枚/ (2) 封筒(東京教育大学)、1枚 記述法 ペン・印刷（タイプ） 備考 付属資料(1)は資料番号229の表紙か。
224	HEARINGS ON AMERICAN ASPECTS OF THE RICHARD SORGE SPY CASE	UNITED STATES GOVERNMENT PRINTING OFFICE		1951年	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ）
225	〔SCAPの破防法資料〕				数量 1綴 記述法 ペン・印刷（タイプ） 備考 「SCAPの破防法資料」との書込あり。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
226	公安調査資料（昭和二十七年十二月二十日号その二） 米国共産党十二幹部事件訴訟記録 （総追録控訴審篇第一巻及第十六巻）	公安調査庁		昭和27年12月20日	数量 1冊 内容 米国第二区控訴裁判所での控訴審において、検察側が提出した趣意書および訴訟記録謄本を抄訳した資料。 記述法 印刷（タイプ） 備考 「部内限定資料」。
227	SUBVERSIVE ACTIVITIES PREVENTION ACT ANALYSIS				数量 同文3綴 記述法 印刷（タイプ）
228	アメリカ共産党幹部十一名に対するスミス法違反事件に対するアメリカ最高裁判所判決				
228-1	アメリカ共産党幹部十一名に対するスミス法違反事件に対するアメリカ最高裁判所判決	〔法務府〕特別審査局総務部連絡課			数量 同文2綴 内容 原文は1951年6月5日付『ニュー・ヨーク・タイムス』紙に掲載。『ニュー・ヨーク・タイムス』社説が巻末に所載。 記述法 印刷（タイプ・手書）
228-2	アメリカ共産党幹部十一名に対するスミス法違反事件に対するアメリカ最高裁判所判決	〔法務府〕特別審査局総務部連絡課			数量 同文3綴 内容 原文は1951年6月5日付『ニュー・ヨーク・タイムス』紙に掲載。『ニュー・ヨーク・タイムス』社説が巻末に所載。 記述法 印刷（タイプ・手書）
229	〔世界非常時の心理学（訳文）〕			〔昭和27年〕	数量 1綴 内容 Psychology in the World Emergency の和訳。同書は、1952年2月に行われた講演を出版したもの。 記述法 ペン
230	LAWS RELATING TO ESPIONAGE, SABOTAGE, Etc.	ELMER A. LEWIS		1955年	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ） 備考 UNITED STATES GOVERNMENT PRINTING OFFICE発行。
231	REGISTRATION OF COMMUNIST PRINTING PRESSES	〔VELDE〕		1953年7月13日	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ） 備考 83D CONGRESS 2d Session HOUSE OF REPRESENTATIVES REPORT No.2194
232	外国反共法その他	〔関之（総務部長）〕			数量 1綴 記述法 印刷（タイプ・手書） 備考 書類綴のコピー。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
233	外国の参考立法	法務府特別審査局			数量 同文2冊 内容 米国、濠州、南アフリカ、ポルトガルおよびスイス連邦ニューシャテル州の参考法律を集録したもの。 記述法 印刷（タイプ）
234	西ドイツの一九四八年の「民主主義の敵取締法」（草案）				数量 同文4綴（各7枚） 記述法 印刷（手書）
235	PUBLIC LAW 83 1-81ST CONGRESS CHAPTER 1 024-2D SESSION				数量 1綴 記述法 印刷（タイプ） 備考 「関〔之〕」印あり。

1-12 内偵情報・共産党動向情報関係（資料番号236～240）

236	〔情報綴（秘）〕	関〔之〕		昭和25年10月	備考 関は法務府特別審査局次長（総務部長）。
236-1	日共臨時中央指導部会議開催について			昭和25年10月13日	数量 2枚 付属資料 表紙、1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「秘」印あり。表紙に「昭和二十五年十月 情報綴（秘） 関部長」との書込あり。 合綴注記 資料番号236-1～189までを紐綴。
236-2	党オルグ教育資料			昭和25年10月14日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「十月二十三日GS提出」・「VA」との書込あり。
236-3	京浜地方に於ける拠点細胞と拠点経営			昭和25年10月14日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「VA」との書込あり。
236-4	党大会に対する基本的態度			昭和25年10月14日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「VA」との書込あり。
236-5	産別活動の自己批判会合			昭和25年10月20日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「特一三」。「極秘」印あり。「十月二十三日GS提出」・「ZA」・「VA」との書込あり。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
236-6	日共臨時中央指導部杉本文雄談			昭和25年10月18日	数量 2枚 記述法 ペン・鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 「十月二十日 GS提出」・「VA」との書込あり。
236-7	指令テルモ第二号対処すべきストライキの意義について			10月21日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「ZA」との書込あり。
236-8	〔帝国主義諸国の対立の暴露ほか〕			10月21日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「ZA」との書込あり。
236-9	〔全学連の現状と対応策〕			昭和25年10月20日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 「極秘」印あり。
236-10	日共金曜会の動静			昭和25年10月16日	数量 3枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「特一」。 「極秘」印あり。
236-11	日共元中央委員の談話			昭和25年10月27日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「特二〇」。 「極秘」印あり。
236-12	日共本部員の行方不明の幹部に関する談話について			昭和25年10月30日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「特二一」。 「極秘」印あり。
236-13	〔赤色革命に関する書類〕				数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）
236-14	日共統制委員の談話			昭和25年11月29日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「特三五」。 「極秘」印あり。
236-15	日共中央委員候補保坂浩明妻の談話			昭和25年11月30日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「特三八」。 「極秘」印あり。
236-16	日共臨時中央指導部員の談話			昭和25年12月7日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「特四五」。 「極秘」印あり。
236-17	日共中央書籍株式会社従業員のストライキについて			昭和25年12月11日	数量 3枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「特四八」。 「極秘」印あり。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
236-18	日共本部員の中央書籍K・Kの斗争に対する態度其他について			昭和25年12月11日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
236-19	臨時中央指導部の非合法化対策			昭和25年12月20日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「GV」との書込あり。
236-20	兵庫県下において開催された日共の会議状況について	〔調査部〕		昭和25年12月12日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
236-21	日本共産党オルグ集団			昭和25年12月14日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ・手書） 備考 「I.D」との書込あり。
236-22	日共、調査網の確立			〔昭和〕25年12月19日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
236-23	監査部特捜編成表			昭和25年12月15日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「極秘」印あり。
236-24	中国留日学生研究会章程				数量 1枚 記述法 ペン・鉛筆 備考 「O.K」との書込あり。
236-25	中国留日学生研究会会員				数量 1綴（2枚） 記述法 ペン
236-26	中国留日学生研究会の経緯				数量 1綴（2枚） 記述法 ペン・鉛筆
236-27	中国留日学生研究会章程				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 資料番号236-24をタイプした資料。
236-28	中国留日学生研究会会員				数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 資料番号236-25をタイプした資料。
236-29	中国留日学生研究会の経緯				数量 2枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 資料番号236-26をタイプした資料。
236-30	〔調査部特捜班設立趣旨・捜査目標・編成表〕			〔昭和25年12月19日〕	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。「秘」との書込あり。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
236-31	その後における総同盟容共派の動き			〔昭和〕25年1月23日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
236-32	大倉旭の行動			〔昭和〕25年1月23日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
236-33	その後における総同盟容共派の動き			〔昭和〕25年1月23日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 資料自体は資料番号236-31と同じ。
236-34	紺野与次郎の動静について			昭和26年1月8日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「極秘」印あり。
236-35	全金属の賃上闘争と独立・反対闘争			昭和26年1月10日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「VA」との書込あり。
236-36	〔左翼関係者人名表〕			〔昭和〕25年1月18日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
236-37	権力獲得のための革命的指導を			昭和25年12月14日	数量 2枚 内容 『平和と独立』第14号掲載論文。 記述法 印刷（タイプ） 備考 「I.D」との書込あり。
236-38	国際的任務を果たすために			昭和25年12月14日	数量 2枚 内容 『平和と独立』第16号掲載論文。 記述法 印刷（タイプ・手書） 備考 「I.D」との書込あり。
236-39	地下組織と全学連との関係（十二月十日現在の動き）			昭和25年12月14日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「I.D」との書込あり。
236-40	〔共産主義運動機関紙の現状〕				数量 5枚 内容 『新文化』、『民主日本とアカハタ』、『自由』、『平和の友』各紙の編集印刷発行人、編集発行関係者、配布について記した資料。最後に「結論」あり。 記述法 印刷（タイプ）
236-41	台湾独立運動に関する情報			昭和25年12月10日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
236-42	国際自由労連に関する報告			昭和25年12月12日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
236-43	総同盟第五回全国大会後の動向に関する報告			昭和25年12月11日	数量 4枚 記述法 印刷（タイプ）

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
236-44	繊維に対する共産党の働きかけ			昭和26年1月10日	数量 1綴 (3枚) 記述法 印刷 (タイプ)
236-45	貿易調査会細胞「齋藤勝」の除名			昭和26年1月10日	数量 1枚 記述法 印刷 (タイプ)
236-46	日共幹部の談話			昭和26年1月17日	数量 2枚 記述法 印刷 (タイプ)・鉛筆 備考 「特六八」。「極秘」印あり。
236-47	産別、オルグ養成に重点を置く			昭和26年1月10日	数量 1枚 記述法 印刷 (タイプ)・鉛筆 備考 「VA」との書込あり。
236-48	中国留日学生研究会章程				数量 1枚 記述法 印刷 (タイプ)・鉛筆 備考 「OK」との書込あり。
236-49	中国留日学生研究会会員				数量 2枚 記述法 印刷 (タイプ)・鉛筆
236-50	中国留日学生研究会の経緯				数量 2枚 記述法 印刷 (タイプ)・鉛筆
236-51	全金属の賃上闘争と独立・反戦闘争			昭和26年1月10日	数量 1枚 記述法 印刷 (タイプ)・鉛筆 備考 表題の「反対」の字が「反戦」に修正されている。「VA」との書込あり。
236-52	最近の党内情報			昭和26年1月24日	数量 1綴 (3枚) 記述法 印刷 (タイプ)・鉛筆
236-53	日共、国際派の五勢力、思想的統一未だし			昭和26年1月20日	数量 2枚 記述法 印刷 (タイプ)・鉛筆
236-54	予備隊に対する日共の働きかけ			昭和26年2月5日	数量 1綴 (2枚) 記述法 印刷 (タイプ)
236-55	三多摩地区委の全面講和運動			昭和26年2月5日	数量 1枚 記述法 印刷 (タイプ)
236-56	日共、社会民主主義に対する新方針決定を急ぐ			昭和26年11月30日	数量 1枚 記述法 印刷 (タイプ)
236-57	日共の指導する職場統一委員会の実体について			昭和26年2月8日	数量 2枚 記述法 印刷 (タイプ)・鉛筆
236-58	東京都委の党内特高について				数量 2枚 記述法 印刷 (タイプ) 備考 「極秘」印あり。

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
236-59	関西地方委員会議長電報 各府県委員長宛	関西地方委員会議長	各府県委員長	昭和26年2月10日	数量 1通 内容 「同志川上」 [衆議院議員川上貴一] の議会演説に関するもの。 記述法 印刷 (タイプ) ・鉛筆
236-60	〔講和と再軍備問題をめぐる旧軍人および在翼陣営の動向〕				数量 3枚 記述法 印刷 (タイプ) ・鉛筆
236-61	「民青連」と日共青年対策部の動きについて				数量 2枚 記述法 印刷 (タイプ) ・鉛筆 備考 「特98」。「極秘」印あり。
236-62	当面せる細胞会議の諸問題				数量 3枚 記述法 印刷 (タイプ) ・鉛筆 備考 「特97」。「極秘」印あり。
236-63	〔日本共産党の動向〕				数量 6枚 内容 ソ同盟代表部員の動向、民主民族戦線、追放八幹部の行方についてなど。 記述法 印刷 (タイプ) 備考 「極秘」印あり。
236-64	〔日本共産党の動向〕			昭和26年2月13日	数量 2枚 内容 ソ同盟代表部内の党員及び党の活動について、ソ同盟代表部とタス通信についてなど。 記述法 印刷 (タイプ) 備考 「極秘」印あり。
236-65	〔日本共産党の動向〕			〔昭和26年〕 2月14日	数量 3枚 内容 ソ連大使館内に於ける党員の会合について、ソ同盟代表部の接收家屋についてなど。 記述法 印刷 (タイプ) ・ペン
236-66	数字に現はれた日本共産党の実態				数量 2枚 記述法 印刷 (タイプ・手書) ・鉛筆
236-67	最近に於ける極右関係者並に旧軍人の動向	〔法務府特別審査局) 監査部		〔昭和) 26年3月12日	数量 2枚 記述法 印刷 (タイプ) ・鉛筆
236-68	元陸軍大佐辻政信の動静について				数量 3枚 記述法 印刷 (タイプ・手書)
236-69	神奈川県下におけるレッドパーヅ該当者動向調			〔昭和) 26年2月10日	数量 1枚 記述法 印刷 (タイプ)

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
236-70	三月の党本部、関東地方委員会、東京都委員会の会議予定表			昭和26年3月13日	数量 3枚 記述法 印刷（タイプ）
236-71	日共第九回全国代表者協議会に就て			昭和26年3月8日	数量 3枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「特一三二」。「特殊情報第29号」。「極秘」印あり。
236-72	分派抗争を停止せよと中共より日共に申入れ（三月十日、日共本部会議の内容）				数量 3枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「情報」。
236-73	北海道主要事業場におけるレツドパー手数・現在の共産党員数の調査について			昭和26年4月1日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ・手書） 備考 タイトルの「共産党員」という表記は、資料上では「共」の字に○括弧。
236-74	分派抗争を停止せよと中共より日共に申入れ（三月十日、日共本部会議の内容）				数量 3枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「情報」。資料自体は資料番号236-72と同じ。
236-75	「平和のこえ」弾圧の経過と教訓	日本共産党臨時中央指導部	各地方府県地区委員会	昭和26年2月10日	数量 3枚 内容 「手口資料」。 記述法 印刷（タイプ）
236-76	国際派の労働運動の統一について			昭和26年5月2日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）
236-77	奄美群島、沖縄等領土返還、信託統治反対各地国民運動の近況				数量 2枚 記述法 印刷（タイプ・手書） 備考 「極秘」印、「関」印あり。
236-78	ソ聯の対日講和参加に対する日共の反響			8月14日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
236-79	八月六日広島市における原爆記念全国平和会議の決議事項			8月14日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
236-80	引揚促進大会と日共との関係			8月15日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「総裁提出」との書込あり。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
236-81	昭和二十六年八月鹿児島市に於ける奄美大島日本復帰運動について			昭和26年8月20日	数量 4枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
236-82	引揚促進大会と日共との関係			〔昭和〕26年8月10日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 資料番号236-80とは印刷された内容は同じだが、書込が異なる。
236-83	八月六日広島市における原爆記念全国平和会議の決議事項				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
236-84	八月十五日に於ける平和擁護大会実況について			〔昭和〕26年8月20日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
236-85	東京における八月十五日の平和大会の状況について			昭和26年8月15日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）
236-86	桑港会議に関する日共の指令			昭和26年8月20日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
236-87	桑港会議反対ゼネストについて			昭和26年8月20日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
236-88	日本共産党労組中央グループ書簡各単産グループ宛	〔法務府特別審査局〕調査〔部〕第三課		〔昭和26年7月25日〕	数量 1通 記述法 印刷（手書） 備考 「秘」印、「調査第三課」印あり。元は日本共産党労組中央グループ作成。
236-89	参考資料 国際派労組員による「民族解放特別行動隊」組織結成について	〔法務府特別審査局〕調査〔部〕第三課			数量 1枚 記述法 印刷（手書） 備考 「秘」印あり。
236-90	椎野悦郎書簡 各都道府県代表者宛	〔法務府特別審査局〕調査〔部〕第三課		〔昭和26年8月5日〕	数量 1通 記述法 印刷（手書） 備考 「秘」印あり。調査部第三課が作成した椎野書簡の写か。椎野は日本共産党臨時中央指導部所属。
236-91	資料 日共の口頭指令について	〔法務府特別審査局〕調査〔部〕第三課			数量 1枚 記述法 印刷（手書）・ペン 備考 「秘」印あり。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
236-92	椎野悦郎書簡 各都道府県代表者宛			〔昭和26年8月5日〕	数量 1通 記述法 印刷（タイプ） 備考 指令の内容は資料番号236-90と同じ。調査部第三課の記載は無いが、写であることから同課作成の文書か。
236-93	日共に対する中共よりの申入事項について			昭和26年8月16日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「特二九〇（特二八七号昭和二六、八、一〇参照）」。
236-94	共産党が講和会議前後に一揆的行動にでるとの情報についての中国地方委の見解	梶川俊吉（法務府特別審査局中国支局長）	関之（法務府特別審査局総務部長・検事）	昭和26年8月23日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 「法務府特審中監発第四一四号」。「同文各部に送付あり」との書込あり。決裁印および受付印あり。タイトルの「共産党」という表記は、資料上では「共」の字に〇括弧。
236-95	共産党の暗号指令等			昭和26年8月30日	数量 4枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 共産党の暗号指令の写しを添付。
236-96	共産党員朝鮮人ノ談			昭和26年8月26日	数量 1枚 記述法 ペン
236-97	ソ連、中共、北朝鮮、越南、ビルマ、日本共産党間に軍事同盟締結説				数量 1枚 内容 共同通信海外ニュース9月3日午前版。 記述法 印刷（タイプ）
236-98	中国支局長電報 総務部長宛	〔法務府〕中国支局長	〔関之法務府特別審査局〕総務部長	〔昭和26年9月4日〕	数量 1通 内容 サンフランシスコ講和条約粉碎闘争の調査報告。 記述法 ペン 用紙 法務府罫紙 備考 「秘」印あり。決裁印あり。「各部長宛同文」との書込あり。年月日は受信日。
236-99	信任状の発布シテムについて	梶川俊吉（法務府特別審査局中国支局長・検事）	関之（法務府特別審査局総務部長・検事）	昭和26年8月31日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 「法務府特審中監発第四二五号」。「同文各部に送付あり」との書込あり。決裁印および受付印あり。
236-100	中国支局長電報 総務部長宛	〔法務府〕中国支局長	〔関之法務府特別審査局〕総務部長	〔9月1日〕	数量 1通 内容 共産党機関紙発行形態一新について。 記述法 ペン 用紙 法務府罫紙 備考 「秘」印あり。決裁印あり。「同文調査部長宛来電」との書込あり。年月日は受信日。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
236-101	共産党記号について	法務府特別審査局中国支局長	法務府特別審査局総務部長・監査部長・調査部長	昭和26年9月5日	数量 2枚 記述法 印刷（カーボン）・ペン 備考 「法務府特審中監発第432号」。決裁印および受付印あり。「同文各部長宛送付あり」との書込あり。タイトルの「共産党」という表記は、資料上では「共」の字に○括弧。
236-102	中国支局長電報 総務部長宛	〔法務府〕中国支局長	〔関之法務府特別審査局〕総務部長	〔9月6日〕	数量 1通 内容 鈴木市蔵の動向について。 記述法 ペン・鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 決裁印あり。「各部長宛同文来电」との書込あり。年月日は受信日。
236-103	主流派、国際派の統一問題に関する情報			昭和26年8月18日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
236-104	神山茂夫の談			昭和26年8月18日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
236-105	党関係情報			〔昭和〕26年10月10日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
236-106	共産党情報			昭和26年10月17日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 タイトルの「共産党」という表記は、資料上では「共」の字に○括弧。
236-107	米麦の統制撤廃に反対しませう	日本労働組合総評議会・日本農民組合			数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
236-108	党関係情報			〔昭和〕26年10月10日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
236-109	共産党情報			昭和26年11月7日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 タイトルの「共産党」という表記は、資料上では「共」の字に○括弧。
236-110	ソ連圏の陸上軍の全貌を発く			〔9月29日〕	数量 6枚 内容 香港新聞天地9月29日版所載。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
236-111	対インテリゲンチヤ工作について（ソ側の日共に対する指令原案訳文）			昭和26年11月19日	数量 3枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
236-112	ソ連、中共、北 鮮、越南、ビル マ、日本共産党間 に軍事同盟締結説			〔9月3日〕	数量 1枚 内容 共同通信海外ニュース9月3日午前 版。 記述法 印刷（タイプ）
236-113	最近の党内情報			昭和26年1月2 4日	数量 1綴（3枚） 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
236-114	共産党情報			昭和26年11月 29日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 タイトルの「共産党」という表記は、 資料上では「共」の字に○括弧。
236-115	共産党に取られた 特審の情報			昭和26年12月 10日	数量 4枚 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 タイトルの「共産党」という表記は、 資料上では「共」の字に○括弧。
236-116	在日朝鮮人の動向 （民団某幹部談）			〔昭和〕26年1 2月10日	数量 3枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
236-117	党情報			昭和26年12月 12日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
236-118	全学連の国際派、 主流派の抗争と最 近の動勢について			昭和26年12月 24日	数量 4枚 記述法 印刷（タイプ）・ペン
236-119	鮮共実力斗争の謀 議計画について	〔李奉洪〕		昭和26年12月 24日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）
236-120	日共マルクス、レ ーニン主義研究所 の動静について			昭和26年12月 19日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「特三六七」。「極秘」印あり。
236-121	新華社英語放送二 ユース二月六日附			2月6日	数量 1枚 内容 米国が日本を警察国家化しようとして おり、特別審査局を米国のFBIのように改組 強化する案を立てたというもの。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
236-122	弾圧法反対非常体 制推進労働者総蹶 起中央大会実施に ついて			昭和27年2月2 1日	数量 4枚 記述法 印刷（タイプ）
236-123	爆薬等入手に関す る共産党指令につ いて	〔法務府〕北 海道支局長		昭和27年2月2 3日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 1952年2月3日各委員会、地区委員会 宛北海道地方委員会指令。タイトルの「共産 党」という表記は、資料上では「共」の字に ○括弧。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
236-124	反植民地デー事件について 某党員の言			昭和27年2月23日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
236-125	左派社会党行政協定の無効を提訴せん			2月28日	数量 1枚 内容 共同通信国内ニュース2月28日夕版。 記述法 印刷（タイプ）
236-126	共産党情報			昭和27年2月25日	数量 2枚 記述法 ペン
236-127	Y工作について			昭和27年3月5日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・墨書
236-128	共産党情報			昭和27年3月5日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 タイトルの「共産党」という表記は、資料上では「共」の字に○括弧。
236-129	全日土建グループ指導部より日共中央本部宛報告について			〔昭和〕27年3月7日	数量 3枚 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 「特四〇六」。「極秘」印あり。
236-130	日共軍事委員会の武装蜂起組織について			昭和27年3月6日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
236-131	日共全国的大会に関する口頭指令について	〔法務府〕近畿支局長		昭和27年2月28日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
236-132	二月二十一日反植民地化デーの南部地区における彼等の状況報告				数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）
236-133	日本共産党の基幹産業に対する調査指令並に調査状況について	〔法務府特別審査局〕調査〔部〕第二課		昭和27年3月5日	数量 7枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
236-134	最近における特異事件集	〔法務府特別審査局〕調査〔部第〕三課		昭和27年3月1日	数量 7枚 記述法 印刷（タイプ・手書）・鉛筆 備考 鉛筆で「3/10」と書込あり。
236-135	駐日ソ連代表部の近況			〔昭和〕27年3月11日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「特四一〇」。「極秘」印あり。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
236-136	メモ			昭和27年3月18日	数量 2枚 内容 ソ連船乗組員の滞日中の動向について。 記述法 印刷（タイプ） 備考 「特四一五」。「極秘」印あり。
236-137	メモ			〔昭和〕27年3月19日	数量 1枚 内容 ソ連代表部の動向の報告など。 記述法 印刷（タイプ） 備考 「特四一七」。「極秘」印あり。
236-138	メモ			〔昭和〕27年3月20日	数量 2枚 内容 東京港に入港したソ連船関連の報告。 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 「特四一八」。「極秘」印あり。
236-139	メモ			昭和27年3月24日	数量 1枚 内容 ソ連通商部の動向の報告など。 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 「特四二一」。「極秘」印あり。
236-140	日共軍事委に属する技術指導会議について			昭和27年3月27日	数量 3枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 別表「各種成分の弱一猛」。「IoD_G」という書込みあり。
236-141	日共東京都委員会の非合法組織及びその動向について			昭和27年3月7日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「IoD_A」という書込みあり。
236-142	某日共東京都地区委の談			昭和27年3月25日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「IoD_A」という書込みあり。
236-143	日共臨時中央指導部の党員の行為と称せられる事件の内容調査			昭和27年3月26日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 「特四二二」。
236-144	メモ			昭和27年3月28日	数量 1枚 内容 ソ連代表部の動向など。 記述法 印刷（タイプ） 備考 「特四二四」。「極秘」印あり。
236-145	メモ			昭和27年3月29日	数量 1枚 内容 ソ連船ノリリック号入港関連。 記述法 印刷（タイプ） 備考 「特四二五」。「極秘」印あり。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
236-146	メモ			昭和27年3月31日	数量 1枚 内容 ソ連代表部の従業員の動向など。 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 「特四二八」。「極秘」印あり。
236-147	日共中央本部のアメリカ労働代表団のソヴェート見学についての宣伝			昭和27年3月31日	数量 3枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「特四二六」。「極秘」印あり。
236-148	出入国管理令に対する在日華僑の主張			昭和27年3月31日	数量 4枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
236-149	メモ			昭和27年4月9日	数量 2枚 内容 ブラウダ記者コージンおよびリーゾフの動向。 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 「特四三六」。「極秘」印あり。
236-150	連絡 特審の名簿について				数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「総務部長〔カ〕」との書込あり。その他、書込あり。「AB（Ⅱ）」との書込あり。
236-151	国会共斗情報			昭和27年4月28日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「I.D_A」という書込みあり。
236-152	労斗の五月スケジュールについて			昭和27年4月28日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「IoD_A」という書込みあり。
236-153	左派社会党公聴会の状況について			昭和27年4月28日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「IoD_A」という書込みあり。
236-154	蒲田及池上の両交番襲撃についての教養			昭和27年4月28日	数量 3枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「I.D_A」という書込みあり。
236-155	ストを取消せ			昭和27年4月11日	数量 2枚 内容 『ニッポンタイムス』4月11日附6面社説。 記述法 印刷（タイプ） 備考 「IoD」という書込あり。
236-156	破防法並びに総評ストに対する日共の指令通達声明及びその活動状況			昭和27年4月26日	数量 3枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「IoD_A」という書込あり。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
236-157	日共の神経作戦について				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
236-158	五月一日メーデー事件に際しての日共議員団の声明			〔昭和27年〕	数量 3枚 記述法 ペン 用紙 法務府罫紙
236-159	メーデー騒擾事件関係者高橋正夫の身元調査について			昭和27年5月7日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
236-160	国警警備活動の傾向について（報告）	法務府特別審査局北海道支局長	吉河光貞（〔法務府〕特別審査局長）・関之（〔法務府特別審査局〕総務部長）	昭和27年5月10日	数量 1綴（2枚） 記述法 印刷（タイプ）・墨書 備考 「法務府特審北調発第五〇七号」。「伊勢谷」印、その他印あり。宛名の特別審査局長の箇所には括弧あり。
236-161	メモ			昭和27年5月16日	数量 1枚 内容 ソ連船の東京入港問題など。 記述法 印刷（タイプ） 備考 「特四五七」。「極秘」印あり。
236-162	破防法及び弾圧機関に対する旧共党員の談			昭和27年5月26日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「IoD_A」という書込あり。
236-163	情報 日共非合法上部組織の名称及び所在地について			昭和27年6月13日	数量 1枚 記述法 印刷（手書）・ペン 備考 「特157」。「秘」印あり。
236-164	日本共産党とその支持者達に関する調査項目・在日朝鮮人・在日中国人				数量 4枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 タイトルに「在日朝鮮人」・「在日中国人」とあるが、ともに共産党に関するものと同じく、調査項目を纏めたもの。
236-165	日共幹部の大平和まつりに関しての談話			〔昭和〕27年7月9日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）
236-166	〔全印刷庁委員長横手らの動向〕			昭和27年7月9日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「IoD_A」という書込あり。
236-167	破防法に対する日共の斗争方針について			昭和27年7月15日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「I.D_A」という書込あり。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
236-168	徳田声明後に於ける中部地区軍事委員会の動静について			昭和27年7月16日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「IoD—A」という書込あり。
236-169	警察官並びに特審局員に対する個人調査について	調査第一部長	各部課長	昭和27年7月23日	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「秘」印あり。
236-170	共産党情報			昭和27年9月8日	数量 同文1枚 付属資料 「全力を挙げて今回の総選挙に斗争せよ」、同文2綴（各2枚） 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 タイトルの「共産党」という表記は、資料上では「共」の字に○括弧。付属資料は、「日共一〇九一号」の「日共党指導本部書簡 各府県支店宛」。
236-171	共産党情報			昭和27年9月6日	数量 同文2綴（各2枚） 記述法 印刷（タイプ・手書）・鉛筆 備考 タイトルの「共産党」という表記は、資料上では「共」の字に○括弧。
236-172	情報 メモ			昭和27年9月10日	数量 1枚 内容 日共本部内で、アカハタ用紙をめぐって内紛を生じているという内容。 記述法 印刷（タイプ） 備考 「D II」という書込あり。
236-173	情報 アジア太平洋平和会議出席者の詮衡について			〔昭和〕27年9月10日	数量 3枚 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 「D II」という書込あり。
236-174	〔関之宛共産党の内部情報などに関するメモ〕	田上		〔昭和27年〕9月12日	数量 1枚 記述法 鉛筆
236-175	情報 メモ			昭和27年9月13日	数量 1枚 内容 日本共産党の選挙態勢についての内容。 記述法 印刷（タイプ） 備考 「D・II」という書込あり。
236-176	情報 日本共産党の社会党左派に対する選挙共同斗争申入れの経緯について			〔昭和〕27年9月18日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「D II」という書込あり。
236-177	日共の実力行使指令 選挙対策案			〔昭和〕27年9月18日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・ペン 備考 別紙の「日共暗号指令原文」あり。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
236-178	情報 日共の軍事委員会について			昭和27年9月20日	数量 1枚 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆 備考 「D II」という書込あり。
236-179	詳一書簡 関之宛	詳一	関〔之〕	9月22日	数量 1通 内容 選挙にむけての共産党の動向を報告。 記述法 鉛筆・ペン 用紙 法務府罫紙
236-180	情報 日共選挙対策指導部の動静			昭和27年10月6日	数量 2枚 記述法 印刷(タイプ) 備考 「D II」という書込あり。
236-181	情報 日共東京都Vの会議開催について			昭和27年10月7日	数量 2枚 記述法 印刷(タイプ) 備考 「D II」という書込あり。
236-182	情報 日共中央指導部の全国選挙対策部長その他招集の会合について			昭和27年10月10日	数量 3枚 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆
236-183	情報 日共主幹の党の斗争方針に関する談話			昭和27年10月8日	数量 2枚 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆 備考 「D II」という書込あり。
236-184	情報 日共幹部の総選挙の結果についての談話			昭和27年10月4日	数量 2枚 記述法 印刷(タイプ) 備考 「D II」という書込あり。
236-185	総評の秋期斗争について	関東公安調査局		〔昭和〕27年10月20日	数量 2枚 記述法 印刷(タイプ)
236-186	朝鮮人情報			昭和28年1月26日	数量 2枚 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆
236-187	情報 中央指導部員のアカハタの手入れその他についての談話				数量 1枚 記述法 印刷(タイプ)・墨書 備考 「秘」印あり。
236-188	情報 MSA問題に関する左翼政党的動向について			昭和28年12月14日	数量 1枚 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆
236-189	情報 アカハタ本局指導部会議の開催について			昭和28年12月14日	数量 3枚 付属資料 裏表紙、1枚 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆
236-190	第23回メーデー行進路線及び警戒担当区域図			〔昭和27年〕	数量 2枚 記述法 印刷(手書) 備考 資料番号236-62に挿入。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
236-191	日共に対する中共よりの申入事項について			昭和26年8月16日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「特二九〇（特二八七号昭和二六、八、一〇参照）」。資料番号236-90に挿入。
236-192	椎野悦郎指令通達 各都道府県代表者宛	椎野悦郎（日本共産党臨時中央指導部）	各都道府県代表者	昭和26年8月5日	数量 1通 記述法 印刷（タイプ） 備考 資料番号236-90に挿入。
236-193	朝鮮人情報			昭和28年1月26日	数量 同文2綴（各2枚） 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 資料番号236-109に挿入。資料番号236-186と同文。
236-194	〔写真一括（デモ行進・書類）〕				数量 5枚 付属資料 写真を挟んでいた紙、1枚 記述法 写真 備考 資料番号236-126に挿入。3枚は文書の写真。デモ行進の写真2枚は同一。
236-195	共産党情報			昭和27年3月5日	数量 同文3枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 資料番号236-126に挿入。タイトルの「共産党」という表記は、資料上では「共」の字に○括弧。「T・T」という書込あり。
236-196	新華社英語放送ニュース二月六日附			〔2月6日〕	数量 同文3枚 内容 米国が日本を警察国家化しようとしており、特別審査局を米国のFBIのように改組強化する案を立てたという内容。 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 資料番号236-126に挿入。
236-197	左派社会党行政協定の無効を提訴せん			〔2月28日〕	数量 同文3枚 内容 共同通信国内ニュース2月28日夕版。 記述法 印刷（タイプ） 備考 資料番号236-126に挿入。
236-198	日共の実力行使指令 選挙対策案			〔昭和〕27年9月18日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 資料番号236-176に挿入。資料番号236-177と同文。別紙の「日共暗号指令原文」あり。
237	党の動き				

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
237-1	〔国内外の共産党活動に関するメモ〕	関之			数量 3枚 付属資料 (1) 白紙の法務府罫紙、22枚／ (2) 表紙、1枚／ (3) 綴紐、1本 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 表紙に「関」との書込あり。 合綴注記 資料番号237-1～43までを紐綴。
237-2	日本共産党の動向			昭和26年8月14日	数量 1綴 記述法 印刷 (タイプ・手書)
237-3	調査の対象についての基本資料			〔昭和26年6月30日〕	数量 3枚 内容 昭和26年6月30日現在の共産党関係団体の登録数などをまとめた統計書類。 記述法 印刷 (タイプ)・鉛筆 備考 書込あり。
237-4	公安保障委員会の構成				数量 1枚 記述法 印刷 (タイプ)
237-5	公安保障法等 (仮称) の制定に関する参考資料	〔法務府〕特別審査局		昭和26年7月14日	数量 1綴 (10枚) 記述法 印刷 (タイプ)・鉛筆 備考 「秘」印あり。「二六、七、一六総裁、総理提出」との書込あり。
237-6	〔朝鮮人問題に関するメモ〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
237-7	〔共産党に関するメモ〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙
237-8	公安保障法等 (仮称) の制定に関する参考資料	〔法務府〕特別審査局		昭和26年7月20日	数量 1綴 (10枚) 記述法 印刷 (タイプ)・鉛筆 備考 「秘」印あり。書込あり。
237-9	日本共産党の動向に関する旬報	〔法務府〕特別審査局		昭和26年8月14日	数量 3枚 記述法 印刷 (タイプ)・鉛筆 備考 書込あり。
237-10	八月中における左翼団体の行動予定表			〔昭和〕26年7月	数量 2枚 記述法 印刷 (タイプ・手書)・鉛筆
237-11	わが国における平和運動の現状と危険性	〔法務府〕特別審査局		昭和26年8月17日	数量 5枚 記述法 印刷 (タイプ)・ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
237-12	〔共産党に関するメモ〕			昭和26年8月23日	数量 1枚 内容 「中央役員」「オルグ」などの人数を書き込んだもの。 記述法 鉛筆 用紙 〔法務府罫紙〕
237-13	特別審査局職員の公務遂行中における被害事件調				数量 1枚 内容 昭和25年～26年にかけての事件の概要。 記述法 印刷（タイプ）
237-14	日本共産党の動向	法務府特別審査局		昭和26年8月24日	数量 1綴（11枚） 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印、「法務府特別審査局印」印あり。「講和全権団に二部提出」との書込あり。
237-15	在日朝鮮人の現状				数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）
237-16	予算閣議における法務総裁の特審局拡充案の説明要旨	〔法務府〕特別審査局		昭和26年8月23日	数量 1綴（5枚） 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
237-17	法務府特別審査局拡充理由の説明要旨	〔法務府〕特別審査局		昭和26年8月23日	数量 6枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 「秘」印あり。
237-18	非合法組織活動について	〔法務府〕特別審査局		〔昭和〕27年2月8日	数量 4枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆 備考 「極秘」印あり。
237-19	日本共産党の動向			昭和26年12月31日	数量 1綴（14枚） 記述法 印刷（タイプ）・墨書
237-20	日共の機関紙活動の現況			昭和27年1月15日	数量 5枚 付属資料 「日本共産党下部組織機干紙発行紙数府県別一覧表」（昭和26年12月末日現在）添付。 記述法 印刷（タイプ・手書）
237-21	日本共産党員その他の調査について				数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
237-22	日共の機関紙停刊措置の執行について			〔昭和26年12月31日〕	数量 1綴（7枚） 付属資料 「「アカハタ」及びその後継紙・同類紙の停刊措置の統計について」添付。 記述法 印刷（タイプ・手書）
237-23	日本共産党に対する調査の重点				数量 3枚 記述法 印刷（タイプ）

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
237-24	日本共産党に対し当局のとつた措置				数量 3枚 記述法 印刷 (タイプ)
237-25	左翼関係覚書該当者の状況について	〔法務府特別審査局〕 監査〔部〕 第三課			数量 2枚 記述法 印刷 (タイプ・手書) 備考 別表「追放者異動状況表」あり。
237-26	最近における国内の治安状況について	公安調査庁		昭和27年8月6日	数量 1綴 (13枚) 記述法 印刷 (タイプ・手書) 備考 「秘」印、「総務部長」印あり。
237-27	昭和二十七年一月に於ける破壊活動に関する報告			昭和27年1月31日	数量 1綴 記述法 印刷 (タイプ)・鉛筆 備考 「関」印あり。「G.2関係」との書込あり。
237-28	我が国の治安情勢について			昭和27年11月	数量 1綴 記述法 印刷 (タイプ)・鉛筆
237-29	総選挙後における日共の動向				数量 1綴 (7枚) 記述法 印刷 (タイプ)・ペン
237-30	日本共産党の現状			昭和29年6月29日	数量 1綴 (9枚) 記述法 印刷 (タイプ)・鉛筆 備考 「秘」印あり。「総務部長」という書込と「関」印あり。
237-31	右翼団体の現状			〔昭和〕 29年7月1日	数量 3枚 記述法 印刷 (タイプ)・鉛筆 備考 「秘」印あり。
237-32	日本共産党の動静に関する旬報	〔法務府〕 特別審査局		昭和26年8月14日	数量 3枚 記述法 印刷 (タイプ)
237-33	八月中における左翼団体の行動予定表			〔昭和〕 26年7月	数量 2枚 記述法 印刷 (タイプ・手書)・鉛筆
237-34	日本共産党の動向			昭和26年8月24日	数量 1綴 (14枚) 記述法 印刷 (タイプ)・鉛筆 用紙 法務府野紙 備考 「全権団提出」との書込あり。法務譜野紙は一部。
237-35	在日朝鮮人の現状			〔昭和26年〕	数量 1綴 (4枚) 記述法 印刷 (手書)・鉛筆 備考 タイトルはもと「在日朝鮮人関係」であったが、「在日朝鮮人の現状」と鉛筆で修正されている。「柳瀬」印と「太田」印あり。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
237-36	海外諸国の共産党に対する対策の概要				数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
237-37	ゼネスト禁止の規定を公安保障法中に組入れる可否について	〔法務府〕特別審査局		昭和26年7月26日	数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 法務府罫紙 備考 資料番号237-38の草案と思われる。
237-38	ゼネスト禁止の規定を公安保障法中に組入れる可否について	〔法務府〕特別審査局		昭和26年7月26日	数量 同文3枚 記述法 印刷（タイプ）
237-39	日本共産党の現状	公安調査庁		昭和30年5月22日	数量 1冊 記述法 印刷（タイプ）
237-40	日本共産党及び在日朝鮮人団体をめぐる内外の情勢	公安調査庁		昭和30年10月	数量 1綴 記述法 印刷（タイプ・手書）・鉛筆 備考 「取扱注意」との印字あり。
237-41	日本共産党の現況	警察庁		昭和30年8月10日	数量 1綴（22枚） 記述法 印刷（タイプ）・ペン
237-42	最近における日共の特徴的動向			昭和30年12月	数量 1綴（4枚） 記述法 印刷（タイプ）・ペン
237-43	資料 淀川だより No.4号外			昭和31年2月7日	数量 1綴（4枚） 付属資料 裏表紙、1枚 記述法 印刷（タイプ）
237-44	日本共産党の武力革命について（日共は何時何処で立ち上がるかの問題）	天野功（法務府特別審査局九州支局長）	関之（法務府特別審査局総務部長）	昭和26年10月17日	数量 3枚 記述法 印刷（手書） 備考 資料番号237-10に挿入。「極秘」印あり。「法務府特審九支調発第二六三一号」。
237-45	三多摩地区組織			昭和27年9月25日	数量 同文2枚 記述法 印刷（タイプ） 備考 資料番号237-27に挿入。「I・T」との書込あり。
237-46	日本共産党届出細胞内訳表			〔昭和27年2月20日〕	数量 1枚 記述法 印刷（手書） 備考 資料番号237-28に挿入。
237-47	コミンフォルム批判以後の日共の最高会議一覧				数量 1枚 記述法 印刷（手書）・鉛筆 備考 資料番号237-36前に挿入。「深沢供述」との書込あり。
238	〔「内外評論」関係資料ほか〕				

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
238-1	「内外評論」関係資料	法務府特別審査局調査部		昭和26年12月15日	数量 1綴 記述法 印刷（手書）・ペン 合綴注記 資料番号238-1～14を紐で縛った状態で受入。
238-2	日本共産党秘密組織の現状	〔法務府〕特別審査局		昭和26年8月15日	数量 1綴 記述法 印刷（手書） 備考 「極秘」印あり。
238-3	共産主義に関する一見解	有村〔秀夫〕 （法務府特別審査局調査部次席）		昭和26年12月	数量 1綴（7枚） 内容 「World Communism Today」の抄訳。 記述法 印刷（タイプ）・ペン 合綴注記 資料番号238-4とクリップで同綴。
238-4	〔1947年における各国の共産党員数と共産党著名指導者一覧表〕	有村〔秀夫〕 （法務府特別審査局調査部第三課次席）		〔昭和22年〕	数量 3枚 記述法 印刷（タイプ）
238-5	電気の友社発行「電気工学便覧」中の一部 新綱領の討議と実践 — ××県○○細胞群の討論から—				数量 7枚 記述法 印刷（タイプ）
238-6	左翼青年団体の組織並びに活動概況について	法務府特別審査局調査部		〔昭和26年10月〕	数量 1綴（13枚） 記述法 印刷（手書） 備考 「秘」印あり。
238-7	〔従来の情報と潜行者従前の党活動分野と関係について・党非合法組織の解明結果による線工作の推進と潜行重要幹部の所在追求について〕				数量 1綴（4枚） 記述法 印刷（タイプ） 備考 「秘」印あり。
238-8	参考資料 日本共産党の新しい綱領の基礎はどこにあるか 徳田球一（モスクワ放送二月二十二日＝RP）			〔昭和27年2月〕	数量 1綴（11枚） 内容 1951年12月20日に出され1952年2月15日の新聞「恒久平和と人民民主主義のために」に掲載された徳田論文。 記述法 印刷（手書）
238-9	コミンフォルム機関紙、徳田球一氏論文を大々的に掲載	〔法務府〕特別審査局		昭和27年2月19日	数量 2枚 記述法 印刷（タイプ）

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
238-10	日共組織変遷一覧表				数量 1枚 記述法 印刷（手書）
238-11	米国共産党組織一覧表	〔法務府〕特別審査局総務部連絡課		昭和26年9月19日	数量 1枚 記述法 印刷（手書）
238-12	最近における日本共産党の動向	〔法務府〕特別審査局		昭和27年2月8日	数量 1枚 記述法 印刷（手書） 備考 「秘」印あり。
238-13	日共組織現況表			昭和27年1月	数量 1枚 記述法 印刷（手書）
238-14	共産党の農村工作の実情を知る参考資料	〔法務府〕特別審査局		昭和26年11月22日	数量 1綴（14枚） 記述法 印刷（タイプ） 備考 「秘」印あり。
239	〔日本共産党の当面の基本的行動指針ほか〕				
239-1	日本共産党の当面の基本的行動指針	法務府特別審査局関東支局		〔昭和26年4月17日〕	数量 1綴 付属資料 正誤表、1枚 記述法 印刷（手書）・鉛筆 備考 「極秘」印および「法務府特別審査局関東支局」印あり。付属資料は、もと表紙の裏の頁に挟込。
239-2	講和と農村	日本農民組合長野連合会			数量 1綴 記述法 印刷（手書） 備考 資料番号239-1に挿入。
239-3	長野県埴科郡五加村の農民斗争録	青木恵一郎・渡邊直樹〔共編著〕			数量 1冊 記述法 印刷（タイプ・手書） 備考 資料番号239-1に挿入。
240	在日朝鮮人運動の概況	法務府特別審査局		昭和27年5月28日	数量 同文2綴（11枚） 内容 統一民主戦線の組織活動、朝鮮祖国防衛委員会の組織活動、在日朝鮮人の不法事件、在日朝鮮人団体の機関紙などに関する説明報告資料。 記述法 印刷（タイプ）

1-13 その他
（資料番号241～250）

241	〔やくざ団体の研究ほか〕				
-----	--------------	--	--	--	--

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
241-1	〔空封筒(やくざ団体の研究)〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 備考 資料番号241-2および241-3の資料を保存した封筒。
241-2	東京都内に於ける博徒の現状	中村正夫 (東京地方検察庁検事)			数量 1綴 (25枚) 記述法 ペン・印刷 (手書) 備考 末尾に「東京都内 (旧市内) 有力博徒一家一覧表」 (昭和24年10月現在、中村作成) 添付。
241-3	〔団体等規正令と暴力的団体の動向 (講演速記) 〕			昭和25年6月2日	数量 1綴 記述法 ペン・鉛筆 備考 法務府特別審査局第三課長醍醐政の講演録。
242	経済調査庁法・経済安定本部設置法	経済調査庁		昭和25年8月1日	数量 1綴 付属資料 「THE ECONOMIC INVESTIGATION AGENCY LAW」、1綴 (6枚) 記述法 印刷 (タイプ) ・鉛筆 備考 「関」印あり。付属資料は、もと12・13頁の間に挟込。
243	〔法務府落成関係 (ほか) 〕				
243-1	〔空封筒 (法務府落成関係) 〕	〔関之〕			数量 1枚 内容 昭和25年12月20日竣工の法務府庁舎落成に関する資料。 記述法 鉛筆 備考 資料番号243-2～7までの資料を保存していた封筒。
243-2	法務府庁舎竣工記念	法務府		昭和26年1月	数量 1冊 内容 記念写真などの冊子。 付属資料 白紙、1枚 記述法 印刷 (タイプ) 備考 付属資料は、もと絵が貼られている頁に挟込。
243-3	法務府はなにをするところかなにをしたか	法務総裁官房情報課		〔昭和26年1月1日〕	数量 1冊 内容 法務情報・庁舎落成記念。 記述法 印刷 (タイプ)
243-4	法務府庁舎絵葉書	法務府			数量 3枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 写真・印刷 (タイプ)
243-5	大橋武夫書簡 関之宛	大橋武夫 (法務府総裁)	関之 (法務府特別審査局長)	昭和26年1月5日	数量 1通 内容 1月17日の法務府庁舎落成式の案内。 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷 (タイプ) ・墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
243-6	検察庁のしおり	最高検察庁広報部		昭和25年5月	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
243-7	法務府とはどんなところか	法務総裁官房情報課		昭和26年1月	数量 1枚 記述法 印刷（タイプ）
244	〔京都における封建的な実態に就いてほか〕				
244-1	京都における封建的な実態に就いて	〔京都府駐在宜〔カ〕室〕		昭和26年6月5日	数量 1綴（3枚） 記述法 印刷（タイプ）・墨書 備考 表紙に「乙」という書込あり。 合綴注記 資料番号244-1～5までを製本。
244-2	東西両本願寺を中心とする宗門の組織形態とその実状について				数量 1綴（50枚） 記述法 印刷（タイプ）・ペン
244-3	神社の組織形態とその実状について				数量 1綴（35枚） 記述法 印刷（タイプ）・墨書
244-4	西陣機業を中心とする徒弟制度について				数量 1綴（67枚） 記述法 印刷（タイプ・手書）・墨書
244-5	祇園を中心とする遊亭街に就て				数量 1綴（50枚） 記述法 印刷（タイプ・手書）・ペン
245	法務府特別審査局近畿支局長書簡 法務府特別審査局長宛	徳永正次（法務府特別審査局近畿支局長）	吉河光貞（法務府特別審査局長）	昭和26年6月1日	数量 1通 記述法 印刷（タイプ）・ペン
246	朝日新聞〔切抜〕	朝日新聞東京本社		昭和26年7月1日	数量 1枚 内容 対日講和条約草案関連の記事を切抜。 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷（タイプ）・手書
247	官報 第7422号	印刷庁		昭和26年10月4日	数量 7枚 記述法 印刷（タイプ）・鉛筆
248	日本国とアメリカ合衆国との間の安全保障条約第三条に基く行政協定に伴う刑事特別法			〔昭和27年〕	数量 1綴 付属資料 正誤表、1枚 記述法 印刷（タイプ・手書）・ペン 備考 タイトルの、表題「案」の上に×印の修正あり。日本国とアメリカ合衆国との間の安全保障条約第三条に基く行政協定に伴う刑事特別法は、法律第138号（昭和27年5月7日）。付属資料は、もと表紙の次の頁に挟込。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
249	宣言・決議	〔福岡県町村長会〕		昭和27年6月23日	数量 同文5枚 内容 占領終結後の町村自治に関する宣言・決議。 記述法 印刷（タイプ）
250	統一組（総論）				数量 1冊 内容 平事件控訴趣意書。 付属資料 「平事件控訴趣意書正誤表（統一組）」、 記述法 印刷（タイプ・手書）・鉛筆 備考 付属資料は、もと54・55頁の間に挟込。

2 書簡（資料番号251～254）

251	〔岡田良平書簡ほか〕				
251-1	岡田良平書簡 関之宛	岡田良平（前橋地方検察庁検事）	関之（法務府特別審査局次長）	〔昭和27年〕3月17日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン・墨書 備考 付属資料は、前橋地方検察庁の岡田良平から法務府特別審査局の関宛封筒。資料番号251-1～5までを送付。
251-2	人権 第11号	法務府人権擁護局		昭和27年5月1日	数量 4枚 記述法 印刷（タイプ）
251-3	人身売買について 検察面からの一考察	岡田良平（前橋地方検察庁検事）		昭和27年1月9日	数量 1綴（16枚） 記述法 印刷（タイプ）・ペン
251-4	求刑について 新刑訴下の反省のために	岡田良平（前橋地方検察庁検事）		昭和27年2月26日	数量 1綴（12枚） 記述法 印刷（タイプ）・ペン 用紙 前橋地方検察庁用紙
251-5	刑事裁判と真実の発見	岡田良平（前橋地方検察庁検事）		昭和27年3月8日	数量 1綴（5枚） 記述法 印刷（タイプ）・ペン 用紙 前橋地方検察庁用紙
252	飯塚浩二書簡 関之宛	飯塚浩二	関之	〔昭和27年〕5月12日	数量 1通 内容 破防法の趣旨に反対のため、試験研究費助成申請の仲間入り辞退願ひ。 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン・印刷（タイプ） 備考 飯塚は人権擁護に関する学者。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
253	黒岩秀治書簡 富永進宛	黒岩秀治	富永進（検事）	〔昭和27年〕7月17日	数量 1通 内容 破壊活動防止法公布・施行の決定に伴い、「拝命頂き度念願致し」しているが、「このまゝ待期」していいか否かの尋ね。 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 備考 資料番号296に挿入。
254	関順治書簡 関之宛	関順治	関之	〔昭和27年7月〕18日	数量 1通 内容 破防法成立に対する祝い状。 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン

3 書籍・雑誌
(資料番号255～299)

3-1 書籍（関之著作）（資料番号255～260）

255	戦後法令総覧 第一巻	関之（法務庁事務官） 〔著〕		昭和24年7月15日	数量 1冊 付属資料 「予約お知らせ」、1枚 記述法 印刷・ペン 備考 桜門出版社発行。付属資料は、もと二二四・二二五頁の間に挟込。二七・二八頁に破れあり。
256	人権宣言今昔物語	関之（法務府特別審査局次長） 〔著〕		昭和25年9月20日	数量 1冊 記述法 印刷 備考 コピー製本。聯合出版社発行。
257	思想・言論の自由とその限界	関之（法務府特別審査局次長・検事） 〔著〕		昭和27年3月25日	数量 1冊 記述法 印刷・ペン 備考 白亜書房発行。表表紙の裏に「謹呈 関之 吉田内閣総理大臣殿」という書込あり。
258	破壊活動防止法解説	関之（法務府特別審査局次長） 〔著〕		昭和27年7月15日	数量 2冊 記述法 印刷・ペン 備考 2冊のうち、1冊は大きく破損し、もう1冊も表紙が外れている。1冊の表紙に「書込用」とあり。新警察社発行。
259	破壊活動防止法の解説	関之（検事・法務府特別審査局次長） 〔著〕		昭和27年7月15日	数量 1冊 付属資料 『破壊活動防止法の解説』の購入申込書、1枚 記述法 印刷 備考 文化研究社発行。付属資料は、もと裏表紙の前の頁に挟込。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
260	逐条破壊活動防止法の解釈	関之（法務府特別審査局次長）[著]・佐藤功（成蹊大学教授）[著]，学陽書房編集部[編]		昭和27年7月27日	数量 1冊 付属資料 帯、1枚 記述法 印刷 備考 関と佐藤の対論を編集したもの。学陽書房発行。付属資料は、もと裏表紙の前の頁に挟込。

3-2 書籍（関之著作以外）（資料番号261～269）

261	戦前戦後の食糧事情	経済安定本部民生局[編]		昭和27年4月10日	数量 1冊 付属資料 「補正表」、2枚 記述法 印刷 備考 日本農村調査会発行。付属資料は、もと四六・四七頁の間に挟込。
262	破壊活動防止法逐条解説	法令普及会[編]，法務府特別審査局[監修]		昭和27年7月25日	数量 同文3冊 記述法 印刷 備考 時の法令解説第67号（臨時増刊）。うち1冊に破れあり、また1冊に「関」印あり。印刷庁発行。
263	逐条破壊活動防止法解説	神山欣治（法務府検務局公安課長）		昭和27年7月26日	数量 1冊 記述法 印刷 備考 「関」印あり。立花書房発行。
264	破壊活動防止法の解説	真田秀夫（法務府法制意見参事官）		昭和27年7月30日	数量 1冊 記述法 印刷 備考 時事通信社発行。
265	破壊活動防止法と国会の審議	小野義夫（参議院法務委員長）		昭和27年8月5日	数量 1冊 記述法 印刷 備考 啓文閣発行。
266	日本共産党と破防法	徳永正次（京都地方公安調査局長）		昭和27年8月20日	数量 1冊 記述法 印刷 備考 柏林書房発行。
267	破防法といかに闘うか	羽仁五郎		昭和27年10月20日	数量 1冊 付属資料 (1) 紙片1、1枚／(2) 紙片2、2枚 記述法 印刷・鉛筆 備考 三笠書房発行。もと、付属資料1は158・159頁の間に、付属資料2は162・163頁の間に挟込。
268	労働組合と破防法	中村正雄（参議院労働委員長）		昭和27年12月15日	数量 1冊 記述法 印刷 備考 新日本法規出版株式会社発行。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
269	破防法 日本を揺るがした400日	北原斗紀彦 (時事通信社会部記者)・ 田畑裕(時事通信社会部記者)		平成9年10月25日	数量 同文2冊 記述法 印刷 備考 時事通信社発行。

3-3 雑誌(関之執筆)(資料番号270~294)

270	時事通信				
270-1	時事通信 日刊行政と法令版 第1490号	時事通信社		昭和25年10月25日	数量 1綴(4枚) 付属資料 資料番号270-1~24を綴じていた紐、1点。 記述法 印刷(タイプ)・鉛筆 合綴注記 資料番号270-1~24までを紐綴。
270-2	時事通信 日刊行政と法令版 第1500号	時事通信社		昭和25年11月7日	数量 同文2綴(各3枚) 記述法 印刷(タイプ) 備考 関之「報道機関から共産主義者の解雇とその法律的効果」という記事を含む。
270-3	時事通信 日刊行政と法令版 第1533号	時事通信社		昭和25年12月16日	数量 同文2綴(各3枚) 記述法 印刷(タイプ) 備考 関之「世界人権宣言の歴史的意義」という記事を含む。
270-4	時事通信 日刊行政と法令版 第1540号	時事通信社		昭和25年12月25日	数量 1綴(4枚) 記述法 印刷(タイプ) 備考 関之「三鷹事件と東北線事件」という記事を含む。
270-5	時事通信 日刊行政と法令版 第1549号	時事通信社		昭和26年1月10日	数量 1綴(3枚) 記述法 印刷(タイプ) 備考 関之「少年犯罪と少年法改正の問題」という記事を含む。
270-6	時事通信 日刊行政と法令版 第1552号	時事通信社		昭和26年1月13日	数量 1綴(3枚) 記述法 印刷(タイプ) 備考 関之「今日の言論犯罪」という記事を含む。
270-7	時事通信 日刊行政と法令版 第1569号	時事通信社		昭和26年2月3日	数量 1綴(4枚) 記述法 印刷(タイプ) 備考 関之「憲法と再軍備」という記事を含む。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
270-8	時事通信 日刊行政と法令版 第1572号	時事通信社		昭和26年2月7日	数量 1綴 (3枚) 記述法 印刷 (タイプ)・鉛筆 備考 関之「米国及び濠州における反共立法」という記事を含む。
270-9	時事通信 日刊行政と法令版 第1585号	時事通信社		昭和26年2月2日	数量 1綴 (3枚) 記述法 印刷 (タイプ) 備考 関之「子の名前に使用する文字を制限することは違憲か」という記事を含む。
270-10	時事通信 日刊行政と法令版 第1592号	時事通信社		昭和26年3月2日	数量 1綴 (3枚) 記述法 印刷 (タイプ) 備考 関之「警察法改正の問題」という記事を含む。
270-11	時事通信 日刊行政と法令版 第1597号	時事通信社		昭和26年3月8日	数量 1綴 (4枚) 記述法 印刷 (タイプ)・鉛筆 備考 関之「電気産業の共産黨員またはその同調者の解雇の効力」という記事を含む。
270-12	時事通信 日刊行政と法令版 第1611号	時事通信社		昭和26年3月26日	数量 1綴 (3枚) 記述法 印刷 (タイプ) 備考 関之「法の下の平等と個人の信条」という記事を含む。
270-13	時事通信 日刊行政と法令版 第1618号	時事通信社		昭和26年4月3日	数量 1綴 (3枚) 記述法 印刷 (タイプ) 備考 関之「戦後死刑事件に見る犯罪の特質」という記事を含む。
270-14	時事通信 日刊行政と法令版 第1620号	時事通信社		昭和26年4月5日	数量 1綴 (3枚) 記述法 印刷 (タイプ) 備考 関之「春日正一に対する団体等規正令違反及び山口正之に対する犯人蔵匿の各被告事件の判決の注目すべき点」という記事を含む。
270-15	時事通信 日刊行政と法令版 第1636号	時事通信社		昭和26年4月24日	数量 1綴 (4枚) 記述法 印刷 (タイプ) 備考 関之「原子カスパイ事件その他における米国裁判の傾向について」という記事を含む。
270-16	時事通信 日刊行政と法令版 第1648号	時事通信社		昭和26年5月10日	数量 1綴 (3枚) 記述法 印刷 (タイプ) 備考 関之「児童憲章制定の意義」という記事を含む。
270-17	時事通信 日刊行政と法令版 第1653号	時事通信社		昭和26年5月16日	数量 1綴 (3枚) 記述法 印刷 (タイプ) 備考 関之「二つの世界を表徴する法律」という記事を含む。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
270-18	時事通信 日刊行政と法令版 第1682号	時事通信社		昭和26年6月19日	数量 1綴 (3枚) 記述法 印刷 (タイプ) 備考 関之「米国共産党幹部に対する最高裁判所の判決」という記事を含む。
270-19	時事通信 日刊行政と法令版 第1700号	時事通信社		昭和26年7月10日	数量 1綴 (4枚) 記述法 印刷 (タイプ) 備考 関之「強盗殺人の誤判事件」という記事を含む。
270-20	時事通信 日刊行政と法令版 第1709号	時事通信社		昭和26年7月20日	数量 1綴 (3枚) 記述法 印刷 (タイプ)・ペン 備考 関之「危機にさいして米国は合理主義に徹しよう」という記事を含む。
270-21	時事通信 日刊行政と法令版 第1724号	時事通信社		昭和26年8月7日	数量 1綴 (4枚) 記述法 印刷 (タイプ) 備考 関之「米・濠の反共対策は着々と進展している」という記事を含む。
270-22	時事通信 日刊行政と法令版 第1740号	時事通信社		昭和26年8月25日	数量 1綴 (4枚) 記述法 印刷 (タイプ)・ペン 備考 関之「米英での猥せつの取扱い」という記事を含む。
270-23	時事通信 日刊行政と法令版 第1746号	時事通信社		昭和26年9月1日	数量 1綴 (4枚) 記述法 印刷 (タイプ) 備考 関之「講和後の法令改変に当つて」という記事を含む。
270-24	時事通信 日刊行政と法令版 第1848号	時事通信社		昭和27年1月8日	数量 1綴 (4枚) 記述法 印刷 (タイプ) 備考 関之「改変工作完成へ進展する法令界」という記事を含む。
271	新警察 第5巻第11号	新警察社		昭和25年11月1日	数量 1冊 記述法 印刷 備考 関之「特別審査局とはどんな役所か」という記事を含む。
272	自警 第33巻第4号	自警会		昭和26年4月1日	数量 1冊 記述法 印刷・ペン 備考 関之「思想の自由とその限界」という記事を含む。
273	自警 第33巻第5号	自警会		昭和26年5月1日	数量 1冊 記述法 印刷 備考 関之「思想の自由とその限界」という記事を含む。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
274	自警 第33巻第6号	自警会		昭和26年6月1日	数量 1冊 記述法 印刷 備考 関之「思想の自由とその限界（三）」という記事を含む。
275	自警 第33巻第7号	自警会		昭和26年7月1日	数量 1冊 付属資料 広告、1枚 記述法 印刷 備考 関之「思想の自由とその限界（四）」という記事を含む。付属資料は、もと72頁に挟込。
276	自警 第33巻第8号	自警会		昭和26年8月1日	数量 1冊 記述法 印刷 備考 関之「思想の自由とその限界（五）」という記事を含む。
277	自警 第33巻第9号	自警会		昭和26年9月1日	数量 1冊 記述法 印刷 備考 関之「思想の自由とその限界（六回）」という記事を含む。
278	自警 第33巻第10号	自警会		昭和26年10月1日	数量 1冊 記述法 印刷 備考 関之「思想の自由とその限界（七）」という記事を含む。
279	自警 第33巻第11号	自警会		昭和26年11月1日	数量 1冊 記述法 印刷 備考 関之「思想の自由とその限界（八）」という記事を含む。
280	警察文化 第4巻第2号	警察文化社		昭和27年2月5日	数量 1冊 記述法 印刷 備考 関之「国家の安全と個人の自由」という記事を含む。警察文化社発行。
281	新警察 第7巻第3号	新警察社		昭和27年3月1日	数量 1冊 記述法 印刷 備考 関之「暴力と民族性」という記事を含む。新警察社発行。
282	警察学論集 第5巻第7号	警察大学校校友会 [編]		昭和27年7月25日	数量 1冊 記述法 印刷・ペン 備考 関之「破壊活動防止法の要旨」という記事を含む。立花書房発行。
283	済寧 第4巻第8号	皇宮警察本部 警務部教養課 [編]		昭和27年8月5日	数量 1冊 記述法 印刷・鉛筆 備考 関之「破壊活動防止法の概要」という記事を含む。資料に破れあり。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
284	捜査研究 第9号 破防法特集号	大久保徳五郎 [編]		昭和27年8月5日	数量 1冊 記述法 印刷 備考 関之「破壊活動防止法の概要」という記事を含む。「関」印あり。警察図書出版株式会社発行。
285	自警 第34巻第9号	自警会		昭和27年9月1日	数量 1冊 付属資料 日本警察新聞昭和27年9月3日付け、1枚 記述法 印刷 備考 関之「破壊活動防止法について」という記事を含む。付属資料は、もと36・37頁の間に挟込。
286	法律のひろば 第5巻第9号	小林高記 [編]		昭和27年9月1日	数量 同文2冊 記述法 印刷 備考 関之「破壊活動防止法はどんな法律か」という記事を含む。帝国地方行政学会発行。
287	法曹時報 第4巻第10号	石丸岩夫 [編]		昭和27年10月1日	数量 1冊 記述法 印刷 備考 関之「破壊活動防止法の主要論点について」という記事を含む。法曹会発行。
288	自警 第35巻第1号	自警会		昭和28年1月1日	数量 1冊 記述法 印刷 備考 関之「破壊活動との対決」という記事を含む。
289	警察学論集 第7巻第11号	警察大学校 [編]		昭和29年11月25日	数量 同文2冊 記述法 印刷 備考 関之「破壊活動防止法実施二年を顧みて(一)」という記事を含む。立花書房発行。
290	警察学論集 第7巻第12号	警察大学校 [編]		昭和29年12月25日	数量 同文3冊 記述法 印刷 備考 関之「破壊活動防止法実施二年を顧みて(二)」という記事を含む。立花書房発行。
291	公安情報 第174集	社会運動研究会 [編]		昭和43年3月1日	数量 1冊 付属資料 日刊P-Eレターズ第2229号の一部、1枚 記述法 印刷・鉛筆 備考 関之「学生運動と破防法」という記事を含む。付属資料は、もと36・37頁の間に挟込。

関之関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
292	公友 第22巻第1号	安部敏男 [編]		昭和53年3月20日	数量 1冊 付属資料 関之「先憂後楽」のコピー、1枚 記述法 印刷 備考 関之「破壊活動防止法の二五年」という記事を含む。公安調査庁総務部職員課発行。付属資料は、もと63・64頁の間に挟込。
293	ゼンボウ 第30巻第11号	水島毅 [編]		昭和56年11月10日	数量 同文4冊 記述法 印刷 備考 関之と細川隆一郎の対談記事「今だから話そう『破壊活動防止法』はこうして生まれた」を含む。全貌社発行。
294	公友 第36巻第1号	石田康好 [編]		平成4年12月15日	数量 1冊 記述法 印刷 備考 関之「破壊活動防止法の40周年」という記事を含む。

3-4 雑誌（関之執筆以外）（資料番号295～299）

295	日本週報 臨時増刊 第214号	上田博 [編]		昭和27年7月20日	数量 1冊 記述法 印刷 備考 法務府による「破壊活動防止法の解説」掲載。「破壊活動防止法の全文」、「公安審査委員会設置法の全文」、「公安調査庁設置法の全文」。日本週報社発行。
296	改造 第33巻第1号	横関愛蔵 [編]		昭和27年8月1日	数量 1冊 記述法 印刷・ペン 備考 改造社発行。木村亀二「破防法と日本文化の危機」（110頁）に、資料番号253の書簡が挿入。
297	逐条破壊活動防止法解説	青山春樹（法務府特別審査局監査第一課長）		昭和27年8月1日	数量 1冊 記述法 印刷 備考 『警察時報』8月号別冊。
298	破壊活動防止法逐条解説と総批判	岩田元彦 [編]		昭和27年8月15日	数量 1冊 記述法 印刷 備考 別冊法律時報。日本評論新社発行。
299	警察研究 第23巻第11号	河中俊四郎 [編]		昭和27年11月10日	数量 1冊 記述法 印刷・鉛筆 備考 良書普及会発行。表紙の長島敦（法務省刑事局検事）「教唆とせん動」の箇所に鉛筆で破線。